

注3

大学番号：国062

[平成29年度設置]

計画の区分： 研究科の設置

注1

事前伺い

鳥取大学大学院 持続性社会創生科学研究科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人鳥取大学

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部総務企画課

職名・氏名 総務企画課長 カワムラ マサル  
川村 優

電話番号 0857-31-6745

（夜間） 0857-31-6745

F A X 0857-31-5035

e-mail ma-seisaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。



# 目次

## 持続性社会創生科学研究科

＜地域学専攻（博士前期課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	23
6. 留意事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	40

＜工学専攻（博士前期課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	45
2. 授業科目の概要	49
3. 施設・設備の整備状況、経費	62
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	63
5. 教員組織の状況	66
6. 留意事項等に対する履行状況等	92
7. その他全般的事項	93

＜農学専攻（博士前期課程）＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	97
2. 授業科目の概要	101
3. 施設・設備の整備状況、経費	107
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	108
5. 教員組織の状況	111
6. 留意事項等に対する履行状況等	124
7. その他全般的事項	125

<国際乾燥地科学専攻（博士前期課程）>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	129
2. 授業科目の概要	133
3. 施設・設備の整備状況、経費	140
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	141
5. 教員組織の状況	144
6. 留意事項等に対する履行状況等	159
7. その他全般的事項	160

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立学大学法人 鳥取大学

## (2) 大学名

鳥取大学

## (3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成29年4月)		
研究科長	(ナカジマ ヒロミツ) 中島 廣光 (平成29年4月)		
専攻長	(フジイ タダシ) 藤井 正 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
持続性社会創生科学研究科 地域学専攻 (博士前期課程)	文学関係	2年	20人	40人	基礎となる学部等 地域学部
	法学関係				
地域創生コース 修士(地域学)	経済学関係	2	10	20	
人間形成コース 修士(教育学)	社会学・社会福祉学関係 教育学・保育学関係	2	10	20	

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

【地域学専攻】

区分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	20人	—人	20人	—人	(—)	(—)	0.62倍	
	(—)	[—]	(—)	[—]				
志願者数	19	—	11	—	(5)	(—)		
	(5)	[—]	(4)	(—)	[7]	[—]		
受験者数	18	—	11	—	(5)	(—)		
	(5)	[—]	(4)	(—)	[7]	[—]		
合格者数	16	—	10	—	(5)	(—)		
	(5)	[—]	(4)	(—)	[5]	[—]		
B 入学者数	15	—	10	—	(5)	(—)		
	(5)	[—]	(4)	(—)	[5]	[—]		
入学定員超過率 B/A	0.75		0.50					

【地域創生コース】

区分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人	—人	10人	—人	(—)	(—)	0.45倍	
	(—)	[—]	(—)	[—]				
志願者数	9	—	4	—	(1)	(—)		
	(1)	[—]	(—)	(—)	[4]	[—]		
受験者数	9	—	4	—	(1)	(—)		
	(1)	[—]	(—)	(—)	[4]	[—]		
合格者数	7	—	3	—	(1)	(—)		
	(1)	[—]	(—)	(—)	[2]	[—]		
B 入学者数	6	—	3	—	(1)	(—)		
	(1)	[—]	(—)	(—)	[2]	[—]		
入学定員超過率 B/A	0.60		0.30					

【人間形成コース】

区 分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	10人	— 人	10人	— 人	( — )	( — )	0.80 倍	
	( — )		( — )		[ — ]	[ — ]		
志願者数	10	—	7	—	( 4 )	( — )		
	( 4 )	( — )	( 4 )	( — )	[ 3 ]	[ — ]		
受験者数	9	—	7	—	( 4 )	( — )		
	( 4 )	( — )	( 4 )	( — )	[ 3 ]	[ — ]		
合格者数	9	—	7	—	( 4 )	( — )		
	( 4 )	( — )	( 4 )	( — )	[ 3 ]	[ — ]		
B 入学者数	9	—	7	—	( 4 )	( — )		
	( 4 )	( — )	( 4 )	( — )	[ 3 ]	[ — ]		
入学定員超過率 B/A	0.90		0.70					

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 転入学生は記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

【地域学専攻】

学 年	報告年度 平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	15 [ 5 ] ( - )	- [ - ] ( - )	10 [ 3 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
2年次	/		15 [ 5 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次			/		
計	15 [ 5 ] ( - )				25 [ 8 ] ( - )

【地域創生コース】

学 年	報告年度 平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	6 [ 2 ] ( - )	- [ - ] ( - )	3 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
2年次	/		6 [ 2 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次			/		
計	6 [ 2 ] ( - )				9 [ 3 ] ( - )

【人間形成コース】

学 年	報告年度 平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	9 [ 3 ] ( - )	- [ - ] ( - )	7 [ 2 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
2年次	/		9 [ 3 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次			/		
計	9 [ 3 ] ( - )				16 [ 5 ] ( - )

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
- ・ ( ) 内には、**留年者の状況について、内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【地域学専攻】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	15人	0人	平成29年度	人	人	
平成30年度	25人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	40人	0人				

【地域創生コース】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	6人	0人	平成29年度	人	人	
平成30年度	9人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	15人	0人				

【人間形成コース】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	9人	0人	平成29年度	人	人	
平成30年度	16人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	25人	0人				

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{25} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<持続性社会創生科学研究科地域学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1			3	2				2	
	持続性社会創生技術論1	1①	1								1	
	持続性社会創生技術論2	1②	1								1	
	起業・知財論	1②	1								1	
	研究者倫理	1①	1								1	
	研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I	1②		2							7
国際乾燥地科学特論II		1②		2							7	
生命環境農学特論I		1①		2							3	
生命環境農学特論II		1①		2							3	
生命環境農学特論III		1①		2							3	
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④		2							1	
バイオ資源特論		1①		1							1	
エネルギー化学特論		1①		1							3	
再生可能エネルギー特論		1②		2							1	
サステイナブル資源利用特論		1④		2							1	
超領域科目		地域経済学特論I	1①		2							1
		地域経済学特論II	1		2		1					1
		③④										
		戦略的経営論	1		2							1
	①②											
	マーケティング特論	1		2							1	
	③④											
	地域づくりとリスクマネジメント	1②		1							1	
	計算社会科学	1①		2							1	
	地域づくりの心理学	1②		1							1	
地域	スマート社会技術論	1②		2							1	
	自然災害科学概論	1②		2							12	
	国際乾燥地科学特論III	1②		2							7	
	国際協力特論	1③		2							1	
	国際交流と異文化理解	1		2		1					1	
	③④											
	コミュニティ特論	1		2		1					1	
	①②											
	文化多様性特論	1		2		1					1	
	①②											
比較国際教育特論	1		2		1					1		
①②												
人間形成特論	1③		2		1					1		
人権教育特論	1③		2		1					1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1				2	2			0	
	持続性社会創生技術論1	1①	1								1	
	持続性社会創生技術論2	1②	1								1	
	起業・知財論	1②	1								1	
	研究者倫理	1①	1								1	
	研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I(環境)	1②		2							7
国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)		1②		2							7	
生命環境農学特論I(里地里山環境)		1①		2							8	
生命環境農学特論II(生産資源環境)		1①		2							5	
生命環境農学特論III(生命環境科学)		1①		2							8	
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④		2							1	
バイオ資源特論		1①		1							1	
エネルギー化学特論		1①		1							3	
再生可能エネルギー特論		1②		2							1	
サステイナブル資源利用特論		1④		2							1	
超領域科目		地域経済学特論I	1①		2							1
		地域経済学特論II	1		2		1					1
		③④										
		戦略的経営論	1		2							1
	①②											
	マーケティング特論	1		2							1	
	③④											
	地域づくりとリスクマネジメント	1②		1							1	
	計算社会科学	1①		2							1	
	地域づくりの心理学	1②		1							1	
地域	スマート社会技術論	1②		2							1	
	自然災害科学概論	1②		2							11	
	国際乾燥地科学特論III(人間開発)	1②		2							7	
	国際協力特論	1③		2							1	
	国際交流と異文化理解	1		2		1					1	
	③④											
	コミュニティ特論	1		2		0	1				1	
	①②											
	文化多様性特論	1		2		1					1	
	①②											
比較国際教育特論	1		2		1					1		
①②												
人間形成特論	1③		2		1					1		
人権教育特論	1③		2		0					1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹科目	特別研究 I	1通	4			23	27	1				
	特別研究II	2通	4			23	27	1				
専門科目 展開科目 地域創生コース	政策分析特論	1・2 ③④	2			1						
	地域リテラシー特論	1・2 ①②	2			2	1					
	都市地域特論	1・2 ①②	2			1						
	地域福祉学特論	1・2 ①②	2			1						
	地域政治学特論	1・2 ①②	2			1						
	農村地域特論	1・2 ①②	2			1						
	地域と法	1・2 ①②	2			1						
	行政法特論	1 ③④	2			1						
	地域参画特論	1③	1			1						
	世界システム特論	1 ③④	2			1						
	地域社会研究特論	1 ③④	2								1	
	環境社会学特論	1・2 ③④	2			1						
	地域企業特論	1・2 ①②	2			1						
	地域フィールドワーク学	1②	1			2						
	地域マネジメント学特別講義	1③	1								2	
	異分野融合地域プロジェクト	1 ③④	2			2	2					
	地域経営工学特論	1 ①②	2								1	
	東アジア地域文化特論	1 ①②	2			1						
	アフリカ文化特論	1 ③④	2			1						
	フランス地域文化史特論	1 ①②	2			1						
	ヨーロッパ地域芸術特論	1 ①②	2			1						
	日本地域史特論	1 ①②	2			1						
	創造地域特論	1 ①②	2								1	
	英語学特論	1 ①②	2					1				
	日本近代文化特論	1 ①②	2			1						
	日本語学特論	1 ①②	2			1						
	日本古典文化特論	1 ①②	2			1						
	歴史遺産学特論	1 ①②	2			1						
環境考古学特論	1 ①②	2			1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹科目	特別研究 I	1通	4			23	28	1				
	特別研究 II	2通	4			23	28	1				
専門科目 展開科目 地域創生コース	政策分析特論	1・2 ③④	2			1						
	地域リテラシー特論 (未開講)	1・2 ①②	2			3	0	1				
	都市地域特論	1・2 ①②	2			1						
	地域福祉学特論	1・2 ①②	2			1						
	地域政治学特論 (未開講)	1・2 ①②	2			1						
	農村地域特論	1・2 ①②	2			1	0					
	地域と法	1・2 ③④	2			1						
	行政法特論 (未開講)	1 ①②	2			1						
	地域参画特論	1③	1			1						
	世界システム特論	1 ③④	2			1						
	地域社会研究特論	1 ③④	2			1						0
	環境社会学特論	1・2 ③④	2			1	1					
	地域企業特論	1・2 ①②	2			1						
	地域フィールドワーク学	1②	1			2						
	地域マネジメント学特別講義	1③	1			1						1
	異分野融合地域プロジェクト	1 ③④	2			1						1
	地域経営工学特論	1②	2									1
	東アジア地域文化特論 (未開講)	1 ①②	2			1						
	アフリカ文化特論	1 ③④	2			1						
	フランス地域文化史特論 (未開講)	1 ①②	2			1						
	ヨーロッパ地域芸術特論 (未開講)	1 ①②	2			1						
	日本地域史特論	1 ①②	2			1						
	創造地域特論	1 ①②	2					1				0
	英語学特論 (未開講)	1 ①②	2					1				
	日本近代文化特論	1 ①②	2			1						
	日本語学特論 (未開講)	1 ①②	2			1						
	日本古典文化特論	1 ①②	2			1						
	歴史遺産学特論	1 ①②	2			1						
環境考古学特論 (未開講)	1 ①②	2			1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	地域創生コース	保存科学特論	1	2		1						
		①②										
		芸術表現研究	1	2		2		1				
		①②										
		自治法論ゼミ	1・2	2		1	3					
		③④										
		地域活性化論ゼミ	1・2	2		1	2					
		③④										
		コミュニティ論ゼミ	1・2	2		2	1					
		③④										
		文化交流論ゼミ	1・2	2		1	1					
		③④										
		日本古典文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		日本近代文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		日本語学ゼミ	1・2	2		1						
		③④										
		英語学ゼミ	1・2	2				1				
		③④										
アメリカ地域文化論ゼミ	1・2	2			1							
③④												
中・東欧地域文化論ゼミ	1・2	2		1								
③④												
東アジア文化論ゼミ	1・2	2			1							
③④												
フランス地域文化史ゼミ	1・2	2		1								
③④												
日本地域史ゼミ	1・2	2		1								
③④												
芸術文化ゼミ	1・2	2		2	1	1						
③④												
歴史環境学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
環境考古学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
保存科学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
人間形成コース	臨床発達心理学特論	1	2		1							
	③④											
	教育心理学特論	1	2		1							
	①②											
	発達心理学特論	1	2			1						
	③④											
	教育臨床心理学特論	1	2				1					
	①②											
	認知・学習心理学特論	1	2			1						
	①②											
	教育臨床心理学研究	1・2	2		1							
	③④											
学校カウンセリング特論	1・2	2							1			
①②												
学校心理学特論	1・2	2							1			
③④												
生徒指導心理学特論	1・2	2							1			
①②												
障害児等教育学特論	1	2		1								
③④												
障害児等発達心理学特論	1	2		1								
①②												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	地域創生コース	保存科学特論	1	2		1						
		①②										
		芸術表現研究	1	2		2		1				
		①②										
		自治法論ゼミ	1・2	2		1	3					
		③④										
		地域活性化論ゼミ	1・2	2		2	1	1				
		③④										
		コミュニティ論ゼミ	1・2	2		2	1	2	1			
		③④										
		文化交流論ゼミ	1・2	2		1	1					
		③④										
		日本古典文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		日本近代文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		日本語学ゼミ	1・2	2		1						
		③④										
		英語学ゼミ	1・2	2				1				
		③④										
アメリカ地域文化論ゼミ	1・2	2			1							
③④												
中・東欧地域文化論ゼミ	1・2	2		1								
③④												
東アジア文化論ゼミ	1・2	2			1							
③④												
フランス地域文化史ゼミ	1・2	2		1								
③④												
日本地域史ゼミ	1・2	2		1								
③④												
芸術文化ゼミ	1・2	2		1	1	1						
③④												
歴史環境学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
環境考古学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
保存科学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
人間形成コース	臨床発達心理学特論	1	2		1							
	③④											
	教育心理学特論	1	2		1							
	①②											
	発達心理学特論	1	2			1						
	③④											
	教育臨床心理学特論	1	2				1					
	①②											
	認知・学習心理学特論	1	2			1						
	①②											
	教育臨床心理学研究	1・2	2		1							
	③④											
学校カウンセリング特論	1・2	2							1			
①②												
学校心理学特論	1・2	2							1			
③④												
生徒指導心理学特論	1・2	2							1			
①②												
障害児等教育学特論	1	2		1								
③④												
障害児等発達心理学特論	1	2		1								
①②												

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	障害児等病理学特論	1	2				1					
		③④										
	保育総合研究	1	2		1	2						
		①②										
	学校教育実践総合研究	1	2		1							
		①②										
	障害児等発達診断研究	1・2	2		1							
		③④										
	特別なニーズ教育研究	1・2	2		1							
		①②										
	障害児等神経生理学研究	1・2	2				1					
		①②										
	障害児等教育臨床心理学研究	1・2	2		1							
		③④										
	障害児等教育思想・制度史研究	1・2	2		1							
		①②										
	障害児等認知神経科学研究	1・2	2				1					
		①②										
	コミュニケーション障害特論	1・2	2								1	
		①②										
	障害児療育学特論	1・2	2									1
		①②										
	障害児教育授業特論	1・2	2									1
		①②										
	発達障害医学特論	1・2	2									1
		③④										
	教育社会学特論	1	2			1						
		①②										
	社会教育学特論	1	2			1						
		①②										
教育課程特論	1	2		1								
	①②											
教育学研究	1②	2			1							
	①②											
教育史研究	1①	2			1							
	①②											
教育社会学研究	1	2			1							
	③④											
社会教育学研究	1	2			1							
	③④											
教育評価研究	1	2		1								
	③④											
比較国際教育研究	1	2			1							
	③④											
保育学特論	1	2			1							
	①②											
保育心理学特論	1	2			1							
	①②											
保育環境特論	1	2		1								
	①②											
保育学研究	1	2			1							
	③④											
保育心理学研究	1	2			1							
	③④											
保育環境研究	1	2		1								
	③④											
学習支援特論	1	2		1								
	①②											
算数教育研究方法論	1	2			1							
	①②											
言語学習支援特論	1	2		1	1							
	①②											
社会科学習支援特論	1	2			1							
	①②											

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	障害児等病理学特論	1	2					1				
		③④										
	保育総合研究	1	2		1	1						
		①②										
	学校教育実践総合研究	1	2		1							
		①②										
	障害児等発達診断研究	1・2	2		1							
		③④										
	特別なニーズ教育研究	1・2	2		1							
		①②										
	障害児等神経生理学研究	1・2	2				1					
		①②										
	障害児等教育臨床心理学研究	1・2	2		1							
		③④										
	障害児等教育思想・制度史研究	1・2	2		1							
		①②										
	障害児等認知神経科学研究	1・2	2				1					
		①②										
	コミュニケーション障害特論	1・2	2									1
		①②										
	障害児療育学特論	1・2	2									1
		①②										
	障害児教育授業特論	1・2	2									1
		①②										
	発達障害医学特論	1・2	2									1
		③④										
	教育社会学特論	1	2			1						
		①②										
	社会教育学特論	1	2			1						
		①②										
教育課程特論	1	2		1								
	①②											
教育学研究	1②	2			1							
	①②											
教育史研究	1②	2			1						0	
	①②											
教育社会学研究	1	2			1							
	③④											
社会教育学研究	1	2			1							
	③④											
教育評価研究	1	2		1								
	③④											
比較国際教育研究	1	2			1							
	③④											
保育学特論	1	2			1							
	①②											
保育心理学特論	1	2			1			0	1			
	①②											
保育環境特論	1	2		1								
	①②											
保育学研究	1	2			1							
	③④											
保育心理学研究	1	2			1			0	1			
	③④											
保育環境研究	1	2		1								
	③④											
学習支援特論	1	2		1								
	①②											
算数教育研究方法論	1	2			1							
	①②											
言語学習支援特論	1	2		1	1			0	1			
	①②											
社会科学習支援特論	1	2			1							
	①②											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	自然認識学習支援特論	1 ①②		2		1						
	英語学習支援特論	1 ①②		2		1						
	生活科学学習支援特論	1 ①②		2		1						
	音楽表現学習支援特論	1 ①②		2			1					
	造形学習支援特論	1 ①②		2				1				
	健康スポーツ学習支援特論	1 ①②		2			1					
	算数教育の教材開発研究	1 ③④		2		1						
	言語学習教材開発研究	1 ③④		2		1	1					
	社会科教材開発研究	1 ③④		2			1					
	自然認識教材開発研究	1 ③④		2		1						
	英語学習教材開発研究	1 ③④		2		1						
	生活科学学習教材開発研究	1 ③④		2		1						
	音楽表現教材開発研究	1 ③④		2			1					
	造形教材開発研究	1 ③④		2				1				
	健康スポーツ方法開発研究	1 ③④		2			1					
	算数教育認識論	1 ③④		2			1					
	合計(142科目)		—	9	266	0	25	30	8	0	0	77

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	自然認識学習支援特論(未開講)	1 ①②		2		1						
	英語学習支援特論(未開講)	1 ①②		2		1						
	生活科学学習支援特論(未開講)	1 ①②		2		0						1
	音楽表現学習支援特論	1 ①②		2			1					
	造形学習支援特論	1 ①②		2				1				
	健康スポーツ学習支援特論(未開講)	1 ①②		2			1					
	算数教育の教材開発研究	1 ③④		2		1						
	言語学習教材開発研究	1 ③④		2		1	1					
	社会科教材開発研究	1 ③④		2			1					
	自然認識教材開発研究	1 ③④		2		1						
	英語学習教材開発研究	1 ③④		2		1						
	生活科学学習教材開発研究(未開講)	1 ③④		2		0						1
	音楽表現教材開発研究	1 ③④		2			1					
	造形教材開発研究	1 ③④		2				1				
	健康スポーツ方法開発研究	1 ③④		2			1					
	算数教育認識論	1 ③④		2			1					
	合計(142科目)		—	9	266	0	24	31	9	0	0	83

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
研究科共通科目	基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1							7		
		持続性社会創生科学概論2	1②	1		2	2				0		
		持続性社会創生技術論1	1①	1							1		
		持続性社会創生技術論2	1②	1							1		
		起業・知財論	1②	1							1		
		研究者倫理	1①	1							1		
	環境	国際乾燥地科学特論I(環境)	1②	2							7		
		国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)	1②	2							7		
		生命環境農学特論I(里地里山環境)	1①	2							8		
		生命環境農学特論II(生産資源環境)	1①	2							5		
		生命環境農学特論III(生命環境科学)	1①	2							8		
		グリーンサステイナブルケミストリー特論	1④	2							1		
		バイオ資源特論	1①	1							1		
		エネルギー化学特論	1①	1							3		
		再生可能エネルギー特論	1②	2							1		
		サステイナブル資源利用特論	1④	2							1		
		超領域科目	地域	地域経済学特論I	1①	2							1
				地域経済学特論II	1	2		1					
			戦略的経営論	③④	1	2							1
			マーケティング特論	①②	1	2							1
	地域づくりとリスクマネジメント		③④	1②	1							1	
	計算社会科学		1①	2								1	
	地域づくりの心理学		1②	1								1	
	スマート社会技術論		1②	2								1	
	自然災害科学概論		1②	2								11	
	グローバル		国際乾燥地科学特論III(人間開発)	1②	2							7	
		国際協力特論	1③	2							1		
		国際交流と異文化理解	1	2		1							
		コミュニティ特論	③④	1	2		0	1					
		文化多様性特論	③④	1	2			1					
比較国際教育特論		①②	1	2			1						
人間形成特論		①②	1③	2			1						
人権教育特論		1③	2			0					1		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	基幹科目	特別研究Ⅰ	1通	4			23	29	1				
		特別研究Ⅱ	2通	4			23	29	1				
		政策分析特論	1・2 ③④		2		1						
		地域リテラシー特論	1・2 ①②		2		2	1					
		都市地域特論	1・2 ①②		2		1						
		地域福祉学特論	1・2 ①②		2			1					
		地域政治学特論	1・2 ①②		2			1					
		農村地域特論	1・2 ①②		2			1					
		地域と法	1・2 ③④		2			1					
		行政法特論 (未開講)	1 ①②		2			1					
		地域参画特論	1③		1			1					
		世界システム特論	1 ③④		2			1					
		地域社会研究特論	1 ③④		2			1				0	
		環境社会学特論	1・2 ③④		2			1					
		地域企業特論 (未開講)	1・2 ①②		2			1					
		地域フィールドワーク学	1②		1		2						
		地域マネジメント学特別講義	1③		1			1				7	
		異分野融合地域プロジェクト	1 ③④		2			1	1			6	
		地域経営工学特論	1②		2							1	
		東アジア地域文化特論	1 ①②		2			1					
		アフリカ文化特論	1 ③④		2			1					
		フランス地域文化史特論	1 ①②		2		1						
		ヨーロッパ地域芸術特論	1 ①②		2		1						
		日本地域史特論	1 ①②		2		1						
		創造地域特論	1 ①②		2			1				0	
		英語学特論 (未開講)	1 ①②		2					1			
		日本近代文化特論	1 ①②		2			1					
		日本語学特論 (未開講)	1 ①②		2		1						
		日本古典文化特論	1 ①②		2			1					
		歴史遺産学特論	1 ①②		2			1					
		環境考古学特論 (未開講)	1 ①②		2			1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	展開科目	保存科学特論	1	2		1						
		(未開講) ①②										
		芸術表現研究	1	2		2		1				
		①②										
		自治法論ゼミ	1・2	2		1	3					
		③④										
		地域活性化論ゼミ	1・2	2		1	2	1				
		③④										
		コミュニティ論ゼミ	1・2	2		1	2	1				
		③④										
		文化交流論ゼミ	1・2	2		1	1					
		③④										
		日本古典文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		日本近代文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		日本語学ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		英語学ゼミ	1・2	2					1			
		③④										
		アメリカ地域文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		中・東欧地域文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		東アジア文化論ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
		フランス地域文化史ゼミ	1・2	2			1					
		③④										
日本地域史ゼミ	1・2	2			1							
③④												
芸術文化ゼミ	1・2	2			2	1	1					
③④												
歴史環境学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
環境考古学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
保存科学ゼミ	1・2	2			1							
③④												
人間形成コース	臨床発達心理学特論	1	2		1							
	③④											
	教育心理学特論	1	2		1							
	①②											
	発達心理学特論	1	2		1							
	③④											
	教育臨床心理学特論	1	2				1					
	①②											
	(未開講)											
	認知・学習心理学特論	1	2			1						
	①②											
	教育臨床心理学研究	1・2	2		1							
③④												
学校カウンセリング特論(未開講)	1・2	2								1		
①②												
学校心理学特論(未開講)	1・2	2								1		
③④												
生徒指導心理学特論	1・2	2								1		
①②												
障害児等教育学特論	1	2		1								
③④												
障害児等発達心理学特論	1	2		1								
①②												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	障害児等病理学特論	1		2				1				
	③④											
	保育総合研究 (未開講)	1		2		1	2					
	①②											
	学校教育実践総合 研究	1		2		1						
	①②											
	障害児等発達診断 研究	1・2		2		1						
	③④											
	特別なニーズ教育 研究	1・2		2		1						
	①②											
	障害児等神経生理 学研究	1・2		2				1				
	①②											
	障害児等教育臨床 心理学研究	1・2		2		1						
	③④											
	(未開講)											
	障害児等教育思想 ・制度史研究	1・2		2		1						
	①②											
	(未開講)											
	障害児等認知神経 科学研究	1・2		2				1				
	①②											
	(未開講)											
	コミュニケーション 障害特論	1・2		2								1
	①②											
	障害児療育学特論 (未開講)	1・2		2								1
	①②											
	障害児教育授業特論	1・2		2								1
	①②											
	発達障害医学特論	1・2		2								1
	③④											
	人間形成コース											
	教育社会学特論 (未開講)	1		2			1					
	①②											
	社会教育学特論	1		2			1					
①②												
教育課程特論	1		2		1							
①②												
教育学研究 (未開講)	1②		2			1						
①②												
教育史研究 (未開講)	1①		2			0					1	
①①												
教育社会学研究	1		2			1						
③④												
社会教育学研究	1		2			1						
③④												
教育評価研究	1		2		1							
③④												
比較国際教育研究	1		2			1						
③④												
保育学特論	1		2			1						
①②												
保育心理学特論	1		2			1						
①②												
保育環境特論	1		2		1							
①②												
保育学研究	1		2			1						
③④												
保育心理学研究	1		2			1						
③④												
保育環境研究	1		2		1							
③④												
学習支援特論	1		2		1							
①②												
算数教育研究方法論 (未開講)	1		2			1						
①②												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	言語学習支援特論	1		2		0	1					
	①②											
	社会科学学習支援特論	1		2			1					
	①②											
	自然認識学習支援特論(未開講)	1		2		1						
	①②											
	英語学習支援特論	1		2		1						
	①②											
	生活科学学習支援特論	1		2		1						
	①②											
	音楽表現学習支援特論	1		2			1					
	①②											
	造形学習支援特論(未開講)	1		2				1				
	①②											
	健康スポーツ学習支援特論	1		2			1					
	①②											
	算数教育の教材開発研究	1		2		1						
	③④											
	言語学習教材開発研究	1		2		1	1					
	③④											
	社会科教材開発研究	1		2			1					
③④												
自然認識教材開発研究	1		2		1							
③④												
英語学習教材開発研究	1		2		1							
③④												
生活科学学習教材開発研究	1		2		1							
③④												
音楽表現教材開発研究	1		2			1						
③④												
造形教材開発研究	1		2				1					
③④												
健康スポーツ方法開発研究	1		2			1						
③④												
算数教育認識論	1		2			1						
③④												
合計(142科目)		—	9	266	0	25	32	8	0	0	89	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

**【平成29年度】**

- 担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を変更。  
「持続性社会創生科学概論2」（教授3、准教授2、兼2→教授2、准教授2）、  
「コミュニティ論ゼミ」（教授2、准教授1→教授1、准教授2、講師1）
- 教職課程認定申請にあたって、授業内容を明確にするため、次のとおり科目名を変更。  
「国際乾燥地科学特論I」→「国際乾燥地科学特論I（環境）」  
「国際乾燥地科学特論II」→「国際乾燥地科学特論II（食糧・農業）」  
「国際乾燥地科学特論III」→「国際乾燥地科学特論III（人間開発）」  
「生命環境農学特論I」→「生命環境農学特論I（里地里山環境）」  
「生命環境農学特論II」→「生命環境農学特論II（生産資源環境）」  
「生命環境農学特論III」→「生命環境農学特論III（生命環境科学）」
- 教育効果充実のため、次の科目は担当教員を追加。  
「生命環境農学特論I（里地里山環境）」（兼3→兼8）、「生命環境農学特論II（生産資源環境）」（兼3→兼5）、  
「生命環境農学特論III（生命環境科学）」（兼3→兼8）
- 担当教員の異動により、次の科目は担当教員の配置を変更。  
「自然災害科学概論」（兼12→兼11）、「人権教育特論」（准教授1→兼1）、「教育史研究」（准教授1→兼1）
- 担当教員の死去により、配当時期及び教員配置を変更  
「コミュニティ特論」配当時期（1①～②→1③～④）、教員配置（教授1→准教授1）
- 担当教員の異動・新規採用等により、次の科目は教員配置を変更。  
「特別研究I」「特別研究II」とも（教授23、准教授27、講師1→教授23、准教授29、講師1）
- 授業計画の見直しにより、次の科目は配当時期を変更。  
「地域と法」（1・2①～②→1・2③～④）、「行政法特論」（1③～④→1①～②）、  
「地域経営工学特論」（1①～②→1②）
- 新規採用に伴う授業計画の変更により、教員配置を変更  
「地域社会研究特論」（兼1→教授1）、「創造地域特論」（兼1→准教授1）
- 授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を変更。  
「地域マネジメント学特別講義」（兼2→准教授1、兼7）  
「異分野融合地域プロジェクト」（教授2、准教授2→教授1、准教授1、兼6）、  
「地域活性化論ゼミ」（教授1、准教授2→教授1、准教授2、講師1）、  
「言語学習支援特論」（教授1、准教授1→准教授1）

**【平成30年度】**

- 平成29年度に後任教員を補充できたため、「コミュニティ特論」の配当時期を設置計画のとおり（1③～④→1①～②）に変更。
- 担当教員の異動・昇任等により、次の科目は教員配置を変更。  
「特別研究I」「特別研究II」とも（教授23、准教授29、講師1→教授23、准教授28、講師1）
- 担当教員の昇任及び授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を検討  
「地域リテラシー特論」（教授2、准教授1→教授3、講師1）  
「地域マネジメント学特別講義」（准教授1、兼7→教授1、兼1）  
「異分野融合地域プロジェクト」（教授1、准教授1、兼6→教授1、兼1）
- 担当教員の昇任により、次の科目は教員配置を変更。  
「農村地域特論」（准教授1→教授1）、「地域活性化論ゼミ」（教授1、准教授2、講師1→教授2、准教授1、講師1）
- 授業計画の見直しにより、「環境社会学特論」は教員配置を（教授1→教授1、准教授1）に変更。
- 担当教員の異動に伴う新規採用により、次の科目は教員配置を変更。  
「保育総合研究」（教授1、准教授2→教授1、准教授1、講師1）  
「保育心理学特論」、「保育心理学研究」とも（准教授1→講師1）
- 授業計画の見直しにより、次の科目は配当時期及び教員配置を変更  
「教育史研究」配当時期（1①→1②）、教員配置（兼1→准教授1）
- 担当教員の辞職により、次の科目は教員配置を変更。  
「生活科学学習支援」、「生活科学学習教材開発研究」（教授1→兼1）
- 担当教員の定年退職により、「芸術文化ゼミ」の教員配置を（教授2、准教授1、講師1→教授1、准教授1、講師1）に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
3 科目	139 科目	0 科目	142 科目	3 科目 [ 0 ]	139 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	142 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	学校カウンセリング特論	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
2	学校心理学特論	2	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
3	障害児等教育臨床心理学研究	2	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
4	障害児等教育思想・制度史研究	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
5	障害児等認知神経科学研究	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
6	障害児療育学特論	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
7	教育臨床心理学研究	2	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
8	生徒指導心理学特論	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
9	障害児等発達診断研究	2	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
10	特別なニーズ教育研究	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
11	コミュニケーション障害特論	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
12	障害児教育授業特論	2	1・2①②	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
13	発達障害医学特論	2	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため（平成29年度開講済み）(30)
14	生活科学学習支援特論	2	1①②	専門	選択	専任教員の退職のため(30)
15	生活科学学習教材開発研究	2	1③④	専門	選択	専任教員の退職のため(30)

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…未開講のうち7科目は隔年開講（平成29年度開講済み、平成31年度開講予定）であり、学生の履修には特に影響はない。また、残りの2科目については、担当教員の辞任及び後任未定のため未開講となっているが、当該分野の学生も在籍していないことから、特に学生の履修に影響はない。

学生への周知方法…履修の手引き及び掲示により周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{15}{142} = \boxed{10.56} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡		
	校舎敷地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡			
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡			
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡			
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡			
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 別途附属病院 72,428㎡		
		132,192 ㎡ ( 132,192 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	0 ㎡ ( 0 ㎡)	132,192 ㎡ ( 132,192 ㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	持続性社会創生科学研究科地域学専攻 計上漏れ (30)		
	11 室	12 室	24 13 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	持続性社会創生科学研究科 地域学専攻			74 73 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は、研究科及び専攻単位での特定不能なため、鳥取地区全体の数 機械・器具及び標本は、持続性社会創生科学研究科地域学専攻
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕				
	持続性社会創生科学研究科地域学専攻	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	1,040 ( 1,040 )	6 ( 6 )	
	計	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	1,040 ( 1,040 )	6 ( 6 )	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	6,014 ㎡		891		651,333			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体
	3,321 ㎡		武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要			—					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鳥取大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
<b>&lt;学部&gt;</b>									
<b>地域学部</b>									
地域学科	4	170	-	680	学士 (地域学)	1.06	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.05	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
<b>医学部</b>									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.01	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
<b>工学部</b>									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.03	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止

社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	-	880	学士 (農学)	1.02	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上	
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	-	40		0.62	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	-	20	修士 (地域学)	0.45	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	-	20	修士 (教育学)	0.80	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	-	330	修士 (工学又は学術)	1.21	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	-	92	修士 (農学)	0.97	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	-	40	修士 (農学又は学術)	0.97	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	-	-	-	修士 (地域学)	-	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.24	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.04	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	0.80	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.40	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	1.10	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.60	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.32	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上	
工学研究科									
博士前期課程									

機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.44	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.25	平成30年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	0.71	平成30年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成30年度	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成30年度から学生 募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<持続性社会創生科学研究科 地域学専攻（博士前期課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	小野 達也 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 政策分析特論 地域リテラシー特論 地域フィールドワーク学 異分野融合地域プロジェクト 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	仲野 誠 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 コミュニティ特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	多田 憲一郎 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II 特別研究I 特別研究II
専	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (62) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解 文化交流論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	藤井 正 (59) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 地域フィールドワーク学 特別研究I 特別研究II
専	教授	山下 博樹 (51) <平成29年4月> 都市地域特論 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	家中 茂 (62) <平成29年4月> 環境社会学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	柳原 邦光 (60) <平成29年4月> フランス地域文化史 特論 フランス地域文化史 ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	小野 達也 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 政策分析特論 地域リテラシー特論 地域フィールドワーク学 異分野融合地域プロジェクト 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	多田 憲一郎 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II 特別研究I 特別研究II
専	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (63) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解 文化交流論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	藤井 正 (60) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 地域フィールドワーク学 特別研究I 特別研究II
専	教授	山下 博樹 (52) <平成29年4月> 都市地域特論 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	家中 茂 (63) <平成29年4月> 環境社会学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	柳原 邦光 (61) <平成29年4月> フランス地域文化史 特論 フランス地域文化史 ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	小野 達也 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 政策分析特論 地域リテラシー特論 地域フィールドワーク学 異分野融合地域プロジェクト 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	多田 憲一郎 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II 特別研究I 特別研究II
専	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (64) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解 文化交流論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	藤井 正 (61) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 地域フィールドワーク学 特別研究I 特別研究II
専	教授	山下 博樹 (53) <平成29年4月> 都市地域特論 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	家中 茂 (64) <平成29年4月> 環境社会学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	柳原 邦光 (62) <平成29年4月> フランス地域文化史 特論 フランス地域文化史 ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	内藤 久子 (58) <平成29年4月> ヨーロッパ地域芸術 特論 中・東欧地域文化論 ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	岸本 覚 (48) <平成29年4月> 日本地域史特論 日本地域史ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	榎木 久薫 (60) <平成29年4月> 日本語学特論 日本語学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	西岡 千秋 (60) <平成29年4月> 芸術表現研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	五島 朋子 (52) <平成29年4月> 芸術表現研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	石谷 孝二 (64) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ
専	教授	平井 覚 (61) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	寺川 志奈子 (53) <平成29年4月> 臨床発達心理学特論 教育心理学特論 特別研究I 特別研究II
専	教授	小林 勝年 (56) <平成29年4月> 教育臨床心理学研究 障害児等発達心理学 特論 障害児等発達診断研 究 障害児等教育臨床心 理学研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	三木 裕和 (60) <平成29年4月> 障害児等教育学特論 特別なニーズ教育研 究 障害児等教育思想・ 制度史研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	塩野谷 斉 (53) <平成29年4月> 保育総合研究 保育環境特論 保育環境研究 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	内藤 久子 (59) <平成29年4月> ヨーロッパ地域芸術 特論 中・東欧地域文化論 ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	岸本 覚 (49) <平成29年4月> 日本地域史特論 日本地域史ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	榎木 久薫 (61) <平成29年4月> 日本語学特論 日本語学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	西岡 千秋 (61) <平成29年4月> 芸術表現研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	五島 朋子 (53) <平成29年4月> 芸術表現研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	石谷 孝二 (64) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ
専	教授	平井 覚 (62) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	寺川 志奈子 (54) <平成29年4月> 臨床発達心理学特論 教育心理学特論 特別研究I 特別研究II
専	教授	小林 勝年 (57) <平成29年4月> 教育臨床心理学研究 障害児等発達心理学 特論 障害児等発達診断研 究 障害児等教育臨床心 理学研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	三木 裕和 (61) <平成29年4月> 障害児等教育学特論 特別なニーズ教育研 究 障害児等教育思想・ 制度史研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	塩野谷 斉 (54) <平成29年4月> 保育総合研究 保育環境特論 保育環境研究 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	内藤 久子 (60) <平成29年4月> ヨーロッパ地域芸術 特論 中・東欧地域文化論 ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	岸本 覚 (50) <平成29年4月> 日本地域史特論 日本地域史ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	榎木 久薫 (62) <平成29年4月> 日本語学特論 日本語学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	西岡 千秋 (62) <平成29年4月> 芸術表現研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	五島 朋子 (54) <平成29年4月> 芸術表現研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	平井 覚 (63) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	教授	寺川 志奈子 (55) <平成29年4月> 臨床発達心理学特論 教育心理学特論 特別研究I 特別研究II
専	教授	小林 勝年 (58) <平成29年4月> 教育臨床心理学研究 障害児等発達心理学 特論 障害児等発達診断研 究 障害児等教育臨床心 理学研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	三木 裕和 (62) <平成29年4月> 障害児等教育学特論 特別なニーズ教育研 究 障害児等教育思想・ 制度史研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	塩野谷 斉 (55) <平成29年4月> 保育総合研究 保育環境特論 保育環境研究 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	矢部 敏昭 (61) <平成29年4月> 学校教育実践総合研究 学習支援特論 算数教育の教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	山根 俊喜 (59) <平成29年4月> 教育課程特論 教育評価研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	住川 英明 (58) <平成29年4月> 言語学習支援特論 言語学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	高橋 ちぐさ (63) <平成29年4月> 自然認識学習支援特論 自然認識教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	足立 和美 (63) <平成29年4月> 英語学習支援特論 英語学習教材開発研究
専	教授	福田 恵子 (52) <平成29年4月> 生活科学学習支援特論 生活科学学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	未定 異分野融合地域プロジェクト
専	准教授	竹川 俊夫 (48) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域福祉学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	馬場 芳 (42) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域企業特論 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	中 朋美 (40) <平成29年4月> 文化多様性特論 文化交流論ゼミ アメリカ地域文化論 ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	矢部 敏昭 (62) <平成29年4月> 学校教育実践総合研究 学習支援特論 算数教育の教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	山根 俊喜 (60) <平成29年4月> 教育課程特論 教育評価研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	住川 英明 (59) <平成29年4月> <b>言語学習支援特論</b> 言語学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	高橋 ちぐさ (64) <平成29年4月> 自然認識学習支援特論 自然認識教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	足立 和美 (64) <平成29年4月> 英語学習支援特論 英語学習教材開発研究
専	教授	福田 恵子 (53) <平成29年4月> 生活科学学習支援特論 生活科学学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	<b>川井田 祥子</b> (55) <平成29年4月> <b>地域社会研究特論</b> 特別研究I 特別研究II
専	准教授	竹川 俊夫 (49) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域福祉学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	馬場 芳 (43) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域企業特論 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	中 朋美 (41) <平成29年4月> 文化多様性特論 文化交流論ゼミ アメリカ地域文化論 ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	矢部 敏昭 (63) <平成29年4月> 学校教育実践総合研究 学習支援特論 算数教育の教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	山根 俊喜 (61) <平成29年4月> 教育課程特論 教育評価研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	住川 英明 (60) <平成29年4月> <b>言語学習支援特論</b> 言語学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	教授	高橋 ちぐさ (65) <平成29年4月> 自然認識学習支援特論 自然認識教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	<b>特命教授</b>	足立 和美 (65) <平成30年4月> 英語学習支援特論 英語学習教材開発研究
専	教授	<b>川井田 祥子</b> (56) <平成29年4月> <b>地域社会研究特論</b> 特別研究I 特別研究II
専	准教授	竹川 俊夫 (50) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域福祉学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	馬場 芳 (44) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域企業特論 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	中 朋美 (42) <平成29年4月> 文化多様性特論 文化交流論ゼミ アメリカ地域文化論 ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	柿内 真紀 (50) <平成29年4月> 比較国際教育特論 比較国際教育研究
専	准教授	河合 務 (44) <平成29年4月> 人間形成特論 教育学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	一盛 真 (52) <平成29年4月> 人権教育特論 教育史研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	筒井 一伸 (41) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 農村地域特論 異分野融合地域プロジェクト 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	塩沢 健一 (37) <平成29年4月> 地域政治学特論 地域参画特論 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	丸 祐一 (42) <平成29年4月> 地域と法 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	佐藤 匡 (40) <平成29年4月> 行政法特論 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	武田 元有 (46) <平成29年4月> 世界システム特論
専	准教授	柳 静我 (46) <平成29年4月> 東アジア地域文化特論 東アジア文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	茨木 透 (60) <平成29年4月> アフリカ文化特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	岡村 知子 (35) <平成29年4月> 日本近代文化特論 日本近代文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	久保 堅一 (37) <平成29年4月> 日本古典文化特論 日本古典文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	柿内 真紀 (51) <平成29年4月> 比較国際教育特論 比較国際教育研究
専	准教授	河合 務 (45) <平成29年4月> 人間形成特論 教育学研究 特別研究I 特別研究II
兼任	兼任	一盛 真 (53) <平成29年10月> 人権教育特論 教育史研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	筒井 一伸 (42) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 農村地域特論 <b>地域マネジメント学 特別講義</b> 異分野融合地域プロジェクト 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	塩沢 健一 (38) <平成29年4月> 地域政治学特論 地域参画特論 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	丸 祐一 (43) <平成29年4月> 地域と法 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	佐藤 匡 (41) <平成29年4月> 行政法特論 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	武田 元有 (47) <平成29年4月> 世界システム特論
専	准教授	柳 静我 (47) <平成29年4月> 東アジア地域文化特論 東アジア文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	茨木 透 (61) <平成29年4月> アフリカ文化特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	岡村 知子 (36) <平成29年4月> 日本近代文化特論 日本近代文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	久保 堅一 (38) <平成29年4月> 日本古典文化特論 日本古典文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	柿内 真紀 (52) <平成29年4月> 比較国際教育特論 比較国際教育研究
専	准教授	河合 務 (46) <平成29年4月> 人間形成特論 教育学研究 <b>教育史研究</b> 特別研究I 特別研究II
兼任	兼任	一盛 真 (54) <平成30年10月> 人権教育特論 教育史研究 <b>教育史研究</b> 特別研究I 特別研究II
専	教授	筒井 一伸 (43) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 農村地域特論 <b>地域マネジメント学 特別講義</b> 異分野融合地域プロジェクト 地域活性化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	塩沢 健一 (39) <平成29年4月> 地域政治学特論 地域参画特論 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	丸 祐一 (44) <平成29年4月> 地域と法 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	佐藤 匡 (42) <平成29年4月> 行政法特論 自治法論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	武田 元有 (48) <平成29年4月> 世界システム特論
専	准教授	柳 静我 (48) <平成29年4月> 東アジア地域文化特論 東アジア文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	茨木 透 (62) <平成29年4月> アフリカ文化特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	岡村 知子 (37) <平成29年4月> 日本近代文化特論 日本近代文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	久保 堅一 (39) <平成29年4月> 日本古典文化特論 日本古典文化論ゼミ 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高田 健一 (46) <平成29年4月> 歴史遺産学特論 歴史環境学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	中原 計 (39) <平成29年4月> 環境考古学特論 環境考古学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	李 素妍 (37) <平成29年4月> 保存科学特論 保存科学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	筒井 宏樹 (37) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	田中 大介 (40) <平成29年4月> 発達心理学特論 認知・学習心理学特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	高橋 千枝 (44) <平成29年4月> 保育総合研究 保育心理学特論 保育心理学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	畑 千鶴乃 (43) <平成29年4月> 保育総合研究 保育学特論 保育学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	兒島 明 (47) <平成29年4月> 教育社会学特論 教育社会学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	大谷 直史 (47) <平成29年4月> 社会教育学特論 社会教育学研究
専	准教授	溝口 達也 (51) <平成29年4月> 算数教育研究方法論 算数教育認識論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	小笠原 拓 (43) <平成29年4月> 言語学習支援特論 言語学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高田 健一 (47) <平成29年4月> 歴史遺産学特論 歴史環境学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	中原 計 (40) <平成29年4月> 環境考古学特論 環境考古学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	李 素妍 (38) <平成29年4月> 保存科学特論 保存科学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	筒井 宏樹 (38) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	田中 大介 (41) <平成29年4月> 発達心理学特論 認知・学習心理学特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	高橋 千枝 (45) <平成29年4月> 保育総合研究 保育心理学特論 保育心理学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	畑 千鶴乃 (44) <平成29年4月> 保育総合研究 保育学特論 保育学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	兒島 明 (48) <平成29年4月> 教育社会学特論 教育社会学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	大谷 直史 (48) <平成29年4月> 社会教育学特論 社会教育学研究
専	准教授	溝口 達也 (52) <平成29年4月> 算数教育研究方法論 算数教育認識論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	小笠原 拓 (44) <平成29年4月> 言語学習支援特論 言語学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高田 健一 (48) <平成29年4月> 歴史遺産学特論 歴史環境学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	中原 計 (41) <平成29年4月> 環境考古学特論 環境考古学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	李 素妍 (39) <平成29年4月> 保存科学特論 保存科学ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	筒井 宏樹 (39) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	田中 大介 (42) <平成29年4月> 発達心理学特論 認知・学習心理学特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	畑 千鶴乃 (45) <平成29年4月> 保育総合研究 保育学特論 保育学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	兒島 明 (49) <平成29年4月> 教育社会学特論 教育社会学研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	大谷 直史 (49) <平成29年4月> 社会教育学特論 社会教育学研究
専	准教授	溝口 達也 (53) <平成29年4月> 算数教育研究方法論 算数教育認識論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	小笠原 拓 (45) <平成29年4月> 言語学習支援特論 言語学習教材開発研究 特別研究I 特別研究II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高橋 健司 (51) <平成29年4月> 社会科学習支援特論 社会科教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	鈴木 慎一郎 (42) <平成29年4月> 音楽表現学習支援特論 音楽表現教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	関 耕二 (38) <平成29年4月> 健康スポーツ学習支援特論 健康スポーツ方法開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	長柄 裕美 (60) <平成29年4月> 特別研究I 特別研究II
専	准教授	未定 異分野融合地域プロジェクト
専	講師	中尾 雅之 (31) <平成29年4月> 英語学特論 英語学ゼミ
専	講師	木野 彩子 (39) <平成29年4月> 芸術表現研究
専	講師	佐々木 友輔 (30) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ
専	講師	石本 雄真 (34) <平成29年4月> 教育臨床心理学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高橋 健司 (52) <平成29年4月> 社会科学習支援特論 社会科教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	鈴木 慎一郎 (43) <平成29年4月> 音楽表現学習支援特論 音楽表現教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	関 耕二 (39) <平成29年4月> 健康スポーツ学習支援特論 健康スポーツ方法開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	長柄 裕美 (61) <平成29年4月> 特別研究I 特別研究II
専	准教授	福津 秀樹 (33) <平成29年4月> コミュニティ特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	竹内 潔 (36) <平成29年4月> 創造地域特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	村田 周祐 (39) <平成29年4月> 特別研究I 特別研究II
専	講師	中尾 雅之 (32) <平成29年4月> 英語学特論 英語学ゼミ
専	講師	木野 彩子 (40) <平成29年4月> 芸術表現研究
専	講師	佐々木 友輔 (31) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ
専	講師	石本 雄真 (35) <平成29年4月> 教育臨床心理学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	高橋 健司 (53) <平成29年4月> 社会科学習支援特論 社会科教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	鈴木 慎一郎 (44) <平成29年4月> 音楽表現学習支援特論 音楽表現教材開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	関 耕二 (40) <平成29年4月> 健康スポーツ学習支援特論 健康スポーツ方法開発研究 特別研究I 特別研究II
専	准教授	長柄 裕美 (62) <平成29年4月> 特別研究I 特別研究II
専	准教授	福津 秀樹 (34) <平成29年4月> コミュニティ特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	竹内 潔 (37) <平成29年4月> 創造地域特論 特別研究I 特別研究II
専	准教授	村田 周祐 (40) <平成29年4月> 環境社会学特論 コミュニティ論ゼミ 特別研究I 特別研究II
専	准教授	大元 鈴子 (38) <平成29年10月> 特別研究I 特別研究II
専	講師	中尾 雅之 (33) <平成29年4月> 英語学特論 英語学ゼミ
専	講師	木野 彩子 (41) <平成29年4月> 芸術表現研究
専	講師	佐々木 友輔 (32) <平成29年4月> 芸術文化ゼミ
専	講師	石本 雄真 (36) <平成29年4月> 教育臨床心理学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	谷中 久和 (35) <平成29年4月> 障害児等病理学特論 障害児等神経生理学 研究 障害児等認知神経科学 研究 特別研究I 特別研究II
専	講師	武田 信吾 (38) <平成29年4月> 造形学習支援特論 造形教材開発研究
兼任	教授	恒川 篤史 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山中 典和 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山本 定博 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	辻本 壽 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III 国際協力特論
兼任	教授	霜村 典宏 (51) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	谷中 久和 (36) <平成29年4月> 障害児等病理学特論 障害児等神経生理学 研究 障害児等認知神経科学 研究 特別研究I 特別研究II
専	講師	武田 信吾 (39) <平成29年4月> 造形学習支援特論 造形教材開発研究
専	講師	白石 秀壽 (29) <平成29年4月> 地域活性化論ゼミ
専	講師	東根 ちよ (31) <平成29年4月> コミュニティ論ゼミ
兼任	教授	恒川 篤史 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山中 典和 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山本 定博 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	辻本 壽 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際協力特論
兼任	教授	霜村 典宏 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II (生産資源環境)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	谷中 久和 (37) <平成29年4月> 障害児等病理学特論 障害児等神経生理学 研究 障害児等認知神経科学 研究 特別研究I 特別研究II
専	講師	武田 信吾 (40) <平成29年4月> 造形学習支援特論 造形教材開発研究
専	講師	白石 秀壽 (30) <平成29年4月> 地域リテラシー特論 地域活性化論ゼミ
専	講師	東根 ちよ (32) <平成29年4月> コミュニティ論ゼミ
専	講師	福山 寛志 (31) <平成30年4月> 保育総合研究 保育心理学特論 保育心理学研究
兼任	教授	恒川 篤史 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山中 典和 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山本 定博 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	辻本 壽 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (62) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際協力特論
兼任	教授	霜村 典宏 (53) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II (生産資源環境)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	河田 康志 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生技術論2
兼担	教授	藤巻 晴行 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II
兼担	教授	日置 佳之 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論I
兼担	教授	古塚 秀夫 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I
兼担	教授	永松 大 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論I
兼担	教授	田村 文男 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論II
兼担	教授	會見 忠則 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論II
兼担	教授	東 政明 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論III

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	河田 康志 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生技術論2
兼担	教授	藤巻 晴行 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	教授	日置 佳之 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	古塚 秀夫 (63) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	永松 大 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松田 敏信 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	大住 克博 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	長澤 良太 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	能美 誠 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松村 一善 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	田村 文男 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	會見 忠則 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	山口 武視 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	中桐 昭 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	東 政明 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	河田 康志 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生技術論2
兼担	教授	藤巻 晴行 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	教授	日置 佳之 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	古塚 秀夫 (64) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	永松 大 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松田 敏信 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	大住 克博 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	長澤 良太 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	能美 誠 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松村 一善 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	田村 文男 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	會見 忠則 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	山口 武視 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	中桐 昭 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	東 政明 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	渡邊 文雄 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III
兼担	教授	田村 純一 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III
兼担	教授	伊藤 敏幸 (62) <平成29年4月> グリーンサステイナブルケミストリー特論
兼担	教授	大城 隆 (55) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼担	教授	坂口 裕樹 (55) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	増井 敏行 (47) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	片田 直伸 (50) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	小畑 良洋 (60) <平成29年4月> サステイナブル資源 利用特論
兼担	教授	福山 敬 (49) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼担	教授	永松 利文 (53) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼担	教授	裕見 吉晴 (63) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	渡邊 文雄 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	田村 純一 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	河野 強 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	石原 亨 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	一柳 剛 (46) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	明石 欣也 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	児玉 基一郎 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	伊藤 敏幸 (63) <平成29年4月> グリーンサステイナブルケミストリー特論
兼担	教授	大城 隆 (56) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼担	教授	坂口 裕樹 (56) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	増井 敏行 (48) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	片田 直伸 (51) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	小畑 良洋 (61) <平成29年4月> サステイナブル資源 利用特論
兼担	教授	福山 敬 (50) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼担	教授	永松 利文 (54) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼担	教授	裕見 吉晴 (64) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	渡邊 文雄 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	田村 純一 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	河野 強 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	石原 亨 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	一柳 剛 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	明石 欣也 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	児玉 基一郎 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科 学)
兼担	教授	伊藤 敏幸 (64) <平成29年4月> グリーンサステイナブルケミストリー特論
兼担	教授	大城 隆 (57) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼担	教授	坂口 裕樹 (57) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	増井 敏行 (49) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	片田 直伸 (52) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	小畑 良洋 (62) <平成29年4月> サステイナブル資源 利用特論
兼担	教授	福山 敬 (51) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼担	教授	永松 利文 (55) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼担	教授	裕見 吉晴 (65) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼担	教授	石井 晃 (59) <平成29年4月>	計算社会科学
兼担	教授	横田 孝義 (59) <平成29年4月>	スマート社会技術論
兼担	教授	黒岩 正光 (50) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	西村 強 (56) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	香川 敬生 (53) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	榎谷 治 (57) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	谷口 朋代 (51) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	黒田 保 (48) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	安延 久美 (54) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 III
兼担	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 III
兼担	准教授	山岸 大輔 (40) <平成29年4月>	起業・知財論
兼担	准教授	吉野 公 (61) <平成29年4月>	研究者倫理 自然災害科学概論
兼担	准教授	木村 玲二 (46) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I
兼担	准教授	黒崎 泰典 (45) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I
兼担	准教授	谷口 武士 (36) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼担	教授	石井 晃 (60) <平成29年4月>	計算社会科学
兼担	教授	横田 孝義 (60) <平成29年4月>	スマート社会技術論
兼担	教授	黒岩 正光 (51) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	西村 強 (57) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	香川 敬生 (54) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	榎谷 治 (58) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	谷口 朋代 (52) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	黒田 保 (49) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	安延 久美 (55) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	谷本 圭志 (46) <平成29年4月>	異分野融合地域プロ ジェクト
兼担	特命教授	野田 邦弘 (65) <平成29年4月>	地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロ ジェクト
兼担	准教授	山岸 大輔 (41) <平成29年4月>	起業・知財論
兼担	准教授	吉野 公 (62) <平成29年4月>	研究者倫理 自然災害科学概論
兼担	准教授	木村 玲二 (47) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼担	准教授	黒崎 泰典 (46) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼担	准教授	谷口 武士 (37) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I (環境)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼担	教授	石井 晃 (61) <平成29年4月>	計算社会科学
兼担	教授	横田 孝義 (61) <平成29年4月>	スマート社会技術論
兼担	教授	黒岩 正光 (52) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	西村 強 (58) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	香川 敬生 (55) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	榎谷 治 (59) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	谷口 朋代 (53) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	黒田 保 (50) <平成29年4月>	自然災害科学概論
兼担	教授	安延 久美 (56) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	准教授	山岸 大輔 (42) <平成29年4月>	起業・知財論
兼担	准教授	吉野 公 (63) <平成29年4月>	研究者倫理 自然災害科学概論
兼担	准教授	木村 玲二 (48) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼担	准教授	黒崎 泰典 (47) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼担	准教授	谷口 武士 (38) <平成29年4月>	国際乾燥地科学特論 I (環境)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	田川 公太郎 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	寶来 佐和子 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	安 萍 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	西原 英治 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	山田 智 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	遠藤 常嘉 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	清水 克之 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	齊藤 忠臣 (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	原 豊 (51) <平成29年4月> 再生可能エネルギー特論
兼任	准教授	中村 公一 (40) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	塩崎 一郎 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	矢島 啓 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	浅井 秀子 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	小野 祐輔 (42) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	大谷 眞二 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	准教授	小林 伸行 (52) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	准教授	土屋 哲 (40) <平成29年4月> 地域経営工学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	田川 公太郎 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	寶来 佐和子 (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	安 萍 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	西原 英治 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	山田 智 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	遠藤 常嘉 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	清水 克之 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	齊藤 忠臣 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	原 豊 (52) <平成29年4月> 再生可能エネルギー特論
兼任	准教授	中村 公一 (41) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	塩崎 一郎 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	浅井 秀子 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	小野 祐輔 (43) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	大谷 眞二 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	小林 伸行 (53) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	土屋 哲 (41) <平成29年4月> 地域経営工学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	田川 公太郎 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	寶来 佐和子 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	安 萍 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	西原 英治 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	山田 智 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	遠藤 常嘉 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	清水 克之 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	齊藤 忠臣 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	原 豊 (53) <平成29年4月> 再生可能エネルギー特論
兼任	准教授	中村 公一 (42) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	塩崎 一郎 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	浅井 秀子 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	小野 祐輔 (44) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	准教授	大谷 眞二 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	小林 伸行 (54) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	土屋 哲 (42) <平成29年4月> 地域経営工学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	講師	池野 なつ美 (30) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	助教	衣笠 利彦 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任		岡田 有司 (36) <平成29年4月> 学校カウンセリング特論
兼任		藤岡 秀樹 (60) <平成29年4月> 学校心理学特論
兼任		加藤 弘通 (42) <平成29年4月> 生徒指導心理学特論
兼任		高橋 和子 (57) <平成29年4月> コミュニケーション障害特論
兼任		中野 英二 (58) <平成29年4月> 障害児療育学特論 発達障害医学特論
兼任		越野 和之 (51) <平成29年4月> 障害児教育授業特論
兼任		未定 持続性社会創生科学概論2
兼任		未定 持続性社会創生科学概論2
兼任		未定 地域づくりの心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	太田 隆夫 (51) <平成29年4月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任	准教授	桑野 将司 (36) <平成29年4月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	講師	池野 なつ美 (31) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	衣笠 利彦 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任		岡田 有司 (37) <平成29年4月> 学校カウンセリング特論
兼任		藤岡 秀樹 (61) <平成29年4月> 学校心理学特論
兼任		加藤 弘通 (43) <平成29年4月> 生徒指導心理学特論
兼任		高橋 和子 (58) <平成29年4月> コミュニケーション障害特論
兼任		中野 英二 (59) <平成29年4月> 障害児療育学特論 発達障害医学特論
兼任		越野 和之 (52) <平成29年4月> 障害児教育授業特論
兼任		
兼任		
兼任		松田 曜子 (38) <平成29年7月> 地域づくりの心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 隆夫 (52) <平成29年4月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	講師	池野 なつ美 (32) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	衣笠 利彦 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任		岡田 有司 (38) <平成29年4月> 学校カウンセリング特論
兼任		藤岡 秀樹 (62) <平成29年4月> 学校心理学特論
兼任		加藤 弘通 (44) <平成29年4月> 生徒指導心理学特論
兼任		高橋 和子 (59) <平成29年4月> コミュニケーション障害特論
兼任		中野 英二 (60) <平成29年4月> 障害児療育学特論 発達障害医学特論
兼任		越野 和之 (53) <平成29年4月> 障害児教育授業特論
兼任		
兼任		
兼任		松田 曜子 (39) <平成30年5月> 地域づくりの心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		未定
		地域社会研究特論
兼任		未定
		地域マネジメント学特別講義
兼任		未定
		地域マネジメント学特別講義
兼任		未定
		創造地域特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		成清 仁士 (36) <平成29年10月>
		地域マネジメント学特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任		中川 玄洋 (37) <平成29年10月>
		地域マネジメント学特別講義
兼任		赤井 あずみ (31) <平成29年10月>
		地域マネジメント学特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任		藤井 優 (37) <平成29年10月>
		地域マネジメント学特別講義 異分野融合地域プロジェクト

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		未定
		生活科学学習支援特論 生活科学学習教材開発研究

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- 平成28年10月、仲野 誠 教授死去のため。後任として平成29年4月 稲津 秀樹 准教授が就任。
- 平成29年3月、一盛 真 准教授が辞任。
- 平成29年4月、次の教員が就任。(川井田 祥子 教授、竹内 潔、村田 周祐 各准教授、白石 秀壽、東根 ちよ 各講師)

【平成30年度】

- 平成29年10月 筒井 一伸 准教授が教授に昇進。
- 平成29年10月 大元 鈴子准教授が就任。
- 平成30年3月 石谷 孝二 教授が定年退職。
- 平成30年3月 福田 恵子 教授、高橋 千枝 准教授が辞任。
- 平成30年4月 福山 寛志 講師就任。
- 平成30年3月定年退職後、平成30年4月 足立 和美 特命教授が就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
4	3	4
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第七七五号)により算出される教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
25	30	8	0	63	24	31	9	0	64	24	31	9	0	64
(25)	(32)	(8)	(0)	(65)						[△1]	[1]	[1]	[0]	[1]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
28	28	7			26	30	12			26	30	12		
(28)	(30)	(7)								[△2]	[2]	[5]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「**現在(報告書提出時)の状況に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)。および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{64}{63} = \boxed{101.58} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{1}{64} = \boxed{1.56} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	仲野 誠	選択	持続性社会創生科学概論2	①	平成28年10月 死去のため (29)	
			選択	コミュニティ特論	①		
			選択	コミュニティ論ゼミ	①		
			必修	特別研究I	①		
2	准教授	一盛 真	選択	人権教育特論	②（本人）	平成29年3月 他大学転出のため就任辞退 (29)	
			選択	教育史研究	②（本人）		
			必修	特別研究I	①		
			必修	特別研究II	①		
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	3 科目	選択	2 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	7 科目	計	5 科目	計	2 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	福田 恵子	必修	特別研究I	①	H30.3.31付け 一身上の都合のため辞任 (30)	
			必修	特別研究II	①		
			選択	生活科学学習支援特論	③		
			選択	生活科学学習教材開発研究	③		
2	准教授	高橋 千枝	必修	特別研究I	①	H30.3.31付け 他大学転出のため辞任 (30)	
			必修	特別研究II	①		
			選択	保育総合研究	①		
			選択	保育心理学特論	①		
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	3 科目	選択	2 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	7 科目	計	5 科目	計	2 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
4	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
		選択	10 科目	選択	6 科目	選択	2 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	14 科目	計	10 科目	計	2 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)\text{合計(D)+(F)}}{(2)-(2)\text{設置時の計画(A)}} = \frac{4}{63} = \boxed{6.34} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	石谷 孝二	選択	芸術文化ゼミ	①	H30.3.31付け65歳で定年退職 (30)	
2	教授	足立 和美	選択	英語学習支援特論	①(本人)	H30.3.31付け65歳で定年退職 (30)	
			選択	英語学習教材開発研究	①(本人)		
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	3 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	3 科目	計	3 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…後任教員補充または他の専任教員により授業を実施するため、学生の履修に影響はない。  
 なお、生活科学学習支援特論及び生活科学学習教材開発研究については、後任未定のため未開講であるが、選択科目であり、また、当該分野の学生もいないことから、特に学生の履修に影響はない。  
 学生への周知方法…履修の手引及び時間割により周知

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<持続性社会創生科学研究科 地域学専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div data-bbox="678 495 919 566" style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況  
鳥取大学教育支援委員会（常置委員会） ※規則は別紙のとおり

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）  
年10回程度（委員会規則により組織された委員の過半数の出席をもって開催している。）  
〔FD活動については、別途、教育支援・国際交流推進機構及び各部局等がそれぞれ行っている。〕

c 委員会の審議事項等

- 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。
- 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。 等

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 新任FD研修会
- ・ 全学FD研修会
- ・ 全学FD講演会
- ・ 授業公開
- ・ 英語で効果的に教える方法

b 実施方法  
教育支援・国際交流推進機構が行うFD活動については、機構長を中心に、実施・運営を教育センターが行っている。

- ・ 新任FD研修会については参加を必須とする。
- ・ その他のFD研修会及び講演会等は、任意または部局から推薦された者が参加する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）  
平成27年度及び平成28年度については、大学全体のFD活動参加率は75%となっている。  
平成29年度については、88%となっている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 不定期に教育支援委員会に報告し、各学部等委員へ報告している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期  
各学期（若しくはクォーター）の中間期並びに学期末毎に各1回行う。  
（学期末アンケートはすべての教員について必須であり、中間期に行うアンケートについては、採用後3年以内の教員のみが必須となる。）

b 教員や学生への公開状況, 方法等  
学期末アンケートについて、本学ホームページに、「科目名」、「アンケート回答数」、「評価平均値」を公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
研究科の運営については概ね計画どおりであるが、設置の趣旨・目的の達成のため、今後も入学者の確保等の課題の克服や更なる教育改善に取り組んでいくこととしたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期  
未定

b 公表方法  
未定

③ 認証評価を受ける計画  
・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (  有  無 )

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ( 平成 30 年 9 月 1 日 )

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

○鳥取大学教育支援委員会規則

平成16年4月9日  
鳥取大学規則第74号

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学の管理運営に関する規則（平成16年鳥取大学規則第57号）第18条第6項の規定に基づき、鳥取大学教育支援委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。
- 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。
- 三 その他大学教育に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 理事（教育担当）（以下「理事」という。）
- 二 各学部（工学部を除く。）の学部長又は副学部長（教務担当）
- 三 工学研究科の研究科長又は副研究科長（教務担当）
- 四 教育センター長及び教員養成センター長
- 五 学生部長及び学生部教育支援課長
- 六 その他委員長が必要と認めた者

2 前項第6号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、理事をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(議事)

第5条 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 前項の専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生部教育支援課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月9日から施行し、平成16年4月1日から適用する。
- 2 鳥取大学全学教育委員会規則（平成14年鳥取大学規則第3号）は、廃止する。

附 則（平成18年12月14日鳥取大学規則第144号）

- 1 この規則は、平成19年1月1日から施行する。ただし、第3条及び第7条の改正規定並びに次項の規定は、平成19年4月1日から施行する。

2 鳥取大学教育支援委員会に設置する専門委員会に関する細則（平成14年鳥取大学規則第5号）は、廃止する。

附 則（平成19年3月14日鳥取大学規則第20号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月25日鳥取大学規則第27号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年5月21日鳥取大学規則第72号）

この規則は、平成20年5月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成21年6月22日鳥取大学規則第66号）

この規則は、平成21年6月22日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成21年4月1日から適用する。

附 則（平成22年3月30日鳥取大学規則第59号）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年6月21日鳥取大学規則第96号）

この規則は、平成22年6月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成23年4月18日鳥取大学規則第52号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年2月5日鳥取大学規則第4号）

この規則は、平成25年2月5日から施行する。

附 則（平成27年3月24日鳥取大学規則第28号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。



# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

## (2) 大学名

鳥取大学

## (3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成29年4月)		
研究科長	(ナカジマ ヒロミツ) 中島 廣光 (平成29年4月)		
専攻長	(カワタ ヤスシ) 河田 康志 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
持続性社会創生科学研究科 工学専攻 (博士前期課程)  修士(工学又は学術)	工学関係	2年	165人	330人	基礎となる学部等  工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	165人 ( ) [ ]	人	165人 ( ) [ ]	人			1.21 倍	
志願者数	236 ( - ) [ 6 ]	3 ( - ) [ 3 ]	230 ( - ) [ 5 ]	- ( - ) [ - ]				
受験者数	235 ( - ) [ 6 ]	3 ( - ) [ 3 ]	227 ( - ) [ 5 ]	- ( - ) [ - ]				
合格者数	203 ( - ) [ 2 ]	1 ( - ) [ 1 ]	209 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]				
B 入学者数	195 ( - ) [ 2 ]	1 ( - ) [ 1 ]	205 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]				
入学定員超過率 B/A	1.18		1.24					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	195 [ 2 ] ( - )	1 [ 1 ] ( - )	205 [ 2 ] ( - )	1 [ 1 ] ( - )	
2年次	/		192 [ 2 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次	/				
計	196 [ 3 ] ( - )		398 [ 5 ] ( - )		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況**について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【地域学専攻】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	196 人	3 人	平成29年度	3 人	人	就職(1人)、就職活動(1人)、進路変更(1人)
平成30年度	398 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	594 人	3 人				

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{196} = \boxed{1.53} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{398} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<持続性社会創生科学研究科 工学専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1								7	
	持続性社会創生技術論1	1①	1								1	
	持続性社会創生技術論2	1②	1		1							
	起業・知財論	1②	1			1						
	研究者倫理	1①	1			1						
	環境	国際乾燥地科学特論I	1②	2								7
		国際乾燥地科学特論II	1②	2								7
生命環境農学特論I		1①	2								3	
生命環境農学特論II		1①	2								3	
生命環境農学特論III		1①	2								3	
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④	2		1							
バイオ資源特論		1①	1		1							
エネルギー化学特論		1①	1		3							
再生可能エネルギー特論		1②	2			1						
サステイナブル資源利用特論		1④	2		1							
超領域科目		地域経済学特論I	1①	2		1						
		地域経済学特論II	1	2								1
		戦略的経営論	1	2		1						
		マーケティング特論	1	2		1						
	地域づくりとリスクマネジメント	1②	1		1							
	計算社会科学	1①	2		1							
	地域づくりの心理学	1②	1								1	
	スマート社会技術論	1②	2		1							
	自然災害科学概論	1②	2		6	6						
	グローバル	国際乾燥地科学特論III	1②	2								7
国際協力特論		1③	2								1	
国際交流と異文化理解		1	2								1	
コミュニティ特論		1	2								1	
文化多様性特論		1	2								1	
比較国際教育特論		1	2								1	
人間形成特論		1③	2								1	
人権教育特論		1③	2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1								4	
	持続性社会創生技術論1	1①	1								1	
	持続性社会創生技術論2	1②	1		1							
	起業・知財論	1②	1			1						
	研究者倫理	1①	1			1						
	環境	国際乾燥地科学特論I(環境)	1②	2								7
		国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)	1②	2								7
生命環境農学特論I(里地里山環境)		1①	2								8	
生命環境農学特論II(生産資源環境)		1①	2								5	
生命環境農学特論III(生命環境科学)		1①	2								8	
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④	2		1							
バイオ資源特論		1①	1		1							
エネルギー化学特論		1①	1		3							
再生可能エネルギー特論		1②	2			1						
サステイナブル資源利用特論		1④	2		1							
超領域科目		地域経済学特論I	1①	2		1						
		地域経済学特論II	1	2								1
		戦略的経営論	1	2		1						
		マーケティング特論	1	2		1						
	地域づくりとリスクマネジメント	1②	1		1							
	計算社会科学	1①	2		1							
	地域づくりの心理学	1②	1								1	
	スマート社会技術論	1②	2		1							
	自然災害科学概論	1②	2		6	6			5			
	グローバル	国際乾燥地科学特論III(人間開発)	1②	2								7
国際協力特論		1③	2								1	
国際交流と異文化理解		1	2								1	
コミュニティ特論		1	2								1	
文化多様性特論		1	2								1	
比較国際教育特論		1	2								1	
人間形成特論		1③	2								1	
人権教育特論		1③	2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	特別学外実習	1・2 ①~④	1							1	
	長期特別学外実習	1・2 ①~④	3							1	
	国際連携特別研究	1・2 ①~④	3							1	
	メタンハイドレート概論	1②	2	1							
	地球科学概論	1①	2	1						1	
	海洋調査基礎論	1①	2	1						1	
	機械宇宙工学特別講義I	1 ①②	1	1						1	
	機械宇宙工学特別講義II	1 ③④	1	1						1	
	情報エレクトロニクス特別講義I	1 ①②	1	1						1	
	情報エレクトロニクス特別講義II	1 ③④	1	1						1	
	化学バイオ特別講義I	1・2 ①②	1	1						1	
	化学バイオ特別講義II	1・2 ③④	1	1						1	
	社会システム土木特別講義I	1・2 ①②	1	1						1	
	社会システム土木特別講義II	1・2 ③④	1	1						1	
	メタンハイドレート科学特別講義I	1・2 ①②	1	1						1	
	メタンハイドレート科学特別講義II	1・2 ③④	1	1						1	
	専門科目	弾性力学特論	1③	2		1					
		計算力学	1①	2		1					
		材料科学特論	1①	2		1					
熱物理工学		1③	2		1						
遅い流れの流体力学		1①	2		1						
航空宇宙流体力学		1③	2			1					
高速空気力学		1②	2		1						
ナノライボロジー特論		1③	2		1						
数理生物学		1③	2		1						
振動工学特論		1②	2		1						
機械システムダイナミクス		1③	2		1						
伝熱工学特論		1①	2		1						
材料強度学特論		1③	2		1						
破壊力学		1①	2		1						
機械加工学特論		1③	2		1						
塑性力学特論		1④	2		1						
制御工学特論		1①	2		1						
計測工学特論		1④	2		1						
流体力学セミナーI		1①	1		1		1				
流体力学セミナーII		1③	1		1		1				
応用数学特論I		1②	2		1						
応用数学特論II		1④	2		1						
対称性の数理I		1②	2		1						
対称性の数理II		1④	2		1						
物理数学基礎I		1④	2		1						
物理数学基礎II		1④	2		1						
数理手法と先端工学		1・2 ②	2		1						
量子計算物質科学特論	1・2 ②	2		1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻共通科目	特別学外実習	1・2 ①~④	1		1					0	
	長期特別学外実習	1・2 ①~④	3		1					0	
	国際連携特別研究	1・2 ①~④	3		1					0	
	メタンハイドレート概論	1②	2		1						
	地球科学概論	1①	2		1					1	
	海洋調査基礎論	1①	2		1					1	
	機械宇宙工学特別講義I	1 ①②	1		1	1				1	
	機械宇宙工学特別講義II	1 ③④	1		2					1	
	情報エレクトロニクス特別講義I	1 ①②	1		1	1				1	
	情報エレクトロニクス特別講義II	1 ③④	1		1	1				1	
	化学バイオ特別講義I	1・2 ①②	1		1	1				2	
	化学バイオ特別講義II	1・2 ③④	1		1	1				2	
	社会システム土木特別講義I	1・2 ①②	1		1	1				1	
	社会システム土木特別講義II	1・2 ③④	1		1	1				1	
	メタンハイドレート科学特別講義I	1・2 ①②	1		1	1				1	
	メタンハイドレート科学特別講義II	1・2 ③④	1		1	1				1	
	専門科目	弾性力学特論	1③	2		1					
		計算力学	1①	2		1					
		材料科学特論	1②	2		1					
熱物理工学		1③	2		1						
遅い流れの流体力学		1①	2		1						
航空宇宙流体力学		1③	2			1					
高速空気力学		1②	2		1				1		
ナノライボロジー特論		1③	2		1	0					
数理生物学		1③	2		1						
振動工学特論		1②	2		1						
機械システムダイナミクス		1③	2		1						
伝熱工学特論		1①	2		1						
材料強度学特論		1③	2		1						
破壊力学		1①	2		1						
設計工学特論		1③	2		2		1				
機械加工学特論		1③	2		1						
塑性力学特論		1④	2		1						
制御工学特論		1①	2		0					1	
計測工学特論		1④	2		1						
流体力学セミナーI		1①	1		1		1		1		
流体力学セミナーII		1③	1		1		1		1		
応用数学特論I		1②	2		1						
応用数学特論II		1④	2		1						
対称性の数理I		1②	2		1						
対称性の数理II		1④	2		1						
物理数学基礎I		1④	2		1						
物理数学基礎II		1④	2		1						
数理手法と先端工学	1・2 ②	2		1							
量子計算物質科学特論	1・2 ②	2		1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 展開科目	機械宇宙工学コース	プラズマ物理学基礎	1②	2			1					
		機械宇宙工学実験及び演習I	2③	4			11	12	1	9		
	機械宇宙工学実験及び演習II	2④	4			11	12	1	9			
	情報エレクトロニクスコース	システムLSI特論	1①	2			1					
		音声言語処理特論	1	2			1					
		①②										
		計算インタラクション特論	1・2	2			1					
		①										
		パターン処理特論	1・2	2			1					
		①										
		制御理論特論	1③	2			1					
		メカトロニクス	1①	2			1					
		デジタル信号処理工学	1①	2			1					
		回路システム工学	1③	2			1					
		静電気工学	1③	2			1					
		量子力学	1①	2			1					
		固体物性論	1③	2			1					
		応用数理解析特論	1①	2			1					
		ソフトウェアアーキテクチャ特論	1③	2			1					
		パターン認識特論	1①	2			1					
		情報ネットワーク特論	1④	2			1					
		ソフトウェアアーキテクチャ特論	1②	2				1				
		自然言語処理特論	1④	2			1					
		人工知能特論	1②	2			1					
		生物情報学特論	1④	2			1					
		地図情報処理特論	1・2	2			1					
		②										
		データ解析特論	1・2	2			1					
		②										
		情報通信工学特論	1②	2			1	1				
	最適化特論	1①	2			1						
	システム解析工学特論	1①	2			1						
	MEMS特論	1④	2			1						
固体電子工学特論	1②	2			1							
酸化物エレクトロニクス特論	1④	2			1							
情報エレクトロニクス実験及び演習I	1通	2			13	11	1	9				
情報エレクトロニクス実験及び演習II	2通	2			13	11	1	9				
化学バイオコース	触媒設計特論	1・2	2			1						
	①											
	構造化学特論	1・2	2			1						
	③											
	有機合成化学特論	1・2	2			1						
	①											
	有機材料設計特論	1・2	2			1						
③												
無機材料化学特論	1・2	2			1							
③												
固体物理化学特論	1・2	1			1							
②												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 展開科目	機械宇宙工学コース	プラズマ物理学基礎	1②	2			1				
		機械宇宙工学実験及び演習I	1通	4			12	10	2	7	
	機械宇宙工学実験及び演習II	2通	4			12	10	2	7		
	情報エレクトロニクスコース	システムLSI特論	1①	2			1				
		音声言語処理特論	1	2			1				
		①②									
		計算インタラクション特論(未開講)	1・2	2			1				
		①									
		パターン処理特論	1・2	2			1				
		①									
		制御理論特論	1③	2			1				
		メカトロニクス	1①	2			1				
		デジタル信号処理工学	1①	2			1				
		回路システム工学	1③	2			1				
		静電気工学	1③	2			1				
		量子力学	1①	2			1				
		固体物性論	1③	2			1				
		応用数理解析特論	1②	2			1				
		ソフトウェアアーキテクチャ特論	1④	2			1				
		パターン認識特論	1①	2			1				
		情報ネットワーク特論	1③	2			1				
		ソフトウェアアーキテクチャ特論	1②	2				1			
		自然言語処理特論	1④	2			1				
		人工知能特論	1②	2			1				
		生物情報学特論	1④	2			1				
		地図情報処理特論	1・2	2			1				
		②									
		データ解析特論(未開講)	1・2	2			1				
		②									
		情報通信工学特論	1	2			1	1			
	①②										
	最適化特論	1①	2			1					
	システム解析工学特論	1①	2			1					
MEMS特論	1③	2			1						
固体電子工学特論	1②	2			1						
酸化物エレクトロニクス特論	1④	2			0	0			1		
通信機器工学特論	1④	2			1						
画像処理工学特論	1②	2			1						
情報エレクトロニクス実験及び演習I	1通	2			15	11	1	8			
情報エレクトロニクス実験及び演習II	2通	2			15	11	1	8			
化学バイオコース	触媒設計特論	1・2	2			1					
	①										
	構造化学特論	1・2	2			1					
	③										
	有機合成化学特論	1・2	2			1					
	①										
	有機材料設計特論	1・2	2			1					
③											
無機材料化学特論(未開講)	1・2	2			1						
③											
固体物理化学特論	1・2	1			1						
②											

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目 展開科目	生物資源応用特論	1・2②	1		1								
	微生物生産工学特論	1・2③	2		1								
	生分子機能工学特論	1・2①	2		1								
	生物有機化学特論	1・2③	2		1								
	生物化学特論	1・2③	2		1								
	生物物理化学特論	1・2③	2		1								
	構造生物学特論	1・2③	2		1								
	表面化学特論	1・2①	2				1						
	有機金属化学特論	1・2②	2			1							
	精密合成化学特論	1・2④	2			1							
	分子集積化学特論	1・2②	2			1							
	有機材料化学特論	1・2④	2			1							
	機能材料化学特論	1・2②	2			1							
	電子材料化学特論	1・2④	2			1							
	微生物生理学特論	1・2④	2			1							
	超分子化学特論	1・2④	2			1							
	遺伝子工学特論	1・2④	2			1							
	蛋白質工学特論	1・2④	2			1							
	生体触媒機能特論	1・2②	2			1							
	蛋白質構造機能科学特論	1・2②	2			1							
	生体医工学特論	1・2④	2					1					
	化学バイオ実験及び演習I	1通	4			11	12	1	9		1		
	化学バイオ実験及び演習II	2通	4			11	12	1	9		1		
	社会システム土木コース	河川水理学	1③	2		1							
		交通計画学特論	1③	2			1						
		信頼性設計工学	1③	2			1						
情報システム特論		1③	2			1						1	
確率システム工学特論		1③	2			1							
地域経営工学特論		1②	2			1							
システム計画学特論		1③	2		1								
環境システム工学		1①	2		1								
構造工学		1①	2			1							
地図情報工学特論		1②	2			1							
固体地球科学		1④	2			1							
海域制御工学		1④	2			1							
海洋水産資源学	1③	2									2		
構造振動学特論	1④	2			1								
建設材料学特論	1④	2			1								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目 展開科目	生物資源応用特論	1・2②	1		1							
	微生物生産工学特論	1・2③	2		1							
	(未開講)	③										
	生分子機能工学特論	1・2①	2		1							
	(未開講)	①										
	生物有機化学特論	1・2③	2		1							
	生物化学特論	1・2③	2		1							
	(未開講)	③										
	生物物理化学特論	1・2③	2		1							
	(未開講)	③										
	構造生物学特論	1・2③	2		1							
	表面化学特論	1・2①	2					1				
	(未開講)	①										
	有機金属化学特論	1・2②	2			1						
	(未開講)	②										
	精密合成化学特論	1・2④	2			1	0					
	(未開講)	④										
	分子集積化学特論	1・2②	2			1	0					
	(未開講)	②										
	有機材料化学特論	1・2④	2			1						
	(未開講)	④										
	機能材料化学特論	1・2②	2			1						
	電子材料化学特論	1④	2			1						
	微生物生理学特論	1・2④	2			1						
	超分子化学特論	1・2④	2			1						
	(未開講)	④										
遺伝子工学特論	1・2④	2			1							
蛋白質工学特論	1・2④	2			1							
(未開講)	④											
生体触媒機能特論	1・2②	2			1	0						
(未開講)	②											
蛋白質構造機能科学特論	1・2②	2			1							
(未開講)	②											
生体医工学特論	1・2④	2					1	0				
化学バイオ実験及び演習I	1通	4			13	10	2	7		0		
化学バイオ実験及び演習II	1通	4			13	10	2	7		0		
社会システム土木コース	河川水理学	1③	2		1							
	交通計画学特論	1③	2			1						
	信頼性設計工学	1③	2			1						0
	情報システム特論	1③	2			1						1
	確率システム工学特論	1③	2			1						
	地域経営工学特論	1②	2			1						
	システム計画学特論	1②	2		1							
	環境システム工学	1①	2		1							
	構造工学	1①	2			1						
	地図情報工学特論	1④	2			1						
	固体地球科学	1④	2			1						
	海域制御工学	1④	2			1	0					
海洋水産資源学	1③	2									2	
構造振動学特論	1④	2			1							
建設材料学特論	1④	2			1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 展開科目	コンクリート物性論	1④	2		1						1
	建設学特論	1①	2			1					
	岩盤力学特論	1①	2		1						
	岩盤物性論	1③	2								
	地盤工学特論	1①	2			1					
	水工計画学特論	1①	2			1					
	海岸水理学特論	1④	2		1						
	オペレーションズ・リサーチ特論	1②	2			1					
	防災システム工学	1②	2			1					
	環境管理工学	1②	2			1					
	海洋調査演習	1通	3		1						1
	社会システム土木実験及び演習I	2通	4			10	11			13	
	社会システム土木実験及び演習II	2通	4			10	11			13	
	地域フィールドワーク学	1②	1								2
	地域マネジメント学特別講義	1③	1								2
	異分野融合地域プロジェクト	1	2								4
	創造地域特論	③④	1		2						1
①②											
地域リテラシー特論	1-2	2								3	
①②											
合計(171科目)		—	1	329	0	48	48	3	40	0	82

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 展開科目	コンクリート物性論	1④	2		1						
	建設学特論	1①	2			1					
	岩盤力学特論	1①	2		1						
	岩盤物性論	1③	2						1		0
	地盤工学特論	1①	2			1					
	水工計画学特論	1①	2			1			0		0
	①②										
	海岸水理学特論	1④	2		1						
	数値水理学	1④	2			1					
	オペレーションズ・リサーチ特論	1②	2			1			0		
	防災システム工学	1②	2			1			0		
	環境管理工学	1②	2			1					
	海洋調査演習	1通	3		1						1
	社会システム土木実験及び演習I	2通	4			13	10		1	10	
	社会システム土木実験及び演習II	2通	4			13	10		1	10	
	地域フィールドワーク学	1②	1								2
	地域マネジメント学特別講義	1③	1			1					1
異分野融合地域プロジェクト	1	2			1					1	
③④											
創造地域特論	1	2								1	
①②											
地域リテラシー特論	1-2	2								3	
①②											
合計(175科目)		—	1	337	0	56	43	6	32	0	77

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①		1								7
	持続性社会創生科学概論2	1②		1								4
	持続性社会創生技術論1	1①		1								1
	持続性社会創生技術論2	1②		1		1						
	起業・知財論	1②		1			1					
	研究者倫理	1①	1				1					
研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I(環境)	1②		2								7
	国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)	1②		2								7
	生命環境農学特論I(里地里山環境)	1①		2								8
	生命環境農学特論II(生産資源環境)	1①		2								5
	生命環境農学特論III(生命環境科学)	1①		2								8
	グリーンサステイナブルケミストリー特論	1④		2		1						
	バイオ資源特論	1①		1		1						
	エネルギー化学特論	1①		1		3						
	再生可能エネルギー特論	1②		2			1					
	サステイナブル資源利用特論	1④		2		1						
	地域経済学特論I	1①		2		1						
	地域経済学特論II	1		2								1
	戦略的経営論	1		2		1						
	マーケティング特論	1②		2		1						
地域づくりとリスクマネジメント	1②		1		1							
計算社会科学	1①		2		1							
地域づくりの心理学	1②		1								1	
スマート社会技術論	1②		2		1							
自然災害科学概論	1②		2		6	5						
グローバル	国際乾燥地科学特論III(人間開発)	1②		2								7
	国際協力特論	1③		2								1
	国際交流と異文化理解	1		2								1
	コミュニティ特論	1③④		2								1
	文化多様性特論	1		2								1
	比較国際教育特論	1②		2								1
	人間形成特論	1③		2								1
	人権教育特論	1③		2								1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専攻共通科目	特別学外実習	1・2 ①~④	1			1						0	
	長期特別学外実習	1・2 ①~④	3			1						0	
	国際連携特別研究	1・2 ①~④	3			1						0	
	メタンハイドレート 概論	1②	2			1							
	地球科学概論	1①	2			1						1	
	海洋調査基礎論	1①	2			1						1	
	機械宇宙工学特別 講義I	1 ①②	1			1	1					2	
	機械宇宙工学特別 講義II	1 ③④	1			2						2	
	情報エレクトロニク ス特別講義I	1 ①②	1			1						1	
	情報エレクトロニク ス特別講義II	1 ①②	1			1						1	
	化学バイオ特別講 義I	1 ①②	1			1						1	
	化学バイオ特別講 義II	1 ③④	1			1						1	
	社会システム土木 特別講義I	1 ③④	1			1						1	
	社会システム土木 特別講義II	1 ③④	1			1						1	
	メタンハイドレート 科学特別講義I	1・2 ③④	1			1						1	
	メタンハイドレート 科学特別講義II (未開講)	1・2 ③④	1			1						1	
	専門科目	機械宇宙工学コース 展開科目	弾性力学特論	1③	2		1						
			計算力学	1①	2			1					
			材料科学特論	1②	2		1						
			熱物理学	1③	2		1						
			遅い流れの流体力学	1①	2		1						
			航空宇宙流体力学	1③	2				1				
			高速空気力学	1②	2		1			1			
			ナノライボロジー 特論	1③	2		1	0					
			数理生物学	1③	2			1					
			振動工学特論	1②	2		1						
			機械システムダイ ナミクス	1③	2			1					
			伝熱工学特論	1①	2			1					
			材料強度学特論	1③	2			1					
			破壊力学	1①	2		1						
			設計工学特論	1③	2		2		1				
			機械加工学特論	1③	2		1						
			塑性力学特論	1④	2			1					
			制御工学特論	1①	2			1					
			計測工学特論	1④	2		1						
			流体力学セミナーI	1①	1		1		1		1		
			流体力学セミナーII	1③	1		1		1		1		
			応用数学特論I	1②	2			1					
			応用数学特論II	1④	2		1						
			対称性の数理I	1②	2		1						
			対称性の数理II	1④	2		1						
			物理数学基礎I	1④	2		1						
			物理数学基礎II	1④	2		1						
			数理手法と先端工学 ②	1・2 ②	2			1					
			量子計算物質科学 特論 (未開講)	1・2 ②	2			1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
専門科目 展開科目	機械宇宙工学コース プラズマ物理学基礎	1②		2			1				
	機械宇宙工学実験 及び演習I	1通		4		12	11	2	8		
	機械宇宙工学実験 及び演習II	2通		4		12	11	2	8		
	システムLSI特論	1①		2		1					
	音声言語処理特論	1		2			1				
	①②										
	計算インタラクシ ョン特論	1・2		2		1					
	①										
	パターン処理特論 (未開講)	1・2		2		1					
	①										
	制御理論特論	1③		2			1				
	メカトロニクス	1①		2			1				
	デジタル信号処理 工学	1①		2		1					
	回路システム工学	1③		2		1					
	静電気工学	1③		2			1				
	量子力学	1①		2			1				
	固体物性論	1③		2		1					
	応用数理解析特論	1②		2		1					
	②										
	ソフトウェアアーキ テクチャ特論	1④		2		1					
	④										
	パターン認識特論	1①		2			1				
	情報ネットワーク 特論	1③		2			1				
	③										
	ソフトコンピューテ ィング論	1②		2				1			
	②										
	自然言語処理特論	1④		2		1					
	④										
	人工知能特論	1②		2			1				
	②										
	生物情報学特論	1④		2		1					
	④										
	地図情報処理特論	1・2		2		1					
	(未開講)	②									
	②										
	データ解析特論	1・2		2		1					
	(未開講)	②									
	②										
	情報通信工学特論	1		2		1	1				
	(未開講)	①②									
	①②										
	最適化特論	1①		2			1				
①											
システム解析工学 特論	1①		2		1						
①											
MEMS特論	1③		2		1						
③											
固体電子工学特論	1②		2		1						
②											
酸化物エレクトロニ クス特論	1④		2		1	0					
④											
通信機器工学特論	1④		2		1						
④											
画像処理工学特論	1②		2			1					
②											
情報エレクトロニク ス実験及び演習I	1通		2		16	11	1	8			
1通											
情報エレクトロニク ス実験及び演習II	2通		2		16	11	1	8			
2通											
化学 バイオ コース	触媒設計特論 (未開講)	1・2		2		1					
	①										
	(未開講)										
	①										
	構造化学特論	1・2		2		1					
	(未開講)	③									
	③										
有機合成化学特論	1・2		2		1						
(未開講)	①										
①											
有機材料設計特論	1・2		2		1						
(未開講)	③										
③											
無機材料化学特論	1・2		2		1						
(未開講)	③										
③											
固体物理化学特論	1・2		1		1						
(未開講)	②										
②											

【平成29年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
専 門 科 目	展 開 科 目	化 学 バ イ オ コ ー ス	生物資源応用特論 (未開講)	1・2	1		1							
			②											
			微生物生産工学特論	1・2	2		1							
			③											
			生分子機能工学特論	1・2	2			1						
			①											
			生物有機化学特論 (未開講)	1・2	2		1							
			③											
			生物化学特論	1・2	2		1							
			③											
			生物物理化学特論	1・2	2		1							
			③											
			構造生物学特論 (未開講)	1・2	2		1							
			③											
			表面化学特論	1・2	2				1					
			①											
			有機金属化学特論	1・2	2				1					
			②											
			精密合成化学特論	1・2	2				1					
			④											
			分子集積化学特論	1・2	2			1	0					
			③											
			有機材料化学特論	1・2	2				1					
			④											
			機能材料化学特論	1・2	2				1					
			②											
			電子材料化学特論	1④	2				1					
			微生物生理学特論	1・2	2				1					
			(未開講)	④										
			超分子化学特論	1・2	2				1					
④														
遺伝子工学特論 (未開講)	1・2	2				1								
④														
蛋白質工学特論	1・2	2			1									
④														
生体触媒機能特論	1・2	2			1	0								
②														
蛋白質構造機能科 学特論	1・2	2				1								
②														
生体医学特論 (未開講)	1・2	2						1						
④														
化学バイオ実験 及び演習I	1通	4			12	10	1	9		0				
化学バイオ実験 及び演習II	2通	4			12	10	1	9		0				
社 会 シ ス テ ム 土 木 コ ー ス		河川水理学	1③	2		1								
		交通計画学特論	1③	2			1							
		信頼性設計工学	1③	2			1					1		
		情報システム特論	1③	2			1					0		
		確率システム工学 特論	1③	2			1							
		地域経営工学特論	1②	2			1							
		システム計画学特論	1②	2			1							
		環境システム工学	1①	2			1							
		構造工学	1①	2			1							
		地図情報工学特論	1④	2			1							
		固体地球科学	1④	2			1							
		海域制御工学	1④	2			1							
		海洋水産資源学	1③	2								2		
		構造振動学特論	1④	2			1							
建設材料学特論	1④	2			1									

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	展開科目 社会システム土木コース	コンクリート物性論	1④	2		1						
		建設学特論	1①	2			1					
		岩盤力学特論	1①	2		1						
		岩盤物性論	1③	2				1				0
		地盤工学特論	1①	2			1					
		水工計画学特論	1	2			0					1
			①②									
		海岸水理学特論	1④	2		1						
		オペレーションズ・リサーチ特論	1②	2			1					
		防災システム工学	1②	2			1					
		環境管理工学	1②	2			1					
		海洋調査演習	1通	3		1						1
		社会システム土木	2通	4		10	10	1	11			
		実験及び演習I										
		社会システム土木	2通	4		10	10	1	11			
		実験及び演習II										
		地域フィールドワーク学	1②	1								2
		地域マネジメント学	1③	1				2				6
		特別講義										
		異分野融合地域プロジェクト	1	2				2				6
創造地域特論	③④	1	2							1		
	①②											
地域リテラシー特論	1・2	2								3		
	①②											
合計(174科目)		—	1	335	0	53	44	5	36	0	84	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①-②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、「持続性社会創生科学概論2」の兼任教員を(兼7→兼4)に変更。
- ・教職課程認定申請にあたって、授業内容を明確にするため、次のとおり科目名を変更。
  - 「国際乾燥地科学特論I」→「国際乾燥地科学特論I(環境)」
  - 「国際乾燥地科学特論II」→「国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)」
  - 「国際乾燥地科学特論III」→「国際乾燥地科学特論III(人間開発)」
  - 「生命環境農学特論I」→「生命環境農学特論I(里地里山環境)」
  - 「生命環境農学特論II」→「生命環境農学特論II(生産資源環境)」
  - 「生命環境農学特論III」→「生命環境農学特論III(生命環境科学)」
- ・教育効果充実のため、次の科目は担当(専任または兼任)教員を追加。
  - 「生命環境農学特論I(里地里山環境)」(兼3→兼8)、「生命環境農学特論II(生産資源環境)」(兼3→兼5)、「生命環境農学特論III(生命環境科学)」(兼3→兼8)、「機械宇宙工学特別講義I」(教授1、兼1→教授1、准教授1、兼2)、「機械宇宙工学特別講義II」(教授1、兼1→教授2、兼2)、「高速空気力学」(教授1→教授1、助教1)、「流体力学セミナーI」、「流体力学セミナーII」とも(教授1、講師1→教授1、講師1、助教1)、「信頼性設計工学」(准教授1→准教授1、兼1)
- ・専任教員の異動により、次の科目は担当教員の配置を変更。
  - 「自然災害科学概論」(教授6、准教授6→教授6、准教授5)、「酸化物エレクトロニクス特論」(准教授1→教授1)
- ・兼任教員の死去により、「コミュニティ特論」の配当時期を「1①~②」から「1③~④」に変更。
- ・授業計画の見直しにより、次の科目は配当時期を変更。
  - 「情報エレクトロニクス特別講義II」(1③~④→1①~②)、「化学バイオ特別講義I」(1・2①~②→1①~②)、「化学バイオ特別講義II」(1・2③~④→1③~④)、「社会システム土木特別講義I」(1・2①~②→1③~④)、「社会システム土木特別講義II」(1・2③~④→1③~④)、「メタンハイドレート科学特別講義I」(1・2①~②→1・2③~④)、「材料科学特論」(1①→1②)、「応用数理解析特論」(1①→1②)、「ソフトウェアアーキテクチャ特論」(1③→1④)、「情報ネットワーク特論」(1④→1③)、「情報通信工学特論」(1②→1①~②)、「MEMS特論」(1④→1③)、「電子材料化学特論」(1・2④→1④)、「システム計画学特論」(1③→1②)、「地図情報工学特論」(1③→1④)、「
- ・専任教員の昇任により、次の科目は教員配置を変更。
  - 「ナノトライボロジー特論」、「生体触媒機能特論」とも(准教授1→教授1)、「岩盤物性論」(兼1→講師1)
- ・次の科目については、授業計画の見直しによる配当時期の変更及び専任教員の昇任・異動による教員配置の変更。
  - 「機械宇宙工学実験及び演習I」(2③→1通)(教授11、准教授12、講師1、助教9→教授12、准教授11、講師2、助教8)、「機械宇宙工学実験及び演習II」(2④→2通)(教授11、准教授12、講師1、助教9→教授12、准教授11、講師2、助教8)、「分子集積化学概論」(1・2②→1・2③)(准教授1→教授1)、「水工計画学特論」(1①→1①~②)(准教授1→兼1)
- ・専任教員の新規採用・昇任等の異動により、次の科目は教員配置を変更。
  - 「情報エレクトロニクス実験及び演習I」、「情報エレクトロニクス実験及び演習II」とも(教授13、准教授11、講師1、助教9→教授16、准教授11、講師1、助教8)、「化学バイオ実験及び演習I」、「化学バイオ実験及び演習II」とも(教授11、准教授12、講師1、助教9、兼1→教授12、准教授10、講師1、助教9)、「社会システム土木実験及び演習I」、「社会システム土木実験及び演習II」とも(教授10、准教授11、助教13→教授10、准教授10、講師1、助教11)、「
- ・授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を変更。
  - 「特別学外実習」、「長期特別学外実習」、「国際連携特別研究」とも(兼1→教授1)、「情報システム工学」(兼1→准教授1)、「地域マネジメント学特別講義」(兼2→准教授2、兼6)、「異分野融合地域プロジェクト」(兼4→准教授2、兼6)「
- ・教育課程充実のため、「設計工学特論」、「通信機器工学特論」、「画像処理工学特論」の3科目を追加。

【平成30年度】

- ・平成29年度に後任教員を補充できたため、「コミュニティ特論」の配当時期を設置計画のとおり(1③~④→1①~②)に変更。
- ・授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を変更。
  - 「機械宇宙工学特別講義I」(教授1、准教授1、兼2→教授1、准教授1、兼1)、「機械宇宙工学特別講義II」(教授2、兼2→教授2、兼1)、「信頼性設計工学」(准教授1、兼1→准教授1)
- ・専任教員の退職による教員配置の変更。
  - 「機械宇宙工学実験及び演習I」及び「機械宇宙工学実験及び演習II」(教授12、准教授11、講師2、助教8→教授12、准教授10、講師2、助教7)、「情報エレクトロニクス実験及び演習I」、「情報エレクトロニクス実験及び演習II」とも(教授16、准教授11、講師1、助教8→教授15、准教授11、講師1、助教8)
- ・専任教員の昇任による教員配置の変更。
  - 「精密合成化学特論」、「海城制御工学」、「防災システム工学」とも(准教授1→教授1)、「化学バイオ実験及び演習I」、「化学バイオ実験及び演習II」とも(教授12、准教授10、講師1、助教9→教授13、准教授10、講師2、助教7)
- ・専任教員の新規採用により、次の科目は教員配置を変更。
  - 「水工計画学特論」(兼1→教授1)、「オペレーション・リサーチ特論」(准教授1→教授1)
- ・専任教員の新規採用・昇任等の異動により、次の科目は教員配置を変更。
  - 「社会システム土木実験及び演習I」、「社会システム土木実験及び演習II」とも(教授10、准教授10、講師1、助教11→教授13、准教授10、講師1、助教10)
- ・担当教員の昇任及び授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を検討。
  - 「地域マネジメント学特別講義」(准教授2、兼6→教授1、兼1)、「異分野融合地域プロジェクト」(准教授2、兼6→教授1、兼1)
- ・教育課程充実のため、「数値水理学」を追加。
- ・担当教員の退職により、次の科目は教員配置を変更。
  - 「制御工学特論」(准教授1→兼1)、「酸化物エレクトロニクス特論」(教授1→兼1)

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

必修	設置時の計画			変更状況				備考
	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
1	170	0	171	1	174	0	175	
	科目	科目	科目	[ 0 ]	[ 4 ]	[ 0 ]	[ 4 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	メソッド・レポート科学特別講義II	1	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
2	量子計算物質科学概論	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
3	パターン処理特論	2	1・2①	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
4	地図情報処理特論	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
5	触媒設計特論	2	1・2①	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
6	構造化学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
7	有機合成化学特論	2	1・2①	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
8	有機材料設計特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
9	固体物理化学特論	1	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
10	生物資源応用特論	1	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
11	生物有機化学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
12	構造生物学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
13	微生物生理学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
14	遺伝子工学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
15	生体医工学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成30年度開講)(29)
16	メソッド・レポート科学特別講義I	1	1・2③④	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
17	制御工学特論	2	1①	専門	選択	専任教員の退職のため(30)
18	数理手法と先端工学	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
19	計算インタラクション特論	2	1・2①	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
20	データ解析特論	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
21	酸化物エレクトロニクス特論	2	1④	専門	選択	専任教員の退職のため(30)
22	無機材料化学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
23	微生物生産工学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
24	生分子機能工学特論	2	1・2①	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
25	生物化学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
26	生物物理化学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
27	表面化学特論	2	1・2①	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
28	有機金属化学特論	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
29	精密合成化学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
30	分子集積化学特論	2	1・2③	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
31	有機材料化学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
32	超分子化学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
33	蛋白質工学特論	2	1・2④	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
34	生体触媒機能特論	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)
35	蛋白質構造機能科学特論	2	1・2②	専門	選択	隔年開講のため(平成29年度開講)(30)

- (注) ・ 配当年次に達しているに関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…未開講の大部分は隔年開講（平成29年度開講または平成30年度開講）であること、専任教員退職による2科目については、選択科目のため、学生の履修には特に影響はない。  
学生への周知方法…履修の手引きの冊子類及び新入生オリエンテーションにより周知している。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{20}{171} = \boxed{11.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡			
	校舎敷地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡				
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡				
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡				
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡				
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	132,192 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	132,192 ㎡	大学全体 別途附属病院 72,428㎡			
	( 132,192 ㎡)	( 0 ㎡)	( 0 ㎡)	( 132,192 ㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	12 13 室	10 室	140 室	0 室 (補助職員 0人)	持続性社会創生科学研究科工学専攻 平成30年3月 講義室改修に伴い、講義室数1室減 (30)			
	演 習 室				0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			平成29年度の採用、昇任、退職及び教員研究室の見直しによる変更 (30)			
	持続性社会創生科学研究科 工学専攻		105 134 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は、研究科及び専攻単位での特定不能なため、鳥取地区全体の数  機械・器具及び標本は、持続性社会創生科学研究科工学専攻	
		冊	種	〔うち外国書〕					
	持続性社会創生科学研究科工学専攻	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	4,555 (4,555)	3 ( 3 )		
	計	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	4,555 (4,555)	3 ( 3 )		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	6,014 ㎡		891		651,333				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	3,321 ㎡		武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鳥取大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
<b>&lt;学部&gt;</b>									
<b>地域学部</b>									
地域学科	4	170	-	680	学士 (地域学)	1.06	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.05	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
<b>医学部</b>									
医学科	6	105	2年次5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.01	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
<b>工学部</b>									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.03	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止

社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	-	880	学士 (農学)	1.02	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上	
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	-	40		0.62	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	-	20	修士 (地域学)	0.45	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	-	20	修士 (教育学)	0.80	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	-	330	修士 (工学又は学術)	1.21	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	-	92	修士 (農学)	0.97	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	-	40	修士 (農学又は学術)	0.97	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	-	-	-	修士 (地域学)	-	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.24	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.04	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	0.80	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.40	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	1.10	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.60	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.32	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上	
工学研究科									
博士前期課程									

機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.44	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.25	平成30年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	0.71	平成30年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成30年度	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成30年度から学生 募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<持続性社会創生科学研究科 工学専攻(博士前期課程)>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		河田 康志 (59) ＜平成29年4月＞
専	教授	河田 康志 (59) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生技術論2 蛋白質工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		伊藤 敏幸 (62) ＜平成29年4月＞
専	教授	伊藤 敏幸 (62) ＜平成29年4月＞ グリーンサステイナブルケミストリー特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		大城 隆 (55) ＜平成29年4月＞
専	教授	大城 隆 (55) ＜平成29年4月＞ バイオ資源特論 生物資源応用特論 微生物生産工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		坂口 裕樹 (55) ＜平成29年4月＞
専	教授	坂口 裕樹 (55) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 固体物理化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		増井 敏行 (47) ＜平成29年4月＞
専	教授	増井 敏行 (47) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 化学バイオ特別講義I 無機材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		片田 直伸 (50) ＜平成29年4月＞
専	教授	片田 直伸 (50) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 触媒設計特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		小畑 良洋 (60) ＜平成29年4月＞
専	教授	小畑 良洋 (60) ＜平成29年4月＞ サステイナブル資源利用特論 弾性力学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		福山 敬 (49) ＜平成29年4月＞
専	教授	福山 敬 (49) ＜平成29年4月＞ 地域経済学特論I 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		河田 康志 (60) ＜平成29年4月＞
専	教授	河田 康志 (60) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生技術論2 蛋白質工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		伊藤 敏幸 (63) ＜平成29年4月＞
専	教授	伊藤 敏幸 (63) ＜平成29年4月＞ グリーンサステイナブルケミストリー特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		大城 隆 (56) ＜平成29年4月＞
専	教授	大城 隆 (56) ＜平成29年4月＞ バイオ資源特論 生物資源応用特論 微生物生産工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		坂口 裕樹 (56) ＜平成29年4月＞
専	教授	坂口 裕樹 (56) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 固体物理化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		増井 敏行 (48) ＜平成29年4月＞
専	教授	増井 敏行 (48) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 化学バイオ特別講義I 無機材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		片田 直伸 (51) ＜平成29年4月＞
専	教授	片田 直伸 (51) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 触媒設計特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		小畑 良洋 (61) ＜平成29年4月＞
専	教授	小畑 良洋 (61) ＜平成29年4月＞ サステイナブル資源利用特論 弾性力学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		福山 敬 (50) ＜平成29年4月＞
専	教授	福山 敬 (50) ＜平成29年4月＞ 地域経済学特論I 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞
		河田 康志 (61) ＜平成29年4月＞
専	教授	河田 康志 (61) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生技術論2 蛋白質工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		伊藤 敏幸 (64) ＜平成29年4月＞
専	教授	伊藤 敏幸 (64) ＜平成29年4月＞ グリーンサステイナブルケミストリー特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		大城 隆 (57) ＜平成29年4月＞
専	教授	大城 隆 (57) ＜平成29年4月＞ バイオ資源特論 生物資源応用特論 微生物生産工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		坂口 裕樹 (57) ＜平成29年4月＞
専	教授	坂口 裕樹 (57) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 固体物理化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		増井 敏行 (49) ＜平成29年4月＞
専	教授	増井 敏行 (49) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 化学バイオ特別講義I 無機材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		片田 直伸 (52) ＜平成29年4月＞
専	教授	片田 直伸 (52) ＜平成29年4月＞ エネルギー化学特論 触媒設計特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
		小畑 良洋 (62) ＜平成29年4月＞
専	教授	小畑 良洋 (62) ＜平成29年4月＞ サステイナブル資源利用特論 弾性力学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		福山 敬 (51) ＜平成29年4月＞
専	教授	福山 敬 (51) ＜平成29年4月＞ 地域経済学特論I 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	永松 利文 (53) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
専	教授	裕見 吉晴 (63) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
専	教授	石井 晃 (59) <平成29年4月> 計算社会科学 機械宇宙工学実験及 び演習I 機械宇宙工学実験及 び演習II
専	教授	横田 孝義 (59) <平成29年4月> スマート社会技術論 応用数理解析特論 地図情報処理特論 データ解析特論 情報エレクトロニク ス実験及び演習I 情報エレクトロニク ス実験及び演習II
専	教授	黒岩 正光 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論 海岸水理学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	西村 強 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論 岩盤力学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	香川 敬生 (53) <平成29年4月> 自然災害科学概論 地図情報工学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	檜谷 治 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論 河川水理学 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	谷口 朋代 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論 構造振動学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	黒田 保 (48) <平成29年4月> 自然災害科学概論 コンクリート物性論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	永松 利文 (54) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
専	教授	裕見 吉晴 (64) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
専	教授	石井 晃 (60) <平成29年4月> 計算社会科学 機械宇宙工学実験及 び演習I 機械宇宙工学実験及 び演習II
専	教授	横田 孝義 (60) <平成29年4月> スマート社会技術論 <b>応用数理解析特論</b> 地図情報処理特論 データ解析特論 情報エレクトロニク ス実験及び演習I 情報エレクトロニク ス実験及び演習II
専	教授	黒岩 正光 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論 海岸水理学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	西村 強 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論 岩盤力学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	香川 敬生 (54) <平成29年4月> 自然災害科学概論 地図情報工学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	檜谷 治 (58) <平成29年4月> 自然災害科学概論 <b>社会システム土木特 別講義!</b> 河川水理学 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	谷口 朋代 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論 構造振動学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	黒田 保 (49) <平成29年4月> 自然災害科学概論 コンクリート物性論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	永松 利文 (55) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
専	教授	裕見 吉晴 (65) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
専	教授	石井 晃 (61) <平成29年4月> 計算社会科学 機械宇宙工学実験及 び演習I 機械宇宙工学実験及 び演習II
専	教授	横田 孝義 (61) <平成29年4月> スマート社会技術論 <b>応用数理解析特論</b> 地図情報処理特論 データ解析特論 情報エレクトロニク ス実験及び演習I 情報エレクトロニク ス実験及び演習II
専	教授	黒岩 正光 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論 海岸水理学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	西村 強 (58) <平成29年4月> 自然災害科学概論 岩盤力学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	香川 敬生 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論 地図情報工学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	檜谷 治 (59) <平成29年4月> 自然災害科学概論 <b>社会システム土木特 別講義!</b> 河川水理学 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	谷口 朋代 (53) <平成29年4月> 自然災害科学概論 構造振動学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	教授	黒田 保 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論 コンクリート物性論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	海老沼 孝郎 (58) <平成29年4月> メタンハイドレート概論 地球科学概論 海洋調査基礎論 メタンハイドレート科学特別講義I メタンハイドレート科学特別講義II 海洋調査演習 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
		陳 中春 (53) <平成29年4月> 材料科学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		酒井 武治 (45) <平成29年4月> 熱物理工学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		後藤 知伸 (52) <平成29年4月> 遅い流れの流体力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		川添 博光 (62) <平成29年4月> 高速空気力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		小出 隆夫 (61) <平成29年4月> 振動工学特論 機械宇宙工学特別講義I 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		小野 勇一 (43) <平成29年4月> 破壊力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		佐藤 昌彦 (48) <平成29年4月> 機械宇宙工学特別講義II 機械加工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	海老沼 孝郎 (59) <平成29年4月> メタンハイドレート概論 地球科学概論 海洋調査基礎論 メタンハイドレート科学特別講義I メタンハイドレート科学特別講義II 海洋調査演習 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
		陳 中春 (54) <平成29年4月> <b>特別学外実習</b> <b>長期特別学外実習</b> <b>国際連携特別研究</b> 材料科学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		酒井 武治 (46) <平成29年4月> 熱物理工学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		後藤 知伸 (53) <平成29年4月> 遅い流れの流体力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		川添 博光 (63) <平成29年4月> 高速空気力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		小出 隆夫 (62) <平成29年4月> 振動工学特論 機械宇宙工学特別講義I 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		小野 勇一 (44) <平成29年4月> 破壊力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		佐藤 昌彦 (49) <平成29年4月> 機械宇宙工学特別講義II 機械加工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	海老沼 孝郎 (60) <平成29年4月> メタンハイドレート概論 地球科学概論 海洋調査基礎論 メタンハイドレート科学特別講義I メタンハイドレート科学特別講義II 海洋調査演習 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
		陳 中春 (55) <平成29年4月> <b>特別学外実習</b> <b>長期特別学外実習</b> <b>国際連携特別研究</b> 材料科学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		酒井 武治 (47) <平成29年4月> 熱物理工学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		後藤 知伸 (54) <平成29年4月> 遅い流れの流体力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		川添 博光 (64) <平成29年4月> 高速空気力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		小出 隆夫 (63) <平成29年4月> 振動工学特論 機械宇宙工学特別講義I 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		小野 勇一 (45) <平成29年4月> 破壊力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
		佐藤 昌彦 (50) <平成29年4月> 機械宇宙工学特別講義II 機械加工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	西田 信一郎 (60) <平成29年4月> 計測工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	教授	橋本 隆司 (52) <平成29年4月> 応用数学特論II 対称性の数理I
専	教授	小谷 岳生 (55) <平成29年4月> 物理数学基礎I 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	教授	菅原 一孔 (59) <平成29年4月> システムLSI特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	岩井 儀雄 (46) <平成29年4月> 計算インタラクション特論 パターン処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	中西 功 (54) <平成29年4月> デジタル信号処理工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	石田 雅 (62) <平成29年4月> 回路システム工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	市野 邦男 (49) <平成29年4月> 固体物性論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	川村 尚生 (50) <平成29年4月> ソフトウェアアーキテクチャ特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	村田 真樹 (45) <平成29年4月> 自然言語処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	西田 信一郎 (61) <平成29年4月> 計測工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	教授	橋本 隆司 (53) <平成29年4月> 応用数学特論II 対称性の数理I
専	教授	小谷 岳生 (56) <平成29年4月> 物理数学基礎I 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	教授	菅原 一孔 (60) <平成29年4月> システムLSI特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	岩井 儀雄 (47) <平成29年4月> 計算インタラクション特論 パターン処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	中西 功 (55) <平成29年4月> デジタル信号処理工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	石田 雅 (63) <平成29年4月> 回路システム工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	市野 邦男 (50) <平成29年4月> 固体物性論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	川村 尚生 (51) <平成29年4月> ソフトウェアアーキテクチャ特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	村田 真樹 (46) <平成29年4月> 自然言語処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	西田 信一郎 (62) <平成29年4月> 計測工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	教授	橋本 隆司 (54) <平成29年4月> 応用数学特論II 対称性の数理I
専	教授	小谷 岳生 (57) <平成29年4月> 物理数学基礎I 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	教授	菅原 一孔 (61) <平成29年4月> システムLSI特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	岩井 儀雄 (48) <平成29年4月> 計算インタラクション特論 パターン処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	中西 功 (56) <平成29年4月> デジタル信号処理工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	石田 雅 (64) <平成29年4月> 回路システム工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	市野 邦男 (51) <平成29年4月> 固体物性論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	川村 尚生 (52) <平成29年4月> ソフトウェアアーキテクチャ特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	村田 真樹 (47) <平成29年4月> 自然言語処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	木村 周平 (43) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義I 生物情報学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	伊藤 良生 (60) <平成29年4月>
		情報通信工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	近藤 克哉 (49) <平成29年4月>
		システム解析工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	李 相錫 (50) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義II MEMS特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	大観 光徳 (54) <平成29年4月>
		固体電子工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	南条 真佐人 (47) <平成29年4月>
		構造化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	齋本 博之 (60) <平成29年4月>
		有機合成化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	松浦 和則 (48) <平成29年4月>
		有機材料設計特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	木瀬 直樹 (59) <平成29年4月>
		生物有機化学特論 生物化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	木村 周平 (44) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義I 生物情報学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	伊藤 良生 (61) <平成29年4月>
		情報通信工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	近藤 克哉 (50) <平成29年4月>
		システム解析工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	李 相錫 (51) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義II MEMS特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	大観 光徳 (55) <平成29年4月>
		固体電子工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	南条 真佐人 (48) <平成29年4月>
		構造化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	齋本 博之 (61) <平成29年4月>
		有機合成化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	松浦 和則 (48) <平成29年4月>
		有機材料設計特論 <b>分子集積化学特論</b> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	木瀬 直樹 (60) <平成29年4月>
		生物有機化学特論 生物化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	木村 周平 (45) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義I 生物情報学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	伊藤 良生 (62) <平成29年4月>
		情報通信工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	近藤 克哉 (51) <平成29年4月>
		システム解析工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	李 相錫 (52) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義II MEMS特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	大観 光徳 (56) <平成29年4月>
		固体電子工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	教授	南条 真佐人 (49) <平成29年4月>
		構造化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	齋本 博之 (62) <平成29年4月>
		有機合成化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	松浦 和則 (49) <平成29年4月>
		有機材料設計特論 <b>分子集積化学特論</b> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	木瀬 直樹 (61) <平成29年4月>
		生物有機化学特論 生物化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	山岸 大輔 (40) <平成29年4月> 起業・知財論
専	准教授	吉野 公 (61) <平成29年4月> 研究者倫理 自然災害科学概論 建設材料学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	原 豊 (51) <平成29年4月> 再生可能エネルギー特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	中村 公一 (40) <平成29年4月> 自然災害科学概論 地盤工学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	塩崎 一郎 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論 固体地球科学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	矢島 啓 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論 水工計画学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	浅井 秀子 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論 建設学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	小野 祐輔 (42) <平成29年4月> 自然災害科学概論 構造工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	岩佐 貴史 (44) <平成29年4月> 計算力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	山岸 大輔 (41) <平成29年4月> 起業・知財論
専	准教授	吉野 公 (62) <平成29年4月> 研究者倫理 自然災害科学概論 建設材料学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	原 豊 (52) <平成29年4月> 再生可能エネルギー特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	中村 公一 (41) <平成29年4月> 自然災害科学概論 地盤工学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	塩崎 一郎 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論 固体地球科学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
兼任		矢島 啓 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論 水工計画学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	浅井 秀子 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論 建設学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	小野 祐輔 (43) <平成29年4月> 自然災害科学概論 構造工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	岩佐 貴史 (45) <平成29年4月> 計算力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	未定 社会システム土木特別講義I
専	准教授	山岸 大輔 (42) <平成29年4月> 起業・知財論
専	准教授	吉野 公 (63) <平成29年4月> 研究者倫理 自然災害科学概論 建設材料学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	原 豊 (53) <平成29年4月> 再生可能エネルギー特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	中村 公一 (42) <平成29年4月> 自然災害科学概論 地盤工学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	塩崎 一郎 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論 固体地球科学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
兼任		矢島 啓 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論 水工計画学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	浅井 秀子 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論 建設学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	小野 祐輔 (44) <平成29年4月> 自然災害科学概論 構造工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	岩佐 貴史 (46) <平成29年4月> 計算力学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	松岡 広成 (48) <平成29年4月>
		ナノトライボロジー特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	中井 唱 (36) <平成29年4月>
		数理生物学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	田村 篤敬 (42) <平成29年4月>
		機械システムダイナミクス 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	小田 哲也 (51) <平成29年4月>
		伝熱工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	音田 哲彦 (50) <平成29年4月>
		材料強度学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	松野 崇 (36) <平成29年4月>
		塑性力学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	櫻間 一徳 (40) <平成29年4月>
		制御工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	井上 順子 (53) <平成29年4月>
		応用数学特論I 対称性の数理II
専	准教授	土井 俊行 (53) <平成29年4月>
		物理数学基礎II 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	松岡 広成 (49) <平成29年4月>
		ナノトライボロジー特論 <b>機械宇宙工学特別講義II</b> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	中井 唱 (37) <平成29年4月>
		数理生物学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	田村 篤敬 (43) <平成29年4月>
		機械システムダイナミクス 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	小田 哲也 (52) <平成29年4月>
		伝熱工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	音田 哲彦 (51) <平成29年4月>
		材料強度学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	松野 崇 (37) <平成29年4月>
		塑性力学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	櫻間 一徳 (41) <平成29年4月>
		制御工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	井上 順子 (54) <平成29年4月>
		応用数学特論I 対称性の数理II
専	准教授	土井 俊行 (54) <平成29年4月>
		物理数学基礎II 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	松岡 広成 (50) <平成29年4月>
		ナノトライボロジー特論 <b>機械宇宙工学特別講義II</b> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	中井 唱 (38) <平成29年4月>
		数理生物学 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	田村 篤敬 (44) <平成29年4月>
		機械システムダイナミクス 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	小田 哲也 (53) <平成29年4月>
		伝熱工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	音田 哲彦 (52) <平成29年4月>
		材料強度学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	松野 崇 (38) <平成29年4月>
		塑性力学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	
専	准教授	井上 順子 (55) <平成29年4月>
		応用数学特論I 対称性の数理II
専	准教授	土井 俊行 (55) <平成29年4月>
		物理数学基礎II 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	星 健夫 (45) <平成29年4月>
		数理手法と先端工学 量子計算物質科学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	古川 勝 (43) <平成29年4月>
		プラズマ物理学基礎 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	村上 仁一 (54) <平成29年4月>
		音声言語処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	竹森 史暁 (48) <平成29年4月>
		制御理論特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	有井 士郎 (59) <平成29年4月>
		メカトロニクス 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	西村 亮 (49) <平成29年4月>
		静電気工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	阿部 友紀 (43) <平成29年4月>
		量子力学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	西山 正志 (39) <平成29年4月>
		パターン認識特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	高橋 健一 (39) <平成29年4月>
		情報ネットワーク特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	星 健夫 (46) <平成29年4月>
		数理手法と先端工学 量子計算物質科学特論 <b>機械宇宙工学特別講義I</b> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	古川 勝 (44) <平成29年4月>
		プラズマ物理学基礎 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	村上 仁一 (55) <平成29年4月>
		音声言語処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	竹森 史暁 (49) <平成29年4月>
		制御理論特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	有井 士郎 (60) <平成29年4月>
		メカトロニクス 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	西村 亮 (50) <平成29年4月>
		静電気工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	阿部 友紀 (44) <平成29年4月>
		量子力学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	西山 正志 (40) <平成29年4月>
		パターン認識特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	高橋 健一 (40) <平成29年4月>
		情報ネットワーク特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	星 健夫 (47) <平成29年4月>
		数理手法と先端工学 量子計算物質科学特論 <b>機械宇宙工学特別講義I</b> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	古川 勝 (45) <平成29年4月>
		プラズマ物理学基礎 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	准教授	村上 仁一 (56) <平成29年4月>
		音声言語処理特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	竹森 史暁 (50) <平成29年4月>
		制御理論特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	有井 士郎 (61) <平成29年4月>
		メカトロニクス 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	西村 亮 (51) <平成29年4月>
		静電気工学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	阿部 友紀 (45) <平成29年4月>
		量子力学 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	西山 正志 (41) <平成29年4月>
		パターン認識特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	高橋 健一 (41) <平成29年4月>
		情報ネットワーク特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	清水 忠昭 (53) <平成29年4月> 人工知能特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	笹岡 直人 (37) <平成29年4月> 情報通信工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	大木 誠 (52) <平成29年4月> 最適化特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	木下 健太郎 (41) <平成29年4月> 酸化物エレクトロニクス特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	原田 尚志 (41) <平成29年4月> 生分子機能工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	野上 敏材 (40) <平成29年4月> 有機金属化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	伊福 伸介 (41) <平成29年4月> 精密合成化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	韓 旻娥 (46) <平成29年4月> 分子集積化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	小林 和裕 (62) <平成29年4月> 有機材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	森本 稔 (51) <平成29年4月> 機能材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	清水 忠昭 (54) <平成29年4月> 人工知能特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	笹岡 直人 (38) <平成29年4月> 情報通信工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	大木 誠 (53) <平成29年4月> 最適化特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	原田 尚志 (42) <平成29年4月> 生分子機能工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	野上 敏材 (41) <平成29年4月> 有機金属化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	伊福 伸介 (42) <平成29年4月> 精密合成化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	小林 和裕 (63) <平成29年4月> 有機材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	森本 稔 (52) <平成29年4月> 機能材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	清水 忠昭 (55) <平成29年4月> 人工知能特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	笹岡 直人 (39) <平成29年4月> 情報通信工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	大木 誠 (54) <平成29年4月> 最適化特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	原田 尚志 (43) <平成29年4月> 生分子機能工学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	野上 敏材 (42) <平成29年4月> 有機金属化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	教授	伊福 伸介 (43) <平成29年4月> 精密合成化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	小林 和裕 (64) <平成29年4月> 有機材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	准教授	森本 稔 (53) <平成29年4月> 機能材料化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	薄井 洋行 (41) <平成29年4月> 電子材料化学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	鈴木 宏和 (40) <平成29年4月> 微生物生理学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	櫻井 敏彦 (43) <平成29年4月> 超分子化学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	溝端 知宏 (48) <平成29年4月> 遺伝子工学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	岡本 賢治 (53) <平成29年4月> 生体触媒機能特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	日野 智也 (41) <平成29年4月> 蛋白質構造機能科学 特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	桑野 将司 (35) <平成29年4月> 交通計画学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	准教授	小柳 淳二 (50) <平成29年4月> 信頼性設計工学 確率システム工学特 論 オペレーションズ・ リサーチ特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	薄井 洋行 (42) <平成29年4月> 電子材料化学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	鈴木 宏和 (41) <平成29年4月> 微生物生理学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	櫻井 敏彦 (44) <平成29年4月> 超分子化学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	溝端 知宏 (49) <平成29年4月> 遺伝子工学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	教授	岡本 賢治 (54) <平成29年4月> 生体触媒機能特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	日野 智也 (42) <平成29年4月> 蛋白質構造機能科学 特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	桑野 将司 (36) <平成29年4月> 交通計画学特論 <b>地域マネジメント 学特別講義 異分野融合地域プロ ジェクト</b> 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	准教授	小柳 淳二 (51) <平成29年4月> 信頼性設計工学 <b>情報システム特論</b> 確率システム工学特 論 オペレーションズ・ リサーチ特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	薄井 洋行 (43) <平成29年4月> 電子材料化学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	鈴木 宏和 (42) <平成29年4月> 微生物生理学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	櫻井 敏彦 (45) <平成29年4月> 超分子化学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	溝端 知宏 (50) <平成29年4月> 遺伝子工学特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	教授	岡本 賢治 (55) <平成29年4月> 生体触媒機能特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	日野 智也 (43) <平成29年4月> 蛋白質構造機能科学 特論 化学バイオ実験及び 演習I 化学バイオ実験及び 演習II
専	准教授	桑野 将司 (37) <平成29年4月> 交通計画学特論 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II
専	准教授	小柳 淳二 (52) <平成29年4月> 信頼性設計工学 <b>情報システム特論</b> 確率システム工学特 論 <b>オペレーションズ・ リサーチ特論</b> 社会システム土木実 験及び演習I 社会システム土木実 験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	土屋 哲 (40) <平成29年4月> 地域経営工学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	太田 隆夫 (50) <平成29年4月> 海域制御工学 防災システム工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	増田 貴則 (44) <平成29年4月> 環境管理工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	講師	松野 隆 (40) <平成29年4月> 航空宇宙流体力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	講師	徳久 雅人 (44) <平成29年4月> ソフトコンピューティング論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	講師	辻 悦司 (33) <平成29年4月> 表面化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	西 遼佑 (31) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	山本 芳苗 (26) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	本宮 潤一 (27) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	土屋 哲 (41) <平成29年4月> 地域経営工学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	太田 隆夫 (51) <平成29年4月> 海域制御工学 防災システム工学 地域マネジメント学特別講義 異分野融合地域プロジェクト 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	増田 貴則 (45) <平成29年4月> 環境管理工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	講師	松野 隆 (41) <平成29年4月> 航空宇宙流体力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	講師	徳久 雅人 (45) <平成29年4月> ソフトコンピューティング論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	講師	辻 悦司 (34) <平成29年4月> 表面化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	講師	西 遼佑 (32) <平成29年4月> 設計工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	山本 芳苗 (27) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	本宮 潤一 (28) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	土屋 哲 (42) <平成29年4月> 地域経営工学特論 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	教授	太田 隆夫 (52) <平成29年4月> 海域制御工学 防災システム工学 地域マネジメント学特別講義 異分野融合地域プロジェクト 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	増田 貴則 (46) <平成29年4月> 環境管理工学 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	講師	松野 隆 (42) <平成29年4月> 航空宇宙流体力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	講師	徳久 雅人 (46) <平成29年4月> ソフトコンピューティング論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	講師	辻 悦司 (35) <平成29年4月> 表面化学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	講師	西 遼佑 (33) <平成29年4月> 設計工学特論 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	山本 芳苗 (28) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	本宮 潤一 (29) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	中谷 真太郎 (27) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	森澤 征一郎 (32) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	大信田 丈志 (45) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	加藤 由紀 (47) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	榊原 寛史 (30) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	前川 覚 (31) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	榊田 大輔 (41) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	藪田 義人 (46) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	笹間 俊彦 (43) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	吉村 宏紀 (45) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	小山田 雄仁 (32) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	中谷 真太郎 (28) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	森澤 征一郎 (33) <平成29年4月> 高速空気力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	大信田 丈志 (46) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	加藤 由紀 (48) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	榊原 寛史 (31) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	前川 覚 (32) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	榊田 大輔 (42) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	藪田 義人 (47) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	笹間 俊彦 (44) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	吉村 宏紀 (46) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	小山田 雄仁 (33) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	中谷 真太郎 (29) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	森澤 征一郎 (34) <平成29年4月> 高速空気力学 流体力学セミナーI 流体力学セミナーII 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	大信田 丈志 (47) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	加藤 由紀 (49) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	榊原 寛史 (32) <平成29年4月> 機械宇宙工学実験及び演習I 機械宇宙工学実験及び演習II
専	助教	
専	助教	榊田 大輔 (43) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	藪田 義人 (48) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	笹間 俊彦 (45) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	吉村 宏紀 (47) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	小山田 雄仁 (34) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	藤村 喜久郎 (53) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	白岩 史 (34) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	三柴 数 (35) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	赤岩 和明 (29) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	八木 寿梓 (38) <平成29年4月> 生体医学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	道見 康弘 (34) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	稲葉 央 (29) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	井澤 浩則 (35) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	早瀬 修一 (58) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	菅沼 学史 (32) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	小田 沙織 (27) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	藤村 喜久郎 (54) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	白岩 史 (35) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	三柴 数 (36) <平成29年4月> 画像処理工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	赤岩 和明 (30) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	八木 寿梓 (39) <平成29年4月> 生体医学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	道見 康弘 (35) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	稲葉 央 (30) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	井澤 浩則 (36) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	早瀬 修一 (59) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	菅沼 学史 (33) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	小田 沙織 (28) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	藤村 喜久郎 (55) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	白岩 史 (36) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	三柴 数 (37) <平成29年4月> 画像処理工学特論 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	助教	赤岩 和明 (31) <平成29年4月> 情報エレクトロニクス実験及び演習I 情報エレクトロニクス実験及び演習II
専	准教授	八木 寿梓 (40) <平成29年4月> 生体医学特論 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	道見 康弘 (36) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	稲葉 央 (31) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	井澤 浩則 (37) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	早瀬 修一 (60) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	講師	菅沼 学史 (34) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	小田 沙織 (29) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	本郷 邦弘 (45) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	福間 三喜 (62) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	金氏 裕也 (26) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	河野 勝宣 (30) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	梶川 勇樹 (38) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	野口 竜也 (43) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	向坊 恭介 (35) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	井上 真二 (38) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	南野 友香 (27) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	羅 貞一 (41) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	長曾我部 まどか (29) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	本郷 邦弘 (46) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	福間 三喜 (63) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	金氏 裕也 (27) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	講師	河野 勝宣 (31) <平成29年4月> <b>岩盤物性論</b> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	梶川 勇樹 (39) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	野口 竜也 (44) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	向坊 恭介 (36) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	南野 友香 (28) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	羅 貞一 (42) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	長曾我部 まどか (30) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	本郷 邦弘 (47) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	福間 三喜 (64) <平成29年4月> 化学バイオ実験及び演習I 化学バイオ実験及び演習II
専	助教	金氏 裕也 (28) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	講師	河野 勝宣 (32) <平成29年4月> <b>岩盤物性論</b> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	准教授	梶川 勇樹 (40) <平成29年4月> <b>数値水理学</b> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	野口 竜也 (45) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	向坊 恭介 (37) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	南野 友香 (29) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	羅 貞一 (43) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	長曾我部 まどか (31) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	金 洙列 (39) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	大平 悠季 (27) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	高部 祐剛 (32) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	石田 直人 (42) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
兼任	教授	恒川 篤史 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	山中 典和 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	山本 定博 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	辻本 壽 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1 国際乾燥地科学特論III 国際協力特論
兼任	教授	小野 達也 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2 地域フィールドワーク学 異分野融合地域プロジェクト 地域リテラシー特論
兼任	教授	仲野 誠 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2 コミュニティ特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	金 洙列 (40) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	大平 悠季 (28) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	高部 祐剛 (33) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	石田 直人 (43) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
兼任	教授	恒川 篤史 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	山中 典和 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	山本 定博 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	辻本 壽 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1 国際乾燥地科学特論III <b>(人間開発)</b> 国際協力特論
兼任	教授	小野 達也 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2 地域フィールドワーク学 異分野融合地域プロジェクト 地域リテラシー特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	金 洙列 (41) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	大平 悠季 (29) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	高部 祐剛 (34) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
専	助教	石田 直人 (44) <平成29年4月> 社会システム土木実験及び演習I 社会システム土木実験及び演習II
兼任	教授	恒川 篤史 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	山中 典和 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	山本 定博 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	辻本 壽 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (62) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論1 国際乾燥地科学特論III <b>(人間開発)</b> 国際協力特論
兼任	教授	小野 達也 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2 地域フィールドワーク学 <b>異分野融合地域プロジェクト</b> 地域リテラシー特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼担	教授	多田 憲一郎 (55) <平成29年4月>	多田 憲一郎 (56) <平成29年4月>
		持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II	持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼担	教授	霜村 典宏 (51) <平成29年4月>	霜村 典宏 (52) <平成29年4月>
		持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II	持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
兼担	教授	藤巻 晴行 (46) <平成29年4月>	藤巻 晴行 (47) <平成29年4月>
		国際乾燥地科学特論 II	国際乾燥地科学特論 II <b>(食糧・農業)</b>
兼担	教授	日置 佳之 (59) <平成29年4月>	日置 佳之 (60) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	古塚 秀夫 (62) <平成29年4月>	古塚 秀夫 (63) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	永松 大 (47) <平成29年4月>	永松 大 (48) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			松田 敏信 (50) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			大住 克博 (62) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			長澤 良太 (61) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			能美 誠 (59) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			松村 一善 (49) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	田村 文男 (57) <平成29年4月>	田村 文男 (58) <平成29年4月>
		生命環境農学特論II	生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
兼担	教授	會見 忠則 (49) <平成29年4月>	會見 忠則 (50) <平成29年4月>
		生命環境農学特論II	生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
			山口 武視 (56) <平成29年4月>
			生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b>
			中桐 昭 (60) <平成29年4月>
			生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼担	教授	多田 憲一郎 (55) <平成29年4月>	多田 憲一郎 (56) <平成29年4月>
		持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II	持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼担	教授	霜村 典宏 (51) <平成29年4月>	霜村 典宏 (52) <平成29年4月>
		持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II	持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
兼担	教授	藤巻 晴行 (46) <平成29年4月>	藤巻 晴行 (47) <平成29年4月>
		国際乾燥地科学特論 II	国際乾燥地科学特論 II <b>(食糧・農業)</b>
兼担	教授	日置 佳之 (59) <平成29年4月>	日置 佳之 (60) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	古塚 秀夫 (62) <平成29年4月>	古塚 秀夫 (63) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	永松 大 (47) <平成29年4月>	永松 大 (48) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			松田 敏信 (50) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			大住 克博 (62) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			長澤 良太 (61) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			能美 誠 (59) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			松村 一善 (49) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	田村 文男 (57) <平成29年4月>	田村 文男 (58) <平成29年4月>
		生命環境農学特論II	生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
兼担	教授	會見 忠則 (49) <平成29年4月>	會見 忠則 (50) <平成29年4月>
		生命環境農学特論II	生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
			山口 武視 (56) <平成29年4月>
			生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b>
			中桐 昭 (60) <平成29年4月>
			生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b>

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>	<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名
兼担	教授	多田 憲一郎 (57) <平成29年4月>	多田 憲一郎 (56) <平成29年4月>
		持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II	持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼担	教授	霜村 典宏 (53) <平成29年4月>	霜村 典宏 (52) <平成29年4月>
		持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II	持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
兼担	教授	藤巻 晴行 (48) <平成29年4月>	藤巻 晴行 (47) <平成29年4月>
		国際乾燥地科学特論 II <b>(食糧・農業)</b>	国際乾燥地科学特論 II <b>(食糧・農業)</b>
兼担	教授	日置 佳之 (61) <平成29年4月>	日置 佳之 (60) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	古塚 秀夫 (64) <平成29年4月>	古塚 秀夫 (63) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	永松 大 (49) <平成29年4月>	永松 大 (48) <平成29年4月>
		生命環境農学特論I	生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			松田 敏信 (51) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			大住 克博 (62) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			長澤 良太 (62) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			能美 誠 (60) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
			松村 一善 (50) <平成29年4月>
			生命環境農学特論I <b>(里地里山環境)</b>
兼担	教授	田村 文男 (59) <平成29年4月>	田村 文男 (58) <平成29年4月>
		生命環境農学特論II	生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
兼担	教授	會見 忠則 (51) <平成29年4月>	會見 忠則 (50) <平成29年4月>
		生命環境農学特論II	生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b>
			山口 武視 (57) <平成29年4月>
			生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b>
			中桐 昭 (61) <平成29年4月>
			生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	東 政明 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III
兼任	教授	渡邊 文雄 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III
兼任	教授	田村 純一 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III
兼任	教授	安延 久美 (54) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (62) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解
兼任	教授	藤井 正 (59) <平成29年4月> 地域フィールドワーク学 地域リテラシー特論
兼任	教授	異分野融合地域プロジェクト
兼任	准教授	竹川 俊夫 (48) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	東 政明 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	渡邊 文雄 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	田村 純一 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	河野 強 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	石原 亨 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	一柳 剛 (46) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	明石 欣也 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	児玉 基一郎 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	安延 久美 (55) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (63) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解
兼任	教授	藤井 正 (60) <平成29年4月> 地域フィールドワーク学 地域リテラシー特論
兼任	特命教授	野田 邦弘 (65) <平成29年4月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任	准教授	竹川 俊夫 (49) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	東 政明 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	渡邊 文雄 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	田村 純一 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	河野 強 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	石原 亨 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	一柳 剛 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	明石 欣也 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	児玉 基一郎 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学)
兼任	教授	安延 久美 (56) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (64) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解
兼任	教授	藤井 正 (61) <平成29年4月> 地域フィールドワーク学 地域リテラシー特論
兼任	准教授	竹川 俊夫 (50) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬場 芳 (42) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼任	准教授	木村 玲二 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	黒崎 泰典 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	谷口 武士 (36) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	田川 公太郎 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	寶来 佐和子 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	准教授	安 萍 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	西原 英治 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	山田 智 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	遠藤 常嘉 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	清水 克之 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	齊藤 忠臣 (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	准教授	大谷 眞二 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	准教授	小林 伸行 (52) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	准教授	中 朋美 (40) <平成29年4月> 文化多様性特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬場 芳 (43) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼任	准教授	木村 玲二 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	黒崎 泰典 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	谷口 武士 (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	田川 公太郎 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	寶来 佐和子 (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	安 萍 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	西原 英治 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	山田 智 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	遠藤 常嘉 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	清水 克之 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	齊藤 忠臣 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	大谷 眞二 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	小林 伸行 (53) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	中 朋美 (41) <平成29年4月> 文化多様性特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬場 芳 (44) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼任	准教授	木村 玲二 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	黒崎 泰典 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	谷口 武士 (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	田川 公太郎 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	寶来 佐和子 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	安 萍 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	西原 英治 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	山田 智 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	遠藤 常嘉 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	清水 克之 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	齊藤 忠臣 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	准教授	大谷 眞二 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	小林 伸行 (54) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	中 朋美 (42) <平成29年4月> 文化多様性特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	柿内 真紀 (50) <平成29年4月> 比較国際教育特論
兼任	准教授	河合 務 (44) <平成29年4月> 人間形成特論
兼任	准教授	一盛 真 (52) <平成29年4月> 人権教育特論
兼任	准教授	清水 克彦 (52) <平成29年4月> 海洋水産資源学
兼任	准教授	有馬 二郎 (41) <平成29年4月> 海洋水産資源学
兼任	准教授	筒井 一伸 (41) <平成29年4月> 異分野融合地域プロジェクト 地域リテラシー特論
兼任	准教授	異分野融合地域プロジェクト
兼任	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任	講師	池野 なつ美 (30) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	助教	衣笠 利彦 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任		持続性社会創生科学 概論2
兼任		持続性社会創生科学 概論2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	柿内 真紀 (51) <平成29年4月> 比較国際教育特論
兼任	准教授	河合 務 (45) <平成29年4月> 人間形成特論
兼任		一盛 真 (53) <平成29年10月> 人権教育特論
兼任	准教授	清水 克彦 (53) <平成29年4月> 海洋水産資源学
兼任	准教授	有馬 二郎 (42) <平成29年4月> 海洋水産資源学
兼任	准教授	筒井 一伸 (42) <平成29年4月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト 地域リテラシー特論
兼任	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	稲津 秀樹 (33) <平成29年4月> コミュニティ特論
兼任	准教授	竹内 潔 (36) <平成29年4月> 創造地域特論
兼任	講師	池野 なつ美 (31) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	衣笠 利彦 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	柿内 真紀 (52) <平成29年4月> 比較国際教育特論
兼任	准教授	河合 務 (46) <平成29年4月> 人間形成特論
兼任		一盛 真 (54) <平成30年10月> 人権教育特論
兼任	准教授	清水 克彦 (54) <平成29年4月> 海洋水産資源学
兼任	教授	有馬 二郎 (43) <平成29年4月> 海洋水産資源学
兼任	教授	筒井 一伸 (43) <平成29年4月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト 地域リテラシー特論
兼任	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	稲津 秀樹 (34) <平成29年4月> コミュニティ特論
兼任	准教授	竹内 潔 (37) <平成29年4月> 創造地域特論
兼任	講師	池野 なつ美 (32) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	衣笠 利彦 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		
		地域づくりの心理学
兼任		
		特別学外実習
兼任		
		長期特別学外実習
兼任		
		国際連携特別研究
兼任		松本 良 (69) <平成29年4月>
		地球科学概論
兼任		奥田 義久 (68) <平成29年4月>
		海洋調査基礎論 海洋調査演習
兼任		
		機械宇宙工学特別講義I
兼任		
		機械宇宙工学特別講義II
兼任		宮崎 和光 (48) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義I
兼任		木股 雅章 (65) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		松田 曜子 (38) <平成29年7月>
		地域づくりの心理学
兼任		松本 良 (70) <平成29年4月>
		地球科学概論 海洋調査演習
兼任		奥田 義久 (69) <平成29年4月>
		海洋調査基礎論 海洋調査演習
兼任		今村 信昭 (63) <平成29年4月>
		機械宇宙工学特別講義I
兼任		福島 孝治 (48) <平成29年4月>
		機械宇宙工学特別講義I
兼任		臼杵 年 (59) <平成29年11月>
		機械宇宙工学特別講義II
兼任		鷺津 仁志 (56) <平成29年10月>
		機械宇宙工学特別講義II
兼任		宮崎 和光 (49) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義I
兼任		木股 雅章 (66) <平成29年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		松田 曜子 (39) <平成30年5月>
		地域づくりの心理学
兼任		松本 良 (71) <平成30年4月>
		地球科学概論 海洋調査演習
兼任		奥田 義久 (70) <平成30年4月>
		海洋調査基礎論 海洋調査演習
兼任		未定
		機械宇宙工学特別講義I
兼任		劉 浩 (55) <平成30年10月>
		機械宇宙工学特別講義I
兼任		玉木 徹 (44) <平成30年4月>
		情報エレクトロニクス特別講義I
兼任		伊東 健治 (57) <平成30年5月>
		情報エレクトロニクス特別講義II



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		創造地域特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		赤井 あずみ (31) <平成29年10月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任		藤井 優 (37) <平成29年10月> 地域マネジメント学 特別講義 異分野融合地域プロジェクト
兼任		河合 一 (70) <平成29年10月> 信頼性設計工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任		未定 制御工学特論
兼任		未定 酸化物エレクトロニクス特論

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- 平成28年9月、矢島 啓 准教授が辞任。
- 平成29年2月、韓 旻娥 准教授が辞任。
- 平成29年4月、吉村 和之 教授が就任。
- 平成29年3月、木下 健太郎 准教授が辞任。後任として平成29年4月 岸田 悟 教授が就任。
- 平成29年3月、井上 真二 助教が辞任。
- 平成29年4月、中川 匡夫 教授が就任。
- 平成29年4月、次の教員が昇任。  
(准教授→教授) 松岡 広成、岡本 賢治、  
(助教→准教授) 三樂 敏  
(助教→講師) 西 遼佑、河野 勝宣

【平成30年度】

- 平成29年10月、伊藤 弘道 教授が就任。
- 平成29年12月、龍川 勇樹 助教が准教授に昇進。
- 平成30年3月、櫻間 一徳 准教授辞任。
- 平成30年3月、前川 覚 助教辞任。
- 平成30年4月、矢島 啓 准教授の後任として、三輪 浩 教授が就任。
- 平成30年4月、次の教員が昇任。  
(准教授→教授) 伊福 伸介、太田 隆夫  
(助教→准教授) 八木 勇祥  
(助教→講師) 菅沼 学史

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
24	3	3
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号)により算出される教員数を記入してください。

(2)一② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
48	48	3	40	139	56	43	6	32	137	56	43	6	32	137
(53)	(43)	(5)	(36)	(137)						[ 8 ]	[ Δ 5 ]	[ 3 ]	[ Δ 8 ]	[ Δ 2 ]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当教員数		
95	39	5			99	33	0			100	32	0		
(97)	(35)	(5)								[ 5 ]	[ Δ 7 ]	[ Δ 5 ]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

(2)一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2)一④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{137}{139} = \boxed{98.56} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{137} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	准教授	矢島 啓	選択	自然災害科学概論	①	平成28年9月 他大学へ転出のため (29)	
			選択	水工計画学特論	②		
			選択	社会工学土木実験及び演習Ⅰ	①		
			選択	社会工学土木実験及び演習Ⅱ	①		
2	准教授	木下健太郎	選択	酸化物エレクトロニクス特論	①	平成29年3月 他大学へ転出のため (29)	
			選択	情報エレクトロニクス実験及び演習Ⅰ	①		
			選択	情報エレクトロニクス実験及び演習Ⅱ	①		
			選択	分子集積化学特論	①		
3	准教授	韓 旻城	選択	化学バイオ実験及び演習Ⅰ	①	平成29年2月 他大学へ転出のため (29)	
			選択	化学バイオ実験及び演習Ⅱ	①		
			選択	社会工学土木実験及び演習Ⅰ	①		
4	助教	井上 真二	選択	社会工学土木実験及び演習Ⅰ	①	平成29年3月 他大学へ転出のため (29)	
			選択	社会工学土木実験及び演習Ⅱ	①		
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
4	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	10 科目	選択	9 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	10 科目	計	9 科目	計	1 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	准教授	櫻間 一徳	選択	制御工学特論	③	H30.3.31付け他大学転出のため辞任 (30)	
			選択	機械宇宙工学実験及び演習Ⅰ	①		
			選択	機械宇宙工学実験及び演習Ⅱ	①		
2	助教	前川 覚	選択	機械宇宙工学実験及び演習Ⅰ	①	H30.3.31付け他大学転出のため辞任 (30)	
			選択	機械宇宙工学実験及び演習Ⅱ	①		
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
2	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	3 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	3 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
6	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	13 科目	選択	11 科目	選択	1 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	13 科目	計	11 科目	計	1 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)\text{合計(D)}+(F)}{(2)-(2)\text{設置時の計画(A)}} = \frac{6}{139} = \boxed{4.31} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由								
1	教授	岸田 悟	選択	酸化物エレクトロニクス特論	③	H30.3.31付け65歳で定年退職 (30)								
			選択	情報エレクトロニクス実験及び演習I	①									
			選択	情報エレクトロニクス実験及び演習II	①									
合計			後任補充状況の集計											
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	3	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	3	科目	計	2	科目	計	0	科目	計	1	科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…就任辞退した専任教員の担当科目にあつては、他の専任教員が、あるいは辞退した当該人が兼任教員として当該科目を担当するため、学生への影響はない。また、専任教員退職後の後任は未定であるが、選択科目のため学生の履修には特に影響はない。

学生への周知方法…履修の手引きの冊子類等により周知している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<持続性社会創生科学研究科 工学専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 開設科目数 必修科目1科目, 選択科目170科目	① 教育課程の充実を図るため, 選択科目を3科目追加。 (「2 授業科目の概要(1) 授業科目表」を参照)

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で, 設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 鳥取大学教育支援委員会(常置委員会) ※規則は別紙のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 年10回程度(委員会規則により組織された委員の過半数の出席をもって開催している。) [FD活動については, 別途, 教育支援・国際交流推進機構及び各部局等がそれぞれ行っている。]</p> <p>c 委員会の審議事項等 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・ 新任FD研修会 ・ 全学FD研修会 ・ 全学FD講演会 ・ 授業公開 ・ 英語で効果的に教える方法</p> <p>b 実施方法 教育支援・国際交流推進機構が行うFD活動については, 機構長を中心に, 実施・運営を教育センターが行っている。 ・ 新任FD研修会については参加を必須とする。 ・ その他のFD研修会及び講演会等は, 任意または部局から推薦された者が参加する。</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む) 平成27年度及び平成28年度については, 大学全体のFD活動参加率は75%となっている。 平成29年度については, 88%となっている。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ・ 不定期に教育支援委員会に報告し, 各学部等委員へ報告している。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 各学期(若しくはクォーター)の中間期並びに学期末毎に各1回行う。 (学期末アンケートはすべての教員について必須であり, 中間期に行うアンケートについては, 採用後3年以内の教員のみが必須となる。)</p> <p>b 教員や学生への公開状況, 方法等 学期末アンケートについて, 本学ホームページに, 「科目名」, 「アンケート回答数」, 「評価平均値」を公開している。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には, 関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には, 実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
研究科の運営については概ね計画どおりであるが、設置の趣旨・目的の達成のため、今後も入学者の確保等の課題の克服や更なる教育改善に取り組んでいくこととしたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期  
未定

b 公表方法  
未定

③ 認証評価を受ける計画

記入例）

- 平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 ( 有 ) ・ ( 無 )

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ( 平成 30 年 9 月 1 日 )

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

○鳥取大学教育支援委員会規則

平成16年4月9日  
鳥取大学規則第74号

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学の管理運営に関する規則（平成16年鳥取大学規則第57号）第18条第6項の規定に基づき、鳥取大学教育支援委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。
- 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。
- 三 その他大学教育に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 理事（教育担当）（以下「理事」という。）
- 二 各学部（工学部を除く。）の学部長又は副学部長（教務担当）
- 三 工学研究科の研究科長又は副研究科長（教務担当）
- 四 教育センター長及び教員養成センター長
- 五 学生部長及び学生部教育支援課長
- 六 その他委員長が必要と認めた者

2 前項第6号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、理事をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(議事)

第5条 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 前項の専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生部教育支援課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月9日から施行し、平成16年4月1日から適用する。
- 2 鳥取大学全学教育委員会規則（平成14年鳥取大学規則第3号）は、廃止する。

附 則（平成18年12月14日鳥取大学規則第144号）

- 1 この規則は、平成19年1月1日から施行する。ただし、第3条及び第7条の改正規定並びに次項の規定は、平成19年4月1日から施行する。

2 鳥取大学教育支援委員会に設置する専門委員会に関する細則（平成14年鳥取大学規則第5号）は、廃止する。

附 則（平成19年3月14日鳥取大学規則第20号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月25日鳥取大学規則第27号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年5月21日鳥取大学規則第72号）

この規則は、平成20年5月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成21年6月22日鳥取大学規則第66号）

この規則は、平成21年6月22日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成21年4月1日から適用する。

附 則（平成22年3月30日鳥取大学規則第59号）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年6月21日鳥取大学規則第96号）

この規則は、平成22年6月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成23年4月18日鳥取大学規則第52号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年2月5日鳥取大学規則第4号）

この規則は、平成25年2月5日から施行する。

附 則（平成27年3月24日鳥取大学規則第28号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

## (2) 大学名

鳥取大学

## (3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成29年4月)		
研究科長	(ナカジマ ヒロミツ) 中島 廣光 (平成29年4月)		
専攻長	(タムラ フミオ) 田村 文男 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
持続性社会創生科学研究科 農学専攻 (博士前期課程)  修士(農学)	農学関係	2年	46人	92人	基礎となる学部等 農学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	46人 ( - ) [ - ]	- 人	46人 ( - ) [ - ]	- 人			0.97 倍	
志願者数	39 ( - ) [ - ]	5 ( - ) [ 5 ]	51 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]				
受験者数	39 ( - ) [ - ]	5 ( - ) [ 5 ]	51 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]				
合格者数	37 ( - ) [ - ]	3 ( - ) [ 3 ]	51 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]				
B 入学者数	36 ( - ) [ - ]	3 ( - ) [ 3 ]	51 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]				
入学定員超過率 B/A	0.84		1.10					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	36 [ - ] ( - )	3 [ 3 ] ( - )	51 [ 2 ] ( - )	3 [ 3 ] ( - )	
2年次	/		36 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次			/		
計	39 [ 3 ] ( - )				90 [ 5 ] ( - )

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況**について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【地域学専攻】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	39人	0人	平成29年度	人	人	
平成30年度	90人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	129人	0人				

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{90} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<持続性社会創生科学研究科 農学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1								7	
	持続性社会創生技術論1	1①	1		1							
	持続性社会創生技術論2	1②	1								1	
	起業・知財論	1②	1								1	
	研究者倫理	1①	1								1	
	研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I	1②		2							7
国際乾燥地科学特論II		1②		2							7	
生命環境農学特論I		1①		2		3						
生命環境農学特論II		1①		2		3						
生命環境農学特論III		1①		2		3						
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④		2							1	
バイオ資源特論		1①		1							1	
エネルギー化学特論		1①		1							3	
再生可能エネルギー特論		1②		2							1	
サステイナブル資源利用特論		1④		2							1	
超領域科目		地域経済学特論I	1①		2							1
		地域経済学特論II	1		2							1
		③④										
		戦略的経営論	1		2							1
		①②										
		マーケティング特論	1		2							1
	③④											
	地域づくりとリスクマネジメント	1②		1							1	
	計算社会科学	1①		2							1	
	地域づくりの心理学	1②		1							1	
	スマート社会技術論	1②		2							1	
	自然災害科学概論	1②		2							12	
	国際乾燥地科学特論III	1②		2							7	
	国際協力特論	1③		2							1	
	国際交流と異文化理解	1		2							1	
	③④											
グローバル	1		2							1		
①②												
文化多様性特論	1		2							1		
①②												
比較国際教育特論	1		2							1		
①②												
人間形成特論	1③		2							1		
人権教育特論	1③		2							1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1								4	
	持続性社会創生技術論1	1①	1		1							
	持続性社会創生技術論2	1②	1								1	
	起業・知財論	1②	1								1	
	研究者倫理	1①	1								1	
	研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I(環境)	1②		2							7
国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)		1②		2							7	
生命環境農学特論I(里地里山環境)		1①		2		8						
生命環境農学特論II(生産資源環境)		1①		2		5						
生命環境農学特論III(生命環境科学)		1①		2		8						
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④		2							1	
バイオ資源特論		1①		1							1	
エネルギー化学特論		1①		1							3	
再生可能エネルギー特論		1②		2							1	
サステイナブル資源利用特論		1④		2							1	
超領域科目		地域経済学特論I	1①		2							1
		地域経済学特論II	1		2							1
		③④										
		戦略的経営論	1		2							1
		①②										
		マーケティング特論	1		2							1
	③④											
	地域づくりとリスクマネジメント	1②		1							1	
	計算社会科学	1①		2							1	
	地域づくりの心理学	1②		1							1	
	スマート社会技術論	1②		2							1	
	自然災害科学概論	1②		2							11	
	国際乾燥地科学特論III(人間開発)	1②		2							7	
	国際協力特論	1③		2							1	
	国際交流と異文化理解	1		2							1	
	③④											
グローバル	1		2							1		
①②												
文化多様性特論	1		2							1		
①②												
比較国際教育特論	1		2							1		
①②												
人間形成特論	1③		2							1		
人権教育特論	1③		2							1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹科目	サイエンティフィック・ライティング	1①		2							1
	サイエンティフィック・ライティング・アドバンスド	1②		2							1
	インターンシップI	1①~④		1	1						
	インターンシップII	1①~④		1	1						
	海外実践I	1①~④		1	1						
	海外実践II	1①~④		2	1						
	海外実践III	1①~④		3	1						
専門科目	応用昆虫学特論	1③		2		1	1				
	食品・栄養化学特論	1③		2		1	1				
	植物生理学特論	1③		2			2				
	生体制御化学特論	1④		2		1			1		
	天然物化学特論	1④		2		1		1			
	有機合成化学特論	1④		2		2					
	発酵・酵素利用学特論	1④		2			1				
	分子生物学特論	1③		2		1					
	実験動物学特論	1③		2		1	1				
	食品機能学特論	1③		2		1			1		
	微生物遺伝育種学特論	1③		2		2					
	菌類分類学特論	1③		2		2	1			1	
	作物学特論	1③		2		1			1		
	植物遺伝育種学特論	1③		2			1		1		
	植物病理学特論	1④		2		1		1			
	園芸学特論	1④		2		1				1	
	圃場管理学特論	1④		2			1	1			
	細胞生物学特論	1④		2		1	1				
	畜産学特論	1④		2		1			1		
	自然再生・生態学特論	1③		2		2					
	環境木材利用学特論	1③		2			1				
	森林水文学特論	1③		2			1				
	食料経済学特論	1③		2		1					
	食品流通学特論	1③		2			1				
	法社会学特論	1③		2					1		
	消費者行動学特論	1③		2		1					
	農業経営学特論	1④		2			1				
	動物分類学特論	1④		2		1					
	地形・地質環境学特論	1③		2		1			1		
	食料政策学特論	1④		2		1					
	育林学特論	1④		2		1					
	景観生態学特論	1④		2		1					
農学特別演習 I	1~2通	12			28	15	5	8			
農学特別演習 II	1~2通	4			28	15	5	8			
合計(74科目)		—	17	131	0	28	15	5	8	0	68

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹科目	サイエンティフィック・ライティング	1①		2							1
	サイエンティフィック・ライティング・アドバンスド	1②		2							1
	インターンシップI	1①~④		1	1						
	インターンシップII	1①~④		1	1						
	海外実践I	1①~④		1	1						
	海外実践II	1①~④		2	1						
	海外実践III	1①~④		3	1						
専門科目	応用昆虫学特論	1③		2		1	1				
	食品・栄養化学特論	1③		2		1	1				
	植物生理学特論	1③		2			2				
	生体制御化学特論	1④		2		1			1	0	
	天然物化学特論	1④		2		1			1		
	有機合成化学特論	1④		2		2					
	発酵・酵素利用学特論	1④		2			1		0		
	分子生物学特論	1③		2		1					
	実験動物学特論	1③		2		1	1				
	食品機能学特論	1③		2		1				1	
	微生物遺伝育種学特論	1③		2		2					
	菌類分類学特論	1③		2		2	1			1	
	作物学特論	1③		2		1				1	
	植物遺伝育種学特論	1③		2			1		1		
	植物病理学特論	1④		2		1			1		
	園芸学特論	1④		2		1				1	
	圃場管理学特論	1④		2			2	1			
	細胞生物学特論	1④		2		2	0				
	畜産学特論	1④		2		1				1	
	自然再生・生態学特論	1③		2		2					
	環境木材利用学特論	1③		2			1				
	森林水文学特論	1③		2			1				
	食料経済学特論	1③		2		1					
	食品流通学特論	1③		2			1				
	法社会学特論	1③		2					1	0	
	消費者行動学特論	1③		2		1					
	農業経営学特論	1④		2			1		0		
	動物分類学特論	1④		2		1					
	地形・地質環境学特論	1③		2		1			1		
	土壌生態学特論	1④		2			1				
	会計学特論	1③		2			1				
	食料政策学特論	1④		2		1					
育林学特論	1④		2		1						
景観生態学特論	1④		2		1						
農学特別演習 I	1~2通	12				31	14	6	5		
農学特別演習 II	1~2通	4				31	14	6	5		
合計(76科目)		—	17	135	0	31	14	6	5	0	65

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
研究科共通科目	基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1								7		
		持続性社会創生科学概論2	1②	1								4		
		持続性社会創生技術論1	1①	1		1								
		持続性社会創生技術論2	1②	1								1		
		起業・知財論	1②	1								1		
		研究者倫理	1①	1								1		
	環境	国際乾燥地科学特論I(環境)	1②	2								7		
		国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)	1②	2								7		
		生命環境農学特論I(里地里山環境)	1①	2		8								
		生命環境農学特論II(生産資源環境)	1①	2		5								
		生命環境農学特論III(生命環境科学)	1①	2		8								
		グリーンサステイナブルケミストリー特論	1④	2								1		
		バイオ資源特論	1①	1								1		
		エネルギー化学特論	1①	1								3		
		再生可能エネルギー特論	1②	2								1		
		サステイナブル資源利用特論	1④	2								1		
		超領域科目	地域	地域経済学特論I	1①	2								1
				地域経済学特論II	1	2								1
				③④										
				戦略的経営論	1	2								1
	①②													
	マーケティング特論			1	2								1	
	③④													
	地域づくりとリスクマネジメント			1②	1								1	
	①①												1	
	地域づくりの心理学			1②	1								1	
	①②										1			
	スマート社会技術論	1②	2								1			
	①②										11			
	グローバル	国際乾燥地科学特論III(人間開発)	1②	2								7		
国際協力特論		1③	2								1			
国際交流と異文化理解		1	2								1			
③④														
コミュニティ特論		1	2								1			
③④														
文化多様性特論		1	2								1			
①②														
比較国際教育特論		1	2								1			
①②														
人間形成特論	1③	2								1				
①③										1				
人権教育特論	1③	2								1				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	サイエンティフィック・ライティング	1①		2								1	
	サイエンティフィック・ライティング・アドバンスド	1②		2								1	
	インターンシップI	1		1	1								
	①～④												
	インターンシップII	1		1	1								
	①～④												
	海外実践I	1		1	1								
	①～④												
専門科目	海外実践II	1		2	1								
	①～④												
	海外実践III	1		3	1								
	①～④												
	展開科目	応用昆虫学特論	1③		2		1	1					
		食品・栄養化学特論	1③		2		1	1					
		植物生理学特論	1③		2			2					
		生体制御化学特論	1④		2		1	1		0			
		天然物化学特論	1④		2		1		1				
		有機合成化学特論	1④		2		2						
		発酵・酵素利用学特論	1④		2			1					
		分子生物学特論	1③		2		1						
		実験動物学特論	1③		2		1	1					
		食品機能学特論	1③		2		1			1			
		微生物遺伝育種学特論	1③		2		2						
		菌類分類学特論	1③		2		2	1		1			
		作物学特論	1③		2		1			1			
		植物遺伝育種学特論	1③		2		1			1			
		植物病理学特論	1④		2		1		1				
		園芸学特論	1④		2		1		1				
		圃場管理学特論	1④		2			2	1				
		細胞生物学特論	1④		2		2	0					
		畜産学特論	1④		2		1			1			
		自然再生・生態学特論	1③		2		2						
		環境木材利用学特論	1③		2			1					
		森林水文学特論	1③		2			1					
		食料経済学特論	1③		2		1						
		食品流通学特論	1③		2			1					
		法社会学特論	1③		2			1		0			
		消費者行動学特論	1③		2		1						
		農業経営学特論	1④		2		1	0					
		動物分類学特論	1④		2		1						
		地形・地質環境学特論	1③		2		1		1				
		土壌生態学特論	1④		2		1						
		会計学特論	1③		2		1						
		食料政策学特論	1④		2		1						
育林学特論		1④		2		1							
景観生態学特論		1④		2		1							
農学特別演習 I		1～2	12			30	15	6	5				
通													
農学特別演習 II	1～2	4			30	15	6	5					
通													
合計(76科目)		—	17	135	0	30	15	6	5	0	65		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成29年度】**

- ・担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、「持続性社会創生科学概論2」の兼任教員を(兼7→兼4)に変更。
- ・教職課程認定申請にあたって、授業内容を明確にするため、次のとおり科目名を変更。
  - 「国際乾燥地科学特論I」→「国際乾燥地科学特論I(環境)」
  - 「国際乾燥地科学特論II」→「国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)」
  - 「国際乾燥地科学特論III」→「国際乾燥地科学特論III(人間開発)」
  - 「生命環境農学特論I」→「生命環境農学特論I(里地里山環境)」
  - 「生命環境農学特論II」→「生命環境農学特論II(生産資源環境)」
  - 「生命環境農学特論III」→「生命環境農学特論III(生命環境科学)」
- ・教育効果充実のため、次の科目は担当(専任)教員を追加。
  - 「生命環境農学特論I(里地里山環境)」(教授3→教授8)、「生命環境農学特論II(生産資源環境)」(教授3→教授5)、「生命環境農学特論III(生命環境科学)」(教授3→教授8)、「園芸学特論」(教授1→教授1、講師1)、「園場管理学特論」(准教授1、講師1→准教授2、講師1)。
- ・担当教員の異動により、「自然災害科学概論」は教員配置を(兼12→兼11)に変更。
- ・担当教員の死去により、「コミュニティ特論」の配当時期を(1①~②→1③~④)に変更。
- ・専任教員の昇任により、次の科目は教員配置を変更。
  - 「生体制御化学特論」(教授1、助教1→教授1、准教授1)、「細胞生物学特論」(教授1、准教授1→教授2)、「法社会学特論」(助教1→准教授1)、「農業経営学特論」(准教授1→教授1)
- ・専任教員の新規採用・昇任等の異動により、次の科目は教員配置を変更
  - 「農学特別演習I」、「農学特別演習II」とも、(教授28、准教授15、講師5、助教8→教授30、准教授15、講師6、助教5)
- ・教育課程充実のため、「土壌生態学特論」、「会計学特論」の2科目を追加。

**【平成30年度】**

- ・平成29年度に後任教員を補充できたため、「コミュニティ特論」の配当時期を設置計画のとおり(1③~④→1①~②)に変更。
- ・専任教員の昇任により、「発酵・酵素利用学特論」は教員配置を(准教授1→教授1)に変更。
- ・専任教員の新規採用・昇任等の異動により、次の科目は教員配置を変更
  - 「農学特別演習I」、「農学特別演習II」とも、(教授30、准教授15、講師6、助教5→教授31、准教授14、講師6、助教5)

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
3	71	0	74	3	73	0	76	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
[ 0 ]	[ 2 ]	[ 0 ]	[ 2 ]					

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">該当なし</div>
---

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡			
	校舎敷地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡				
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡				
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡				
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡				
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡				
(2) 校 舎	専 用	132,192 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	132,192 ㎡	大学全体 別途附属病院 72,428㎡			
	( 132,192 ㎡)	( 0 ㎡)	( 0 ㎡)	( 132,192 ㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	持続性社会創生科学研究科農学専攻			
	9 室	32 室	5 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	持続性社会創生科学研究科 農学専攻			54 56	室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は、研究科及び専攻単位での特定不能なため、鳥取地区全体の数  機械・器具及び標本は、持続性社会創生科学研究科農学専攻	
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕					
	持続性社会創生科学研究科農学専攻	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	4,468 (4,468)	0 ( 0 )		
	計	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	4,468 (4,468)	0 ( 0 )		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	6,014 ㎡		891		651,333				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	3,321 ㎡		武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			—						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鳥取大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
<b>&lt;学部&gt;</b>									
<b>地域学部</b>									
地域学科	4	170	-	680	学士 (地域学)	1.06	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.05	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
<b>医学部</b>									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.01	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
<b>工学部</b>									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.03	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止

社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	-	880	学士 (農学)	1.02	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上	
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	-	40		0.62	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	-	20	修士 (地域学)	0.45	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	-	20	修士 (教育学)	0.80	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	-	330	修士 (工学又は学術)	1.21	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	-	92	修士 (農学)	0.97	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	-	40	修士 (農学又は学術)	0.97	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	-	-	-	修士 (地域学)	-	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.24	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.04	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	0.80	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.40	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	1.10	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.60	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.32	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上	
工学研究科									
博士前期課程									

機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.44	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.25	平成30年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	0.71	平成30年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成30年度	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成30年度から学生 募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<持続性社会創生科学研究科 農学専攻(博士前期課程)>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	霜村 典宏 (51) <平成29年4月> 持続性社会創生技術論1 生命環境農学特論II 微生物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	日置 佳之 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論I 自然再生・生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	古塚 秀夫 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I 食料政策学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	永松 大 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論I 自然再生・生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	田村 文男 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論II 園芸学特論 農学特別演習I 農学特別演習II インターンシップI インターンシップII 海外実践I 海外実践II 海外実践III
専	教授	會見 忠則 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論II 微生物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	東 政明 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論III 応用昆虫学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	霜村 典宏 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生技術論1 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 微生物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	日置 佳之 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論I <b>(里地里山源環境)</b> 自然再生・生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	古塚 秀夫 (63) <平成29年4月> 生命環境農学特論I <b>(里地里山源環境)</b> 食料政策学特論 <b>会計学特論</b> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	永松 大 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論I <b>(里地里山源環境)</b> 自然再生・生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	田村 文男 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 園芸学特論 農学特別演習I 農学特別演習II インターンシップI インターンシップII 海外実践I 海外実践II 海外実践III
専	教授	會見 忠則 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 微生物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	東 政明 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論III <b>(生命環境科学)</b> 応用昆虫学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	霜村 典宏 (53) <平成29年4月> 持続性社会創生技術論1 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 微生物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	日置 佳之 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論I <b>(里地里山源環境)</b> 自然再生・生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	古塚 秀夫 (64) <平成29年4月> 生命環境農学特論I <b>(里地里山源環境)</b> 食料政策学特論 <b>会計学特論</b> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	永松 大 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論I <b>(里地里山源環境)</b> 自然再生・生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	田村 文男 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 園芸学特論 農学特別演習I 農学特別演習II インターンシップI インターンシップII 海外実践I 海外実践II 海外実践III
専	教授	會見 忠則 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 微生物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	東 政明 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論III <b>(生命環境科学)</b> 応用昆虫学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	渡邊 文雄 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III 食品・栄養化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	田村 純一 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III 有機合成化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	河野 強 (53) <平成29年4月> 生体制御化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	石原 亨 (49) <平成29年4月> 天然物化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	一柳 剛 (45) <平成29年4月> 有機合成化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	山野 好章 (59) <平成29年4月> 分子生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	竹内 崇師 (45) <平成29年4月> 実験動物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	竹内 崇 (52) <平成29年4月> 食品機能学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	前川 二太郎 (61) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	中桐 昭 (59) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	山口 武視 (55) <平成29年4月> 作物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	渡邊 文雄 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 食品・栄養化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	田村 純一 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 有機合成化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	河野 強 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 生体制御化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	石原 亨 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 天然物化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	一柳 剛 (46) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 有機合成化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	山野 好章 (60) <平成29年4月> 分子生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	竹内 崇師 (46) <平成29年4月> 実験動物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	竹内 崇 (53) <平成29年4月> 食品機能学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	前川 二太郎 (62) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	中桐 昭 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	山口 武視 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b> 作物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	渡邊 文雄 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 食品・栄養化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	田村 純一 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 有機合成化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	河野 強 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 生体制御化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	石原 亨 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 天然物化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	一柳 剛 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III <b>(生命環境科学)</b> 有機合成化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	山野 好章 (61) <平成29年4月> 分子生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	竹内 崇師 (47) <平成29年4月> 実験動物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	竹内 崇 (54) <平成29年4月> 食品機能学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	前川 二太郎 (63) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	中桐 昭 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論II <b>(生産資源環境)</b> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	山口 武視 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論 II <b>(生産資源環境)</b> 作物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 基一朗 (56) <平成29年4月> 植物病理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松本 晃幸 (62) <平成29年4月> 細胞生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	菱沼 貢 (56) <平成29年4月> 畜産学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	能美 誠 (58) <平成29年4月> 食料経済学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松田 敏信 (49) <平成29年4月> 消費者行動学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	鶴崎 展巨 (60) <平成29年4月> 動物分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	小玉 芳敬 (55) <平成29年4月> 地形・地質環境学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	大住 克博 (61) <平成29年4月> 育林学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	長澤 良太 (60) <平成29年4月> 景観生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	唐澤 重考 (39) <平成29年4月> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	中 秀司 (43) <平成29年4月> 応用昆虫学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	藪田 行哲 (41) <平成29年4月> 食品・栄養化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 基一朗 (57) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論III (生命環境科学)</b> 植物病理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松本 晃幸 (63) <平成29年4月> 細胞生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	菱沼 貢 (57) <平成29年4月> 畜産学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	能美 誠 (59) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 食料経済学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松田 敏信 (50) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 消費者行動学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	鶴崎 展巨 (61) <平成29年4月> 動物分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	小玉 芳敬 (56) <平成29年4月> 地形・地質環境学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	大住 克博 (62) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 育林学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	長澤 良太 (61) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 景観生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	唐澤 重考 (40) <平成29年4月> <b>土壌生態学特論</b> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	中 秀司 (44) <平成29年4月> 応用昆虫学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	藪田 行哲 (42) <平成29年4月> 食品・栄養化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 基一朗 (58) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論III (生命環境科学)</b> 植物病理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松本 晃幸 (64) <平成29年4月> 細胞生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	菱沼 貢 (58) <平成29年4月> 畜産学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	能美 誠 (60) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 食料経済学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松田 敏信 (51) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 消費者行動学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	鶴崎 展巨 (62) <平成29年4月> 動物分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	小玉 芳敬 (57) <平成29年4月> 地形・地質環境学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	大住 克博 (63) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 育林学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	長澤 良太 (62) <平成29年4月> <b>生命環境農学特論I (里地里山源環境)</b> 景観生態学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	唐澤 重考 (41) <平成29年4月> <b>土壌生態学特論</b> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	中 秀司 (45) <平成29年4月> 応用昆虫学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	藪田 行哲 (43) <平成29年4月> 食品・栄養化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	岡 真理子 (46) <平成29年4月> 植物生理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	上中 弘典 (44) <平成29年4月> 植物生理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	有馬 二郎 (41) <平成29年4月> 発酵・酵素利用学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	富岡 幸子 (40) <平成29年4月> 実験動物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	早乙女 梢 (34) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	田中 裕之 (44) <平成29年4月> 植物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	野波 和好 (53) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	明石 欣也 (47) <平成29年4月> 細胞生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	藤本 高明 (44) <平成29年4月> 環境木材利用学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	芳賀 弘和 (43) <平成29年4月> 森林水文学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	万里 (53) <平成29年4月> 食品流通学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	松村 一善 (48) <平成29年4月> 農業経営学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	森本 英嗣 (42) <平成29年4月> 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	岡 真理子 (47) <平成29年4月> 植物生理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	上中 弘典 (45) <平成29年4月> 植物生理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	有馬 二郎 (42) <平成29年4月> 発酵・酵素利用学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	富岡 幸子 (41) <平成29年4月> 実験動物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	早乙女 梢 (35) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	田中 裕之 (45) <平成29年4月> 植物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	野波 和好 (54) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	明石 欣也 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学) 細胞生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	藤本 高明 (45) <平成29年4月> 環境木材利用学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	芳賀 弘和 (44) <平成29年4月> 森林水文学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	万里 (54) <平成29年4月> 食品流通学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松村 一善 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山源環境) 農業経営学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	森本 英嗣 (43) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	岡 真理子 (48) <平成29年4月> 植物生理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	上中 弘典 (46) <平成29年4月> 植物生理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	有馬 二郎 (43) <平成29年4月> 発酵・酵素利用学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	富岡 幸子 (42) <平成29年4月> 実験動物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	早乙女 梢 (36) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	田中 裕之 (46) <平成29年4月> 植物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	野波 和好 (55) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	明石 欣也 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論 III (生命環境科学) 細胞生物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	藤本 高明 (46) <平成29年4月> 環境木材利用学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	芳賀 弘和 (45) <平成29年4月> 森林水文学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	万里 (55) <平成29年4月> 食品流通学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	教授	松村 一善 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山源環境) 農業経営学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	森本 英嗣 (44) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	上野 琴巳 (35) <平成29年4月> 天然物化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	大崎 久美子 (37) <平成29年4月> 植物病理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	近藤 謙介 (42) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	菅森 義晃 (34) <平成29年4月> 地形・地質環境学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	竹村 圭弘 (33) <平成29年4月> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	岩崎 崇 (33) <平成29年4月> 生体制御化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	美藤 友博 (30) <平成29年4月> 食品機能学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	遠藤 直樹 (28) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	辻 涉 (39) <平成29年4月> 作物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	佐久間 俊 (30) <平成29年4月> 植物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	西村 亮 (37) <平成29年4月> 畜産学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	片野 洋平 (41) <平成29年4月> 法社会学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	芳賀 大地 (30) <平成29年4月> 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	上野 琴巳 (36) <平成29年4月> 天然物化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	大崎 久美子 (38) <平成29年4月> 植物病理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	近藤 謙介 (43) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	菅森 義晃 (35) <平成29年4月> 地形・地質環境学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	竹村 圭弘 (34) <平成29年4月> 園芸学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	岩永 史子 (37) <平成29年4月> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	岩崎 崇 (34) <平成29年4月> 生体制御化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	美藤 友博 (31) <平成29年4月> 食品機能学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	遠藤 直樹 (29) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	辻 涉 (40) <平成29年4月> 作物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	佐久間 俊 (31) <平成29年4月> 植物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	西村 亮 (38) <平成29年4月> 畜産学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	片野 洋平 (42) <平成29年4月> 法社会学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	上野 琴巳 (37) <平成29年4月> 天然物化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	大崎 久美子 (39) <平成29年4月> 植物病理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	近藤 謙介 (44) <平成29年4月> 圃場管理学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	菅森 義晃 (36) <平成29年4月> 地形・地質環境学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	竹村 圭弘 (35) <平成29年4月> 園芸学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	講師	岩永 史子 (38) <平成29年4月> 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	岩崎 崇 (35) <平成29年4月> 生体制御化学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	美藤 友博 (32) <平成29年4月> 食品機能学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	遠藤 直樹 (30) <平成29年4月> 菌類分類学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	辻 涉 (41) <平成29年4月> 作物学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	佐久間 俊 (32) <平成29年4月> 植物遺伝育種学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	助教	西村 亮 (39) <平成29年4月> 畜産学特論 農学特別演習I 農学特別演習II
専	准教授	片野 洋平 (43) <平成29年4月> 法社会学特論 農学特別演習I 農学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	恒川 篤史 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山中 典和 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山本 定博 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	辻本 壽 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III 国際協力特論
兼任	教授	小野 達也 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼任	教授	仲野 誠 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 コミュニティ特論
兼任	教授	多田 憲一郎 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼任	教授	河田 康志 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論2
兼任	教授	藤巻 晴行 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼任	教授	伊藤 敏幸 (62) <平成29年4月> グリーンサステイナ ブルケミストリー特 論
兼任	教授	大城 隆 (55) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼任	教授	坂口 裕樹 (55) <平成29年4月> エネルギー化学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	恒川 篤史 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山中 典和 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山本 定博 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	辻本 壽 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際協力特論
兼任	教授	小野 達也 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼任	教授	多田 憲一郎 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼任	教授	河田 康志 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論2
兼任	教授	藤巻 晴行 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	伊藤 敏幸 (63) <平成29年4月> グリーンサステイナ ブルケミストリー特 論
兼任	教授	大城 隆 (56) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼任	教授	坂口 裕樹 (56) <平成29年4月> エネルギー化学特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	恒川 篤史 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山中 典和 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	山本 定博 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	辻本 壽 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	黒沢 洋一 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	伊藤 壽啓 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼任	教授	安藤 孝之 (62) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際協力特論
兼任	教授	小野 達也 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼任	教授	多田 憲一郎 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼任	教授	河田 康志 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論2
兼任	教授	藤巻 晴行 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼任	教授	伊藤 敏幸 (64) <平成29年4月> グリーンサステイナ ブルケミストリー特 論
兼任	教授	大城 隆 (57) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼任	教授	坂口 裕樹 (57) <平成29年4月> エネルギー化学特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	増井 敏行 (47) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	片田 直伸 (50) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	小畑 良洋 (60) <平成29年4月> サステナブル資源 利用特論
兼担	教授	福山 敬 (49) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼担	教授	永松 利文 (53) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼担	教授	裕見 吉晴 (63) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
兼担	教授	石井 晃 (59) <平成29年4月> 計算社会科学
兼担	教授	横田 孝義 (59) <平成29年4月> スマート社会技術論
兼担	教授	黒岩 正光 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	西村 強 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	香川 敬生 (53) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	檜谷 治 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	谷口 朋代 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	黒田 保 (48) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	安延 久美 (54) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼担	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼担	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (62) <平成29年4月> 国際交流と異文化理 解

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	増井 敏行 (48) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	片田 直伸 (51) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	小畑 良洋 (61) <平成29年4月> サステナブル資源 利用特論
兼担	教授	福山 敬 (50) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼担	教授	永松 利文 (54) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼担	教授	裕見 吉晴 (64) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
兼担	教授	石井 晃 (60) <平成29年4月> 計算社会科学
兼担	教授	横田 孝義 (60) <平成29年4月> スマート社会技術論
兼担	教授	黒岩 正光 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	西村 強 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	香川 敬生 (54) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	檜谷 治 (58) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	谷口 朋代 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	黒田 保 (49) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	安延 久美 (55) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (63) <平成29年4月> 国際交流と異文化理 解

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	増井 敏行 (49) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	片田 直伸 (52) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼担	教授	小畑 良洋 (62) <平成29年4月> サステナブル資源 利用特論
兼担	教授	福山 敬 (51) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼担	教授	永松 利文 (55) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼担	教授	裕見 吉晴 (65) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
兼担	教授	石井 晃 (61) <平成29年4月> 計算社会科学
兼担	教授	横田 孝義 (61) <平成29年4月> スマート社会技術論
兼担	教授	黒岩 正光 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	西村 強 (58) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	香川 敬生 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	檜谷 治 (59) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	谷口 朋代 (53) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	黒田 保 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	教授	安延 久美 (56) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (64) <平成29年4月> 国際交流と異文化理 解

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹川 俊夫 (48) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2
兼担	准教授	馬場 芳 (42) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2
兼担	准教授	山岸 大輔 (40) <平成29年4月> 起業・知財論
兼担	准教授	吉野 公 (61) <平成29年4月> 研究者倫理 自然災害科学概論
兼担	准教授	木村 玲二 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I
兼担	准教授	黒崎 泰典 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I
兼担	准教授	谷口 武士 (36) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I
兼担	准教授	田川 公太郎 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I
兼担	准教授	寶来 佐和子 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I
兼担	准教授	安 萍 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II
兼担	准教授	西原 英治 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II
兼担	准教授	山田 智 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II
兼担	准教授	遠藤 常嘉 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II
兼担	准教授	清水 克之 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	特命教授	PAOLO BILLI (65) <平成29年4月> サイエンティフィック・ライティング・アドバンス
兼担	准教授	竹川 俊夫 (49) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2
兼担	准教授	馬場 芳 (43) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2
兼担	准教授	山岸 大輔 (41) <平成29年4月> 起業・知財論
兼担	准教授	吉野 公 (62) <平成29年4月> 研究者倫理 自然災害科学概論
兼担	准教授	木村 玲二 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	黒崎 泰典 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	谷口 武士 (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	田川 公太郎 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	寶来 佐和子 (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	安 萍 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	准教授	西原 英治 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	教授	山田 智 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	教授	遠藤 常嘉 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	准教授	清水 克之 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	特命教授	PAOLO BILLI (66) <平成29年4月> サイエンティフィック・ライティング・アドバンス
兼担	准教授	竹川 俊夫 (50) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2
兼担	准教授	馬場 芳 (44) <平成29年4月> 持続性社会創生科学概論2
兼担	准教授	山岸 大輔 (42) <平成29年4月> 起業・知財論
兼担	准教授	吉野 公 (63) <平成29年4月> 研究者倫理 自然災害科学概論
兼担	准教授	木村 玲二 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	黒崎 泰典 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	谷口 武士 (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	田川 公太郎 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	寶来 佐和子 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I (環境)
兼担	准教授	安 萍 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	准教授	西原 英治 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	教授	山田 智 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	教授	遠藤 常嘉 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)
兼担	准教授	清水 克之 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	齊藤 忠臣 (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II
兼担	准教授	原 豊 (51) <平成29年4月> 再生可能エネルギー 特論
兼担	准教授	中村 公一 (40) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	塩崎 一郎 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	矢島 啓 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	浅井 秀子 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	小野 祐輔 (42) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	大谷 真二 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼担	准教授	小林 伸行 (52) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼担	准教授	中 朋美 (40) <平成29年4月> 文化多様性特論
兼担	准教授	柿内 真紀 (50) <平成29年4月> 比較国際教育特論
兼担	准教授	河合 務 (44) <平成29年4月> 人間形成特論
兼担	准教授	一盛 真 (52) <平成29年4月> 人権教育特論
兼担	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	齊藤 忠臣 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼担	准教授	原 豊 (52) <平成29年4月> 再生可能エネルギー 特論
兼担	准教授	中村 公一 (41) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	塩崎 一郎 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	浅井 秀子 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	小野 祐輔 (43) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	大谷 真二 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	准教授	小林 伸行 (53) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	准教授	中 朋美 (41) <平成29年4月> 文化多様性特論
兼担	准教授	柿内 真紀 (51) <平成29年4月> 比較国際教育特論
兼担	准教授	河合 務 (45) <平成29年4月> 人間形成特論
兼任		一盛 真 (53) <平成29年10月> 人権教育特論
兼担	准教授	稲津 秀樹 (33) <平成29年4月> コミュニティ特論
兼担	准教授	FEI PENG (33) <平成29年4月> サイエンティフィック・ライティング
兼担	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	齊藤 忠臣 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II (食糧・農業)
兼担	准教授	原 豊 (53) <平成29年4月> 再生可能エネルギー 特論
兼担	准教授	中村 公一 (42) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	塩崎 一郎 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	浅井 秀子 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	小野 祐輔 (44) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼担	准教授	大谷 真二 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	准教授	小林 伸行 (54) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼担	准教授	中 朋美 (42) <平成29年4月> 文化多様性特論
兼担	准教授	柿内 真紀 (52) <平成29年4月> 比較国際教育特論
兼担	准教授	河合 務 (46) <平成29年4月> 人間形成特論
兼任		一盛 真 (54) <平成30年10月> 人権教育特論
兼担	准教授	稲津 秀樹 (34) <平成29年4月> コミュニティ特論
兼担	准教授	FEI PENG (34) <平成29年4月> サイエンティフィック・ライティング
兼担	特命准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	池野 なつ美 (30) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	助教	衣笠 利彦 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III
兼任		持続性社会創生科学概論 2
兼任		持続性社会創生科学概論 2
兼任		地域づくりの心理学
兼任		サイエンティフィック・ライティング
兼任		サイエンティフィック・ライティング・アドバンスド

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	池野 なつ美 (31) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	衣笠 利彦 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任		
兼任		
兼任		松田 曜子 (38) <平成29年7月> 地域づくりの心理学
兼任		
兼任		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	池野 なつ美 (32) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	准教授	衣笠 利彦 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I (環境)
兼任	助教	BAYSA ASRES ELIAS (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任		
兼任		
兼任		松田 曜子 (39) <平成30年5月> 地域づくりの心理学
兼任		
兼任		

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- 平成29年4月 岩永 史子 講師就任。
- 平成29年4月 次の教員が昇任。  
(准教授→教授) 明石 欣也、松村 一善  
(助教→准教授) 岩崎 崇、片野 洋平

【平成30年度】

- 平成30年4月 有馬 二郎 准教授 が教授に昇任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
7	3	2
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
28	15	5	8	56	31	14	6	5	56	31	14	6	5	56
(30)	(15)	(6)	(5)	(56)						[ 3 ]	[ Δ1 ]	[ 1 ]	[ Δ3 ]	[ 0 ]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
40	16	0			41	15	0			41	15	0		
(40)	(16)	(0)								[ ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) 一④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{56}{56} = \boxed{100} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) 一⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{56} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	助教	芳賀 大地	必修	農学特別演習I	①	研究指導教員資格不取得のため就任辞退（29）				
			必修	農学特別演習II	①					
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

該当なし

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）						
辞任等した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{56} = 1.78 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

該当なし

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…就任辞退した専任教員の担当科目にあつては、他の専任教員が当該科目を担当するため、科目の未開講がないことから、学生への影響はない。  
 学生への周知方法…履修の手引きの冊子類等により周知している。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<持続性社会創生科学研究科 農学専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 開設科目数 必修科目3科目，選択科目71科目	① 教育課程の充実を図るため，選択科目を2科目追加。 (「2 授業科目の概要(1) 授業科目表」を参照)

(注)・1～6の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 鳥取大学教育支援委員会(常置委員会) ※規則は別紙のとおり</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 年10回程度(委員会規則により組織された委員の過半数の出席をもって開催している。) [FD活動については，別途，教育支援・国際交流推進機構及び各部局等がそれぞれ行っている。]</p> <p>c 委員会の審議事項等 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。 等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新任FD研修会</li> <li>・ 全学FD研修会</li> <li>・ 全学FD講演会</li> <li>・ 授業公開</li> <li>・ 英語で効果的に教える方法</li> </ul> <p>b 実施方法 教育支援・国際交流推進機構が行うFD活動については，機構長を中心に，実施・運営を教育センターが行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新任FD研修会については参加を必須とする。</li> <li>・ その他のFD研修会及び講演会等は，任意または部局から推薦された者が参加する。</li> </ul> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む) 平成27年度及び平成28年度については，大学全体のFD活動参加率は75%となっている。 平成29年度については，88%となっている。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不定期に教育支援委員会に報告し，各学部等委員へ報告している。</li> </ul> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 各学期(若しくはクォーター)の中間期並びに学期末毎に各1回行う。 (学期末アンケートはすべての教員について必須であり，中間期に行うアンケートについては，採用後3年以内の教員のみが必須となる。)</p> <p>b 教員や学生への公開状況，方法等 学期末アンケートについて，本学ホームページに，「科目名」，「アンケート回答数」，「評価平均値」を公開している。</p>
---

(注)・「①a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 研究科の運営については概ね計画どおりであるが、設置の趣旨・目的の達成のため、今後も入学者の確保等の課題の克服や更なる教育改善に取り組んでいくこととした。
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期 未定
b 公表方法 未定
③ 認証評価を受ける計画 ・ 平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書
a ホームページに公表（予定）の有無                   ( <input checked="" type="radio"/> 有                   ・                   無                   )
b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期       ( 平成 30 年 9 月 1 日 )

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

○鳥取大学教育支援委員会規則

平成16年4月9日  
鳥取大学規則第74号

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学の管理運営に関する規則（平成16年鳥取大学規則第57号）第18条第6項の規定に基づき、鳥取大学教育支援委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。
- 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。
- 三 その他大学教育に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 理事（教育担当）（以下「理事」という。）
- 二 各学部（工学部を除く。）の学部長又は副学部長（教務担当）
- 三 工学研究科の研究科長又は副研究科長（教務担当）
- 四 教育センター長及び教員養成センター長
- 五 学生部長及び学生部教育支援課長
- 六 その他委員長が必要と認めた者

2 前項第6号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、理事をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(議事)

第5条 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 前項の専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生部教育支援課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月9日から施行し、平成16年4月1日から適用する。
- 2 鳥取大学全学教育委員会規則（平成14年鳥取大学規則第3号）は、廃止する。

附 則（平成18年12月14日鳥取大学規則第144号）

- 1 この規則は、平成19年1月1日から施行する。ただし、第3条及び第7条の改正規定並びに次項の規定は、平成19年4月1日から施行する。

2 鳥取大学教育支援委員会に設置する専門委員会に関する細則（平成14年鳥取大学規則第5号）は、廃止する。

附 則（平成19年3月14日鳥取大学規則第20号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月25日鳥取大学規則第27号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年5月21日鳥取大学規則第72号）

この規則は、平成20年5月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成21年6月22日鳥取大学規則第66号）

この規則は、平成21年6月22日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成21年4月1日から適用する。

附 則（平成22年3月30日鳥取大学規則第59号）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年6月21日鳥取大学規則第96号）

この規則は、平成22年6月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成23年4月18日鳥取大学規則第52号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年2月5日鳥取大学規則第4号）

この規則は、平成25年2月5日から施行する。

附 則（平成27年3月24日鳥取大学規則第28号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

## (2) 大学名

鳥取大学

## (3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	( テシマ リョウタ ) 豊島 良太 (平成29年4月)		
研究科長	( ナカジマ ヒロミツ ) 中島 廣光 (平成29年4月)		
専攻長	( ヤマナカ ノリカズ ) 山中 典和 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
持続性社会創生科学研究科 国際乾燥地科学専攻 (博士前期課程)  修士(農学又は学術)	農学関係	2年	20人	40人	基礎となる学部等  農学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度 平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	20人 ( - ) [ - ]	- 人	20人 ( - ) [ - ]	- 人	0.97 倍	
志願者数	19 ( - ) [ 3 ]	8 ( - ) [ 8 ]	17 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	19 ( - ) [ 3 ]	8 ( - ) [ 8 ]	17 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	19 ( - ) [ 3 ]	4 ( - ) [ 4 ]	17 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	19 ( - ) [ 3 ]	4 ( - ) [ 4 ]	16 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.15		0.80			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	19 [ 3 ] ( - )	4 [ 4 ] ( - )	16 [ 2 ] ( - )	4 [ 4 ] ( - )	
2年次	/		19 [ 3 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
3年次			/		
計	23 [ 7 ] ( - )				39 [ 9 ] ( - )

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況**について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【地域学専攻】

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成29年度	23人	0人	平成29年度	人	人	
平成30年度	39人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
合計	62人	0人				

- ・各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<持続性社会創生科学研究科 国際乾燥地科学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1			4					3	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1								7	
	持続性社会創生技術論1	1①	1								1	
	持続性社会創生技術論2	1②	1								1	
	起業・知財論	1②	1								1	
	研究者倫理	1①	1								1	
	研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I	1②	2				5	1	1		
国際乾燥地科学特論II		1②	2			1	6					
生命環境農学特論I		1①	2								3	
生命環境農学特論II		1①	2								3	
生命環境農学特論III		1①	2								3	
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④	2								1	
バイオ資源特論		1①	1								1	
エネルギー化学特論		1①	1								3	
再生可能エネルギー特論		1②	2								1	
サステイナブル資源利用特論		1④	2								1	
超領域科目		地域経済学特論I	1①	2								1
		地域経済学特論II	1	2								1
		③④										
		戦略的経営論	1	2								1
	①②											
	マーケティング特論	1	2								1	
	③④											
	地域づくりとリスクマネジメント	1②	1								1	
	計算社会科学	1①	2								1	
	地域づくりの心理学	1②	1								1	
地域	スマート社会技術論	1②	2								1	
	自然災害科学概論	1②	2								12	
	グローバル	国際乾燥地科学特論III	1②	2			2	2		1		2
		国際協力特論	1③	2								1
		国際交流と異文化理解	1	2								1
		③④										
		コミュニティ特論	1	2								1
		①②										
		文化多様性特論	1	2								1
		①②										
比較国際教育特論		1	2								1	
①②												
人間形成特論	1③	2								1		
人権教育特論	1③	2								1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1			4					3	
	持続性社会創生科学概論2	1②	1								4	
	持続性社会創生技術論1	1①	1								1	
	持続性社会創生技術論2	1②	1								1	
	起業・知財論	1②	1								1	
	研究者倫理	1①	1								1	
	研究科共通科目	国際乾燥地科学特論I (環境)	1②	2				6	1	0		
国際乾燥地科学特論II (食糧・農業)		1②	2			3	4					
生命環境農学特論I (里地里山環境)		1①	2								8	
生命環境農学特論II (生産資源環境)		1①	2								5	
生命環境農学特論III (生命環境科学)		1①	2								8	
グリーンサステイナブルケミストリー特論		1④	2								1	
バイオ資源特論		1①	1								1	
エネルギー化学特論		1①	1								3	
再生可能エネルギー特論		1②	2								1	
サステイナブル資源利用特論		1④	2								1	
超領域科目		地域経済学特論I	1①	2								1
		地域経済学特論II	1	2								1
		③④										
		戦略的経営論	1	2								1
	①②											
	マーケティング特論	1	2								1	
	③④											
	地域づくりとリスクマネジメント	1②	1								1	
	計算社会科学	1①	2								1	
	地域づくりの心理学	1②	1								1	
地域	スマート社会技術論	1②	2								1	
	自然災害科学概論	1②	2								11	
	グローバル	国際乾燥地科学特論III (人間開発)	1②	2			2	2		1		2
		国際協力特論	1③	2								1
		国際交流と異文化理解	1	2								1
		③④										
		コミュニティ特論	1	2								1
		①②										
		文化多様性特論	1	2								1
		①②										
比較国際教育特論		1	2								1	
①②												
人間形成特論	1③	2								1		
人権教育特論	1③	2								1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	トップサイエンティストレクチャPI	1①	1		1								
	トップサイエンティストレクチャII	1②	1									2	
	トップサイエンティストレクチャIII	1③	1									1	
	トップサイエンティストレクチャIV	1④	1									1	
	サイエンティフィックライティング	1①	2									1	
	サイエンティフィックライティング・アドバンスド	1②	2									1	
	インターンシップI	1	1		1								
	①~④												
	インターンシップII	1	1		1								
	①~④												
	海外実践I	1	1		1								
	①~④												
	海外実践II	1	2		1								
	①~④												
海外実践III	1	3		1									
①~④													
専門科目	乾燥地開発学特論	1③	2		1								
	乾燥地土地管理学特論	1④	2		1	1							
	乾燥地気候・気象学特論	1③	2		2								
	乾燥地生物環境物理解学特論	1③	2		1								
	乾燥地地圏環境保全学特論	1④	2		1	1							
	乾燥地土壌化学特論	1④	2		1	1							
	乾燥地動物生態学特論	1③	2				1						
	乾燥地植物生態学特論	1④	2				1						
	乾燥地緑化学特論	1③	2		1	1							
	乾燥地環境評価学特論	1④	2		2	1							
	乾燥地植物資源学特論	1③	2		1	1							
	乾燥地栽培環境学特論	1③	2		2								
	乾燥地分子生物学特論	1④	2				2						
	乾燥地水資源学特論	1③	2		1	1							
	乾燥地灌漑排水学	1④	2		1	1							
	乾燥地農業造構学特論	1④	2		1	1							
	国際農業開発学	1④	2		1								
	国際教育特論	1③	2									1	
	国際保健医学特論	1③	2		1								
	都市地域特論	1④	2									1	
	日本社会事情特論	1④	2										7
	国際乾燥地科学特論A	1③	2		9	15	1	6					
国際乾燥地科学特論B	1③	2		9	15	1	6						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	トップサイエンティストレクチャPI	1①	1		1								
	トップサイエンティストレクチャII	1②	1				1					0	
	トップサイエンティストレクチャIII	1③	1									1	
	トップサイエンティストレクチャIV	1④	1									1	
	サイエンティフィックライティング	1①	2					1				0	
	サイエンティフィックライティング・アドバンスド	1②	2				1					0	
	インターンシップI	1	1		1								
	①~④												
	インターンシップII	1	1		1								
	①~④												
	海外実践I	1	1		1								
	①~④												
	海外実践II	1	2		1								
	①~④												
海外実践III	1	3		1									
①~④													
専門科目	乾燥地開発学特論	1③	2		2								
	乾燥地土地管理学特論	1④	2		1	1							
	乾燥地気候・気象学特論	1③	2		2								
	乾燥地生物環境物理解学特論	1③	2		1								
	乾燥地地圏環境保全学特論	1④	2		1	1							
	乾燥地土壌化学特論	1④	2		2	0							
	乾燥地動物生態学特論	1③	2		2	0					0		
	乾燥地植物生態学特論	1④	2		1	0					0		
	乾燥地緑化学特論	1③	2		1	1							
	乾燥地環境評価学特論	1④	2		2	1							
	乾燥地植物資源学特論	1③	2		1	1	1						
	乾燥地栽培環境学特論	1③	2		1	1							
	乾燥地分子生物学特論	1④	2								1		
	乾燥地水資源学特論	1③	2		1	1					1		
	乾燥地灌漑排水学	1④	2		1	1							
	乾燥地農業造構学特論	1④	2		1	1							
	国際農業開発学	1④	2		1								
	国際教育特論	1③	2									1	
	国際保健医学特論	1③	2		1								
	都市地域特論	1	2									1	
	①②												
	日本社会事情特論	1④	2										4
国際乾燥地科学特論A	1③	2		11	14	2	3						
国際乾燥地科学特論B	1③	2		11	14	2	3						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	展開科目	海外実践演習	2①	1							1
		国内実践演習	2②	1							1
		国際乾燥地科学特別演習I	1・2通	12			9	15	1	6	
		国際乾燥地科学特別演習II	1・2通	4			9	15	1	6	
		合計(71科目)	—	17	119	0	9	15	1	6	0

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	展開科目	海外実践演習	2①	1							0
		国内実践演習	2②	1							0
		国際乾燥地科学特別演習I	1・2通	12			9	15	2	3	
		国際乾燥地科学特別演習II	1・2通	4			9	15	2	3	
		合計(71科目)	—	17	119	0	12	15	2	3	0

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
研究科共通科目	基盤科目	持続性社会創生科学概論1	1①	1		4						3		
		持続性社会創生科学概論2	1②	1								4		
		持続性社会創生技術論1	1①	1								1		
		持続性社会創生技術論2	1②	1								1		
		起業・知財論	1②	1								1		
		研究者倫理	1①	1								1		
	環境	国際乾燥地科学特論Ⅰ(環境)	1②	2			6	1	0					
		国際乾燥地科学特論Ⅱ(食糧・農業)	1②	2		3	4							
		生命環境農学特論Ⅰ(里地里山環境)	1①	2								8		
		生命環境農学特論Ⅱ(生産資源環境)	1①	2								5		
		生命環境農学特論Ⅲ(生命環境科学)	1①	2								8		
		グリーンサステイナブルケミストリー特論	1④	2								1		
		バイオ資源特論	1①	1								1		
		エネルギー化学特論	1①	1								3		
		再生可能エネルギー特論	1②	2								1		
		サステイナブル資源利用特論	1④	2								1		
		超領域科目	地域	地域経済学特論Ⅰ	1①	2								1
				地域経済学特論Ⅱ	1	2								1
				戦略的経営論	③④	1	2							1
				マーケティング特論	①②	1	2							1
	地域づくりとリスクマネジメント			③④	1②	1							1	
	計算社会科学			1①	2								1	
	地域づくりの心理学			1②	1								1	
	スマート社会技術論			1②	2								1	
	自然災害科学概論			1②	2								11	
	グローバル			国際乾燥地科学特論Ⅲ(人間開発)	1②	2		2	2		1			2
		国際協力特論	1③	2								1		
		国際交流と異文化理解	1	2								1		
		コミュニティ特論	③④	1	2							1		
		文化多様性特論	①②	1	2							1		
比較国際教育特論		1	2								1			
人間形成特論		①②	1③	2							1			
人権教育特論		1③	2								1			

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基幹科目	トップサイエンティストレクチャI	1①	1			1							
	トップサイエンティストレクチャII	1②	1				1					0	
	トップサイエンティストレクチャIII	1③	1									1	
	トップサイエンティストレクチャIV	1④	1									1	
	サイエンティフィックライティング	1①	2				1					0	
	サイエンティフィックライティング・アドバンスド	1②	2				1					0	
	インターンシップI	1	1			1							
	①~④ インターンシップII	1	1			1							
	①~④ 海外実践I	1	1			1							
	①~④ 海外実践II	1	2			1							
	①~④ 海外実践III	1	3			1							
	専門科目	乾燥地開発学特論	1③	2			1						
		乾燥地土地管理学特論	1④	2				1					
		乾燥地気候・気象学特論	1③	2					2				
		乾燥地生物環境物理解学特論	1③	2			1						
乾燥地地圏環境保全学特論		1④	2				1						
乾燥地土壌化学特論		1④	2			2	0						
乾燥地動物生態学特論		1③	2							1			
乾燥地植物生態学特論		1④	2				1			0			
乾燥地緑化学特論		1③	2			1	1						
乾燥地環境評価学特論		1④	2				2	1					
乾燥地植物資源学特論		1③	2			1	1						
乾燥地栽培環境学特論		1③	2			1	1						
乾燥地分子生物学特論		1④	2							1			
乾燥地水資源学特論		1③	2				1			1			
乾燥地灌漑排水学特論		1④	2			1	1						
乾燥地農業造構学特論		1④	2			1	1						
国際農業開発学特論		1④	2			1				1			
国際教育特論		1③	2									1	
国際保健医学特論		1③	2				1						
都市地域特論		1	2									1	
①② 日本社会事情特論		1④	2									4	
国際乾燥地科学特論A		1③	2			10	14	1		4			
国際乾燥地科学特論B	1③	2			10	14	1		4				

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	海外実践演習	2①		1		1						0
	国内実践演習	2②		1		1						0
	国際乾燥地科学特別演習I	1・2通	12			11	15	1	4			
	国際乾燥地科学特別演習II	1・2通	4			11	15	1	4			
合計(71科目)			—	17	119	0	11	15	1	4	0	66

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなくなったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・ 担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、「持続性社会創生科学特論2」の兼任教員を(兼7→兼4)に変更。
- ・ 教職課程認定申請にあたって、授業内容を明確にするため、次のとおり科目名を変更。  
 「国際乾燥地科学特論I」→「国際乾燥地科学特論I(環境)」  
 「国際乾燥地科学特論II」→「国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)」  
 「国際乾燥地科学特論III」→「国際乾燥地科学特論III(人間開発)」  
 「生命環境農学特論I」→「生命環境農学特論I(里地里山環境)」  
 「生命環境農学特論II」→「生命環境農学特論II(生産資源環境)」  
 「生命環境農学特論III」→「生命環境農学特論III(生命環境科学)」
- ・ 専任教員の昇任により、次の科目は教員配置を変更。  
 「国際乾燥地科学特論I(環境)」(教授5、准教授1、講師1→教授6、准教授1)、  
 「国際乾燥地科学特論II(食糧・農業)」(教授1、准教授6→教授3、准教授4)、  
 「乾燥地土壌化学特論」(教授1、准教授1→教授2)、「乾燥地植物生態学特論」(助教1→准教授1)、  
 「乾燥地栽培環境学特論」(准教授2→教授1、准教授1)
- ・ 教育効果充実のため、次の科目は担当(兼任)教員を追加。  
 「生命環境農学特論I(里地里山環境)」(兼3→兼8)、「生命環境農学特論II(生産資源環境)」(兼3→兼5)、  
 「生命環境農学特論III(生命環境科学)」(兼3→兼8)
- ・ 担当教員の異動により、次の科目は教員配置を変更。  
 「自然災害科学概論」(兼12→兼11)、「乾燥地分子生物学特論」(助教2→助教1)
- ・ 担当教員の死去により、「コミュニティ特論」の配当時期を(1①~②→1③~④)に変更。
- ・ 新規採用に伴う授業計画の変更により、次の科目の教員配置を変更。  
 「トップサイエンティストレクチャII」(兼2→准教授1)、「サイエンティフィック・ライティング」(兼1→准教授1)、  
 「サイエンティフィック・ライティング・アドバンス」(兼1→教授1)。
- ・ 表記誤りにより、次の科目名を変更。  
 「乾燥地灌漑排水学」→「乾燥地灌漑排水学特論」、「国際農業開発学」→「国際農業開発学特論」
- ・ 授業計画の見直しにより、次の科目は配当時期を変更。  
 「都市地域特論」(1④→1①~②)。
- ・ 授業計画の見直しにより、次の科目は教員配置を変更。  
 「日本社会事情特論」(兼7→兼4)、「海外実践演習」、「国内実践演習」とも(兼1→教授1)
- ・ 専任教員の新規採用・昇任等の異動により、次の科目は教員配置を変更  
 「国際乾燥地科学特論A」、「国際乾燥地科学特論B」とも(教授9、准教授15、講師1、助教6→教授10、准教授14、講師1、助教4)  
 「国際乾燥地科学特別演習I」、「国際乾燥地科学特別演習II」とも  
 (教授9、准教授15、講師1、助教6→教授11、准教授15、講師1、助教4)

【平成30年度】

- ・ 平成29年度に後任教員を補充できたため、「コミュニティ特論」の配当時期を設置計画のとおり(1③~④→1①~②)に変更。
- ・ 新規採用に伴い、次の科目の教員配置を変更。  
 「乾燥地開発学特論」(教授1→教授2)、「乾燥地植物資源学特論」(教授1、准教授1→教授1、准教授1、講師1)
- ・ 教員の異動により、「乾燥地動物生態学」は教員配置を(助教1→教授2)に変更
- ・ 専任教員の新規採用・辞職により、次の科目は教員配置を変更  
 「国際乾燥地科学特論A」、「国際乾燥地科学特論B」とも(教授10、准教授14、講師1、助教4→教授11、准教授14、講師2、助教3)  
 「国際乾燥地科学特別演習I」、「国際乾燥地科学特別演習II」とも  
 (教授11、准教授15、講師1、助教4→教授12、准教授15、講師2、助教3)

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
3 科目	68 科目	0 科目	71 科目	3 科目 [ 0 ]	68 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	71 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"><p style="font-size: 24px; margin: 0;">該当なし</p></div>
--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{71} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡					
	校舎敷地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡						
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡						
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡						
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡						
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡						
(2) 校 舎	専 用	132,192 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	132,192 ㎡	大学全体 別途附属病院 72,428㎡					
	( 132,192 ㎡)	( 0 ㎡)	( 0 ㎡)	( 132,192 ㎡)							
(3) 教 室 等	講 義 室	9 室	演 習 室	32 室	実験実習室	5 室	情報処理学習施設	0 室	語学学習施設	0 室	持続性社会創生科学研究科国際乾燥地科学専攻 (補助職員 0人) (補助職員 0人)
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称				室 数		改修工事に伴う相部屋解消のため(30)室				
	持続性社会創生科学研究科 国際乾燥地科学専攻				32 27						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は、研究科及び専攻単位での特定不能なため、鳥取地区全体の数 機械・器具及び標本は、持続性社会創生科学研究科国際乾燥地科学専攻			
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕					点	点	点
	持続性社会創生科学研究科国際乾燥地科学専攻	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	4,468 (4,468)	13 ( 13 )				
	計	545,408 [112,964] (545,408 [112,964])	10,033 [2,521] (10,033 [2,521])	4,427 [4,427] (4,427 [4,427])	4,829 ( 4,829 )	4,468 (4,468)	13 ( 13 )				
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	6,014 ㎡		891		651,333						
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体				
	3,321 ㎡		武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円			
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円				
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要			—								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	鳥取大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
<b>&lt;学部&gt;</b>									
<b>地域学部</b>									
地域学科	4	170	-	680	学士 (地域学)	1.06	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士 (地域学)	1.05	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士 (地域学)	-	平成16年度	同上	平成29年度から学生募集停止
<b>医学部</b>									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町86番地	
生命科学科	4	40	-	160	学士 (生命科学)	1.01	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入学定員を変更
<b>工学部</b>									
機械物理系学科	4	115	-	460	学士 (工学)	1.03	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
生物応用工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
土木工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止

社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	-	880	学士 (農学)	1.02	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	-	-	-	学士 (農学)	-	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	-	210	学士 (獣医学)	1.03	平成25年度	同上	
獣医学科	6	-	-	-	学士 (獣医学)	-	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	-	40		0.62	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	-	20	修士 (地域学)	0.45	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	-	20	修士 (教育学)	0.80	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	-	330	修士 (工学又は学術)	1.21	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	-	92	修士 (農学)	0.97	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	-	40	修士 (農学又は学術)	0.97	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	-	-	-	修士 (地域学)	-	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.24	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	1.04	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	-	20	修士 (生命科学)	0.80	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	-	22	修士 (再生医科学)	1.40	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	-	28	修士 (保健学)	1.10	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	-	15	博士 (生命科学)	0.60	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	-	21	博士 (再生医科学)	0.32	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	-	12	博士 (保健学)	1.50	平成20年度	同上	
工学研究科									
博士前期課程									

機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.44	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.25	平成30年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	0.71	平成30年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.75	平成30年度	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成元年度	同上	平成30年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成30年度から学生 募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<持続性社会創生科学研究科 国際乾燥地科学専攻（博士前期課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	恒川 篤史 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地開発学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	山中 典和 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地緑化学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II インターンシップI インターンシップII 海外実践I 海外実践II 海外実践III
専	教授	山本 定博 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地土壌化学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	辻本 壽 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地植物資源学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	藤巻 晴行 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II 乾燥地灌漑排水学 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	恒川 篤史 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地開発学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	山中 典和 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地緑化学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II インターンシップI インターンシップII 海外実践I 海外実践II 海外実践III <b>海外実践演習</b> <b>国内実践演習</b>
専	教授	山本 定博 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地土壌化学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	辻本 壽 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地植物資源学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	藤巻 晴行 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II ( <b>食糧・農業</b> ) 乾燥地灌漑排水学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	恒川 篤史 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地開発学特論 <b>乾燥地動物生態学特 論</b> 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	山中 典和 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地緑化学特論 <b>乾燥地動物生態学特 論</b> 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II インターンシップI インターンシップII 海外実践I 海外実践II 海外実践III <b>海外実践演習</b> <b>国内実践演習</b>
専	教授	山本 定博 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地土壌化学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	辻本 壽 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 乾燥地植物資源学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	藤巻 晴行 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 II ( <b>食糧・農業</b> ) 乾燥地灌漑排水学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	安延 久美 (54) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III 国際農業開発学 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
		緒方 英彦 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III 乾燥地農業造構学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	猪迫 耕二 (50) <平成29年4月> 乾燥地生物環境物理 学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
		THEIB OWEIS (67) <平成29年4月> トップサイエンティ ストレクチャI 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	安延 久美 (55) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際農業開発学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
		緒方 英彦 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 乾燥地農業造構学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	猪迫 耕二 (51) <平成29年4月> 乾燥地生物環境物理 学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	特別 招聘 教授	PAOLA BILLI (65) <平成29年4月> トップサイエンティ ストレクチャI サイエンティフィッ ク・ライティング・ アドバンスド 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	安延 久美 (56) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際農業開発学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
		緒方 英彦 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 乾燥地農業造構学特 論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	教授	猪迫 耕二 (52) <平成29年4月> 乾燥地生物環境物理 学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	特別 招聘 教授	PAOLA BILLI (66) <平成29年4月> トップサイエンティ ストレクチャI サイエンティフィッ ク・ライティング・ アドバンスド 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専任	教授	坪 充 (50) <平成30年4月> 乾燥地開発学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	木村 玲二 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I 乾燥地気候・気象学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		黒崎 泰典 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I 乾燥地気候・気象学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		谷口 武士 (36) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I 乾燥地緑化学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		田川 公太郎 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		寶來 佐和子 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	安 萍 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II 乾燥地植物資源学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	木村 玲二 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地気候・気象学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		黒崎 泰典 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地気候・気象学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		谷口 武士 (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地緑化学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		田川 公太郎 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		寶來 佐和子 (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	安 萍 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地植物資源学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	木村 玲二 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地気候・気象学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		黒崎 泰典 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地気候・気象学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		谷口 武士 (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地緑化学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		田川 公太郎 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		寶來 佐和子 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	安 萍 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地植物資源学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	西原 英治 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II 乾燥地栽培環境学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		山田 智 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II 乾燥地栽培環境学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	遠藤 常嘉 (47) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II 乾燥地土壌化学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		清水 克之 (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II 乾燥地灌漑排水学 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	齊藤 忠臣 (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II 乾燥地地圏環境保全学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		大谷 眞二 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論III 国際保健医学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	西原 英治 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地栽培環境学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		山田 智 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地栽培環境学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	教授	遠藤 常嘉 (48) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地土壌化学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		清水 克之 (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地灌漑排水学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	齊藤 忠臣 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地地圏環境保全学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		大谷 眞二 (50) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論III <b>(人間開発)</b> 国際保健医学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	西原 英治 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地栽培環境学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		山田 智 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地栽培環境学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	教授	遠藤 常嘉 (49) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地土壌化学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		清水 克之 (46) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地灌漑排水学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	准教授	齊藤 忠臣 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論II <b>(食糧・農業)</b> 乾燥地地圏環境保全学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		大谷 眞二 (51) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論III <b>(人間開発)</b> 国際保健医学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	安田 裕 (62) <平成29年4月> 乾燥地水資源学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	兵頭 正浩 (35) <平成29年4月> 乾燥地農業造構学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (43) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III 乾燥地土地管理学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	講師	池野 なつ美 (30) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	安田 裕 (63) <平成29年4月> 乾燥地水資源学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	兵頭 正浩 (36) <平成29年4月> 乾燥地農業造構学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (44) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III <b>(人間開発)</b> 乾燥地土地管理学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	<b>FEI PENG</b> (33) <平成29年4月> <b>トップサイエンティスト ストレッチャーII サイエンティフィック ライティング 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II</b>
専	講師	池野 なつ美 (31) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I <b>(環境)</b> 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	安田 裕 (64) <平成29年4月> 乾燥地水資源学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	兵頭 正浩 (37) <平成29年4月> 乾燥地農業造構学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	AYEHU NIGUSSIE HAREGEWEYN (45) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 III <b>(人間開発)</b> 乾燥地土地管理学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	准教授	<b>FEI PENG</b> (34) <平成29年4月> <b>トップサイエンティスト ストレッチャーII サイエンティフィック ライティング 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II</b>
専	講師	池野 なつ美 (32) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論 I <b>(環境)</b> 乾燥地環境評価学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II
専	講師	<b>石井 孝佳</b> (32) <平成30年4月> <b>乾燥地植物資源学特論 国際乾燥地科学特論 A 国際乾燥地科学特論 B 国際乾燥地科学特別 演習I 国際乾燥地科学特別 演習II</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	助教	衣笠 利彦 (40) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I 乾燥地植物生態学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		BAYSA ASRES ELIAS (37) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論III 国際農業開発学 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	助教	伊藤 健彦 (45) <平成29年4月> 乾燥地動物生態学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		ELTAYEB HABORA AMIN ELSADIG (43) <平成29年4月> 乾燥地分子生物学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	助教	岡本 昌憲 (39) <平成29年4月> 乾燥地分子生物学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		吉岡 有美 (30) <平成29年4月> 乾燥地水資源学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	衣笠 利彦 (41) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地植物生態学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		BAYSA ASRES ELIAS (38) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論III <b>(人間開発)</b> 国際農業開発学 <b>特論</b> 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	助教	伊藤 健彦 (46) <平成29年4月> 乾燥地動物生態学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		ELTAYEB HABORA AMIN ELSADIG (44) <平成29年4月> 乾燥地分子生物学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	助教	
		吉岡 有美 (31) <平成29年4月> 乾燥地水資源学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	衣笠 利彦 (42) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論I <b>(環境)</b> 乾燥地植物生態学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
		BAYSA ASRES ELIAS (39) <平成29年4月> 国際乾燥地科学特論III <b>(人間開発)</b> 国際農業開発学 <b>特論</b> 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	助教	
		ELTAYEB HABORA AMIN ELSADIG (45) <平成29年4月> 乾燥地分子生物学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II
専	助教	
		吉岡 有美 (32) <平成29年4月> 乾燥地水資源学特論 国際乾燥地科学特論A 国際乾燥地科学特論B 国際乾燥地科学特別演習I 国際乾燥地科学特別演習II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	黒沢 洋一 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼担	教授	伊藤 壽啓 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼担	教授	安藤 孝之 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III 国際協力特論 日本社会事情特論
兼担	教授	小野 達也 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼担	教授	仲野 誠 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 コミュニティ特論
兼担	教授	多田 憲一郎 (55) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼担	教授	霜村 典宏 (51) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II
兼担	教授	河田 康志 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論2
兼担	教授	日置 佳之 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論I
兼担	教授	古塚 秀夫 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I
兼担	教授	永松 大 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	黒沢 洋一 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼担	教授	伊藤 壽啓 (59) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼担	教授	安藤 孝之 (62) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際協力特論 日本社会事情特論
兼担	教授	小野 達也 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼担	教授	多田 憲一郎 (56) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼担	教授	霜村 典宏 (52) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	河田 康志 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論2
兼担	教授	日置 佳之 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	古塚 秀夫 (63) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	永松 大 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松田 敏信 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	大住 克博 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	長澤 良太 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	黒沢 洋一 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼担	教授	伊藤 壽啓 (60) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1
兼担	教授	安藤 孝之 (63) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論1 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際協力特論 日本社会事情特論
兼担	教授	小野 達也 (58) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2
兼担	教授	多田 憲一郎 (57) <平成29年4月> 持続性社会創生科学 概論2 地域経済学特論II
兼担	教授	霜村 典宏 (53) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論1 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	河田 康志 (61) <平成29年4月> 持続性社会創生技術 論2
兼担	教授	日置 佳之 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	古塚 秀夫 (64) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	永松 大 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松田 敏信 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	大住 克博 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	長澤 良太 (62) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	田村 文男 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論II
兼担	教授	會見 忠則 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論II
兼担	教授	東 政明 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論III
兼担	教授	渡邊 文雄 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論III
兼担	教授	田村 純一 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論III
兼担	教授	伊藤 敏幸 (62) <平成29年4月> グリーンサステイナブルケミストリー特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	能美 誠 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松村 一善 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	田村 文男 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	會見 忠則 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	山口 武視 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	中桐 昭 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	東 政明 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	渡邊 文雄 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	田村 純一 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	河野 強 (54) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	石原 亨 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	一柳 剛 (46) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	明石 欣也 (48) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	児玉 基一朗 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	伊藤 敏幸 (63) <平成29年4月> グリーンサステイナブルケミストリー特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	能美 誠 (60) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	松村 一善 (50) <平成29年4月> 生命環境農学特論I (里地里山環境)
兼担	教授	田村 文男 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	會見 忠則 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	山口 武視 (57) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	中桐 昭 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論II (生産資源環境)
兼担	教授	東 政明 (61) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	渡邊 文雄 (59) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	田村 純一 (56) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	河野 強 (55) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	石原 亨 (51) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	一柳 剛 (47) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	明石 欣也 (49) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	児玉 基一朗 (58) <平成29年4月> 生命環境農学特論III (生命環境科学)
兼担	教授	伊藤 敏幸 (64) <平成29年4月> グリーンサステイナブルケミストリー特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	大城 隆 (55) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼任	教授	坂口 裕樹 (55) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	増井 敏行 (47) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	片田 直伸 (50) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	小畑 良洋 (60) <平成29年4月> サステナブル資源 利用特論
兼任	教授	福山 敬 (49) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼任	教授	永松 利文 (53) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼任	教授	裕見 吉晴 (63) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
兼任	教授	石井 晃 (59) <平成29年4月> 計算社会科学
兼任	教授	横田 孝義 (59) <平成29年4月> スマート社会技術論
兼任	教授	黒岩 正光 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	西村 強 (56) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	香川 敬生 (53) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	檜谷 治 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	谷口 朋代 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	黒田 保 (48) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (62) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	大城 隆 (56) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼任	教授	坂口 裕樹 (56) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	増井 敏行 (48) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	片田 直伸 (51) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	小畑 良洋 (61) <平成29年4月> サステナブル資源 利用特論
兼任	教授	福山 敬 (50) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼任	教授	永松 利文 (54) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼任	教授	裕見 吉晴 (64) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
兼任	教授	石井 晃 (60) <平成29年4月> 計算社会科学
兼任	教授	横田 孝義 (60) <平成29年4月> スマート社会技術論
兼任	教授	黒岩 正光 (51) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	西村 強 (57) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	香川 敬生 (54) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	檜谷 治 (58) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	谷口 朋代 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	黒田 保 (49) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (63) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	大城 隆 (57) <平成29年4月> バイオ資源特論
兼任	教授	坂口 裕樹 (57) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	増井 敏行 (49) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	片田 直伸 (52) <平成29年4月> エネルギー化学特論
兼任	教授	小畑 良洋 (62) <平成29年4月> サステナブル資源 利用特論
兼任	教授	福山 敬 (51) <平成29年4月> 地域経済学特論I
兼任	教授	永松 利文 (55) <平成29年4月> 戦略的経営論 マーケティング特論
兼任	教授	裕見 吉晴 (65) <平成29年4月> 地域づくりとリスク マネジメント
兼任	教授	石井 晃 (61) <平成29年4月> 計算社会科学
兼任	教授	横田 孝義 (61) <平成29年4月> スマート社会技術論
兼任	教授	黒岩 正光 (52) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	西村 強 (58) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	香川 敬生 (55) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	檜谷 治 (59) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	谷口 朋代 (53) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	黒田 保 (50) <平成29年4月> 自然災害科学概論
兼任	教授	CATES ALEXANDER KIPPEN (64) <平成29年4月> 国際交流と異文化理解

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	山下 博樹 (51) ＜平成29年4月＞ 都市地域特論
兼任	教授	池田 玲子 (58) ＜平成29年4月＞ 日本社会事情特論
兼任	准教授	竹川 俊夫 (48) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生科学概論2
兼任	准教授	馬場 芳 (42) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生科学概論2
兼任	准教授	山岸 大輔 (40) ＜平成29年4月＞ 起業・知財論
兼任	准教授	吉野 公 (61) ＜平成29年4月＞ 研究者倫理 自然災害科学概論
兼任	准教授	原 豊 (51) ＜平成29年4月＞ 再生可能エネルギー特論
兼任	准教授	中村 公一 (40) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	塩崎 一郎 (55) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	矢島 啓 (50) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	浅井 秀子 (55) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	小野 祐輔 (42) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	小林 伸行 (52) ＜平成29年4月＞ 国際乾燥地科学特論 III
兼任	准教授	中 朋美 (40) ＜平成29年4月＞ 文化多様性特論
兼任	准教授	柿内 真紀 (50) ＜平成29年4月＞ 比較国際教育特論
兼任	准教授	河合 務 (44) ＜平成29年4月＞ 人間形成特論
兼任	准教授	一盛 真 (52) ＜平成29年4月＞ 人権教育特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	山下 博樹 (52) ＜平成29年4月＞ 都市地域特論
兼任	教授	池田 玲子 (59) ＜平成29年4月＞ 日本社会事情特論
兼任	客員教授	MAMEDOV AMIRAKH (56) ＜平成29年10月＞ トップサイエンティスト レクチャIII
兼任	准教授	竹川 俊夫 (49) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生科学概論2
兼任	准教授	馬場 芳 (43) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生科学概論2
兼任	准教授	山岸 大輔 (41) ＜平成29年4月＞ 起業・知財論
兼任	准教授	吉野 公 (62) ＜平成29年4月＞ 研究者倫理 自然災害科学概論
兼任	准教授	原 豊 (52) ＜平成29年4月＞ 再生可能エネルギー特論
兼任	准教授	中村 公一 (41) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	塩崎 一郎 (56) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	浅井 秀子 (56) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	小野 祐輔 (43) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	小林 伸行 (53) ＜平成29年4月＞ 国際乾燥地科学特論 III (人間開発) 国際教育特論
兼任	准教授	中 朋美 (41) ＜平成29年4月＞ 文化多様性特論
兼任	准教授	柿内 真紀 (51) ＜平成29年4月＞ 比較国際教育特論
兼任	准教授	河合 務 (45) ＜平成29年4月＞ 人間形成特論
兼任		一盛 真 (53) ＜平成29年10月＞ 人権教育特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	山下 博樹 (53) ＜平成29年4月＞ 都市地域特論
兼任	教授	池田 玲子 (60) ＜平成29年4月＞ 日本社会事情特論
兼任		未定 トップサイエンティスト レクチャIII
兼任	准教授	竹川 俊夫 (50) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生科学概論2
兼任	准教授	馬場 芳 (44) ＜平成29年4月＞ 持続性社会創生科学概論2
兼任	准教授	山岸 大輔 (42) ＜平成29年4月＞ 起業・知財論
兼任	准教授	吉野 公 (63) ＜平成29年4月＞ 研究者倫理 自然災害科学概論
兼任	准教授	原 豊 (53) ＜平成29年4月＞ 再生可能エネルギー特論
兼任	准教授	中村 公一 (42) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	塩崎 一郎 (57) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	浅井 秀子 (57) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	小野 祐輔 (44) ＜平成29年4月＞ 自然災害科学概論
兼任	准教授	小林 伸行 (54) ＜平成29年4月＞ 国際乾燥地科学特論 III (人間開発)
兼任	准教授	中 朋美 (42) ＜平成29年4月＞ 文化多様性特論
兼任	准教授	柿内 真紀 (52) ＜平成29年4月＞ 比較国際教育特論
兼任	准教授	河合 務 (46) ＜平成29年4月＞ 人間形成特論
兼任		一盛 真 (54) ＜平成30年10月＞ 人権教育特論



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任								
		国内実践演習						

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- 平成29年3月 岡本 昌憲 助教が辞任。
- THEIB OWELIS 特別招聘教授就任辞退。後任として平成29年4月、PAOLO BILLI 特命教授が就任。
- 平成29年4月、FEI PENG 准教授が就任。
- 平成29年4月、次の教員が昇任。  
(准教授→教授) 山田 智、遠藤 常嘉、  
(助教→准教授) 衣笠 利彦

【平成30年度】

- 平成30年3月、伊藤 健彦 助教が辞任。
- 平成30年4月、坪 充 教授及び石井 孝佳 講師が就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ **赤字で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
4	3	2
名	名	名

- (注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号)により算出される教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
9	15	1	6	31	12	15	2	3	32	12	15	2	3	32
(11)	(15)	(1)	(4)	(31)						[ 3 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ Δ3 ]	[ 1 ]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
23	8	0			24	8	0			24	8	0		
(23)	(8)	(0)								[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には、「現在(報告書提出時)の状況」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	1	1
歳	名	名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)。および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{32}{31} = \boxed{103.22} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{1}{32} = \boxed{3.12} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	THEIB OWEIS	選択	トプサイエティストレッチャ I	①	平成29年3月 他機関転出のため就任辞退 (29)			
			選択	国際乾燥地科学特論A	①				
			選択	国際乾燥地科学特論B	①				
			必修	国際乾燥地科学特別演習 I	①				
2	助教	岡本 昌憲	必修	国際乾燥地科学特別演習 II	①	平成29年3月 他大学転出のため就任辞退 (29)			
			選択	乾燥地分子生物学特論	①				
			選択	国際乾燥地科学特論A	①				
			選択	国際乾燥地科学特論B	①				
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	6 科目	計	6 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	助教	伊藤 健彦	選択	乾燥地動物生態学特論	①	H30.3.31付け他大学転出のため辞任 (30)			
			選択	国際乾燥地科学特論A	①				
			選択	国際乾燥地科学特論B	①				
			必修	国際乾燥地科学特別演習 I	①				
			必修	国際乾燥地科学特別演習 II	①				
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	3 科目	選択	3 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	5 科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	7 科目	選択	7 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	11 科目	計	11 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{31} = \boxed{9.67} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

該当なし

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…就任辞退及び辞任の専任教員の担当科目にあつては、他の専任教員が当該科目を担当するため、科目の未開講がないことから、学生への影響はない。  
 学生への周知方法…履修の手引きの冊子類等により周知している。

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<持続性社会創生科学研究科 国際乾燥地科学専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況  
鳥取大学教育支援委員会（常置委員会） ※規則は別紙のとおり

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）  
年10回程度（委員会規則により組織された委員の過半数の出席をもって開催している。）  
〔FD活動については、別途、教育支援・国際交流推進機構及び各部局等がそれぞれ行っている。〕

c 委員会の審議事項等

一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。  
二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。 等

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 新任FD研修会
- ・ 全学FD研修会
- ・ 全学FD講演会
- ・ 授業公開
- ・ 英語で効果的に教える方法

b 実施方法  
教育支援・国際交流推進機構が行うFD活動については、機構長を中心に、実施・運営を教育センターが行っている。

- ・ 新任FD研修会については参加を必須とする。
- ・ その他のFD研修会及び講演会等は、任意または部局から推薦された者が参加する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）  
平成27年度及び平成28年度については、大学全体のFD活動参加率は75%となっている。  
平成29年度については、88%となっている。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 不定期に教育支援委員会に報告し、各学部等委員へ報告している。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期  
各学期（若しくはクォーター）の中間期並びに学期末毎に各1回行う。  
（学期末アンケートはすべての教員について必須であり、中間期に行うアンケートについては、採用後3年以内の教員のみが必須となる。）

b 教員や学生への公開状況、方法等  
学期末アンケートについて、本学ホームページに、「科目名」、「アンケート回答数」、「評価平均値」を公開している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 研究科の運営については概ね計画どおりであるが、設置の趣旨・目的の達成のため、今後も入学者の確保等の課題の克服や更なる教育改善に取り組んでいくこととした。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期 未定</p> <p>b 公表方法 未定</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <ul style="list-style-type: none"><li>平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定</li></ul>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表（予定）の有無 ( <input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 )</p> <p>b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ( 平成 30 年 9 月 1 日 )</p>
--

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。  
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

○鳥取大学教育支援委員会規則

平成16年4月9日  
鳥取大学規則第74号

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学の管理運営に関する規則（平成16年鳥取大学規則第57号）第18条第6項の規定に基づき、鳥取大学教育支援委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育方針・教育計画の立案及び実施に関すること。
- 二 教育に関連する中期目標・計画等の運営の基本方針に関すること。
- 三 その他大学教育に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- 一 理事（教育担当）（以下「理事」という。）
- 二 各学部（工学部を除く。）の学部長又は副学部長（教務担当）
- 三 工学研究科の研究科長又は副研究科長（教務担当）
- 四 教育センター長及び教員養成センター長
- 五 学生部長及び学生部教育支援課長
- 六 その他委員長が必要と認めた者

2 前項第6号の委員の任期は、委員長がその都度定める。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、理事をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(議事)

第5条 委員会は、委員の過半数の出席をもって開くものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(専門委員会)

第7条 委員会に、専門的事項を調査審議するため、専門委員会を置くことができる。

2 前項の専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生部教育支援課において処理する。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、平成16年4月9日から施行し、平成16年4月1日から適用する。
- 2 鳥取大学全学教育委員会規則（平成14年鳥取大学規則第3号）は、廃止する。

附 則（平成18年12月14日鳥取大学規則第144号）

- 1 この規則は、平成19年1月1日から施行する。ただし、第3条及び第7条の改正規定並びに次項の規定は、平成19年4月1日から施行する。

2 鳥取大学教育支援委員会に設置する専門委員会に関する細則（平成14年鳥取大学規則第5号）は、廃止する。

附 則（平成19年3月14日鳥取大学規則第20号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月25日鳥取大学規則第27号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年5月21日鳥取大学規則第72号）

この規則は、平成20年5月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成20年4月1日から適用する。

附 則（平成21年6月22日鳥取大学規則第66号）

この規則は、平成21年6月22日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成21年4月1日から適用する。

附 則（平成22年3月30日鳥取大学規則第59号）

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成22年6月21日鳥取大学規則第96号）

この規則は、平成22年6月21日から施行し、改正後の鳥取大学教育支援委員会規則の規定は、平成22年4月1日から適用する。

附 則（平成23年4月18日鳥取大学規則第52号）

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成25年2月5日鳥取大学規則第4号）

この規則は、平成25年2月5日から施行する。

附 則（平成27年3月24日鳥取大学規則第28号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。